昭和24年3月19日第3種郵便物認可 昭和32年10月20日印刷 昭和32年10月25日発行 第38輯第10号(毎月1回25日発行)

建築と社会

日本建築協会

住宅特集号

1957—10

近代感覚の先端を行く...



阪神百貨店納エスカレータ N—04

日立のエスカレータ

近代感覚豊かな建築美にマッチした室内設備は建築の機能を十分生かすとともに快い雰囲気をかもし出すものであります。
日立のエスカレータは，斬新なデザインと精巧な設備により，新しい息吹きを建築美に表現するエスカレータとして，各方面に御好評を頂いております。

エレベータ・ダムウェータ

日立製作所

TRADE MARK



DOG

メンブレン式防水

の補強材料は30年の経厂を誇る

ドッグ印で!!

ドツグ印	アスファルトルーフィング
〃	アスファルトフエルト
〃	砂付ルーフィング
〃	メルタイトルーフィング
〃	キンマレアタィト（高級瀝青金麻布）
〃	ヘツシヤンファブリツク（瀝青黄麻布）
〃	コツトンファブリツク（瀝青綿布）
〃	白麻ファブリツク（瀝青苧麻布）
〃	ゲオンタイト（伸縮目地板）

地下鉄道、高架鉄道の如き激しい震動箇所でも弊社製品は完璧の防水効果を発揮して居ります

型録・見本・仕様書
御報呈上

日本工業規格表示許可工場

株式会社工英社

大阪市西成区橘通9丁目24番地　電話天下茶屋㊽8861・8862番

MKK

ドアーハンガー

本邦唯一の長尺レール {12尺 / 9尺



特長　在来の市販6尺レールに較べ継目が最小限度にすみ数多の継目によって、とかく運行の円滑と簡易取付を欠く憂いを解消し扉が軽快に操作できる。



種　目

トラックレール　ガイドレール　カーブレール
6，9，12尺　6，9，12尺

木製扉用
鉄　扉用（スチールボール / スチールローラー入）**複車・単車**ハンガー
重量型ハンガー
其の他ブラケット附属品一切

御用命は全国各地有名建築金物店へ御照会願います　　**カタログ進呈**

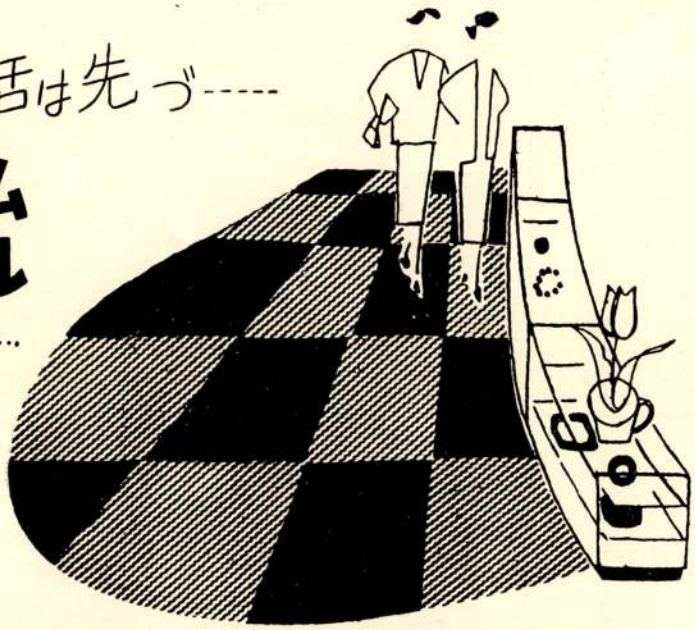


株式会社 三谷製作所

東京都足立区高野町二一八番地
TEL　足立(88) 4048・4239

文化的な生活は先づ-----

リノリューム
リノタイル
の使用から……



東洋リノリューム株式会社

本社工場 伊丹市伊丹五五八電伊丹(代)3531
東京支店 中央区銀座西・三和ビル 電京橋1701
大阪事務所 東区瓦町二・三和ビル 電北浜375・376



シーリングパテ

窓ガラス防水パテ，スレート又はボード類の間隙充填に

NO.1001



吸音板，防熱板を天井壁面及びダクト面に

NO.195



工，竹工，合板に，水に強い，安い，使い易い

NO.601

建築用セメダイン

セメダイン株式会社

本社　東京都千代田区神田　TEL ㊽3131
支店　大阪市南区大宝寺東　TEL ㉗3456

ヒッターライト

日立メラミン　プラスチックス　化粧板

日立電線

日製産業株式會社大阪営業所

大阪市北区神明町16（日製ビル）TEL (34) 1854. 6178（代表）

特許出願中

平川-MPボイラ

煙管式ボイラの「革命兒」現る！

経費節減 527万円の利益を生む

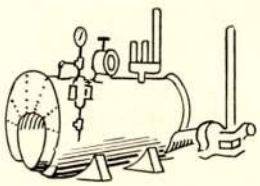
☆高性能・輻射型
☆石炭・オイル・ガス焚
☆1年間(7200時間)の燃料節約額

7′×30′ランカシヤボイラと比較して

527万円益

(但し E.E.2000kg/hr.
6000カロリー石炭6000円/屯
1日24時間1月25日として)

大阪府立工業奨励館
公式試験成績
汽缶効率 81.2%
石炭焚にて
排ガス温度 197℃



◁営業課目▷ 平川～水管ボイラ、平川～機関車型ボイラ
平川～竪型ボイラ、外ボイラ全般・輸送機械

株式會社 平川鉄工所

本社・工場 大阪市大淀区大仁西2の1 電話福島㊽1975－8
東京営業所 東京都中央区八重州6の7 電話㊷5883・7787－8
九州出張所 福岡県小倉市富野545 電話小倉⑤1362

白蟻退治に!!

化 マルカ

コンクリートでも
穴をあける白蟻.....



ANTOX
アントックス
白蟻駆除剤



葉書にてカタログ呈

家が倒れるまで被害に気づかない，おそろしい白蟻に対して，アントックスは絶大な偉力を示します。アントックスはペンタクロロフェノール，多塩化ベンゼン，γ，BHC などを主成分とし防腐・忌避剤を配合したものであります。
無色の油剤で，使用法も簡単，効果は長時間持続し，変質もなく，防蟻，殺蟻，防腐などの作用を強力に兼備しております。価格も低廉です。

大阪化成株式会社
本社・大阪市南区心斎橋北詰 電(25) 631～635
支社・東京都中央区西八丁堀1の3
電(55)2300・5055

（衛陶マーク）

東洋陶器の衛生陶器と附属金具

Toyotoki

（金具マーク）



新製品
S—170
スミ付ロータンク

弊社は本社・茅ヶ崎の各衛陶工場及び金具工場共にＪＩＳの指定を受けた唯一の衛生器具総合メーカーです

品質管理の優秀な
東洋陶器製品をセットで御使用下さい

東洋陶器株式會社

本　社
小倉市篠崎町458
ＴＥＬ ⑤ 2481～5

大阪営業所　大阪市東区伏見町５の３　ＴＥＬ ㉓ 4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌

茅ケ崎工場
神奈川県茅ケ崎市
ＴＥＬ 2105～8

ビニール製　壁・襖貼材料

ロンフイックス



特殊加工がしてありますから，どんな糊でも又素人でも容易に貼れます。
インク，油，手垢等の汚れも石鹸水できれいにとれて水拭が可能です。　（特許出願中）

床材料の決定版！

ロンリウム

（ビニール製）



東京地下鉄・東急，新車に使用されています。
それは感触が柔らかく，手入れが簡単でしかも毎日多数の乗降者に耐え得る等その特性が他の床材より優れている事が認められたからです。
標準寸法幅6尺×長30碼×厚2.5粍（１巻15坪）

川口ゴム工業株式会社

東京都葛飾区本田四ツ木町54　　電話葛飾（69）1946—9
（全国有名内装工事店に御照会下さい）　　（カタログ贈呈）

会　告

午　餐　会

10月10日

午　餐　会　開　催

10月10日は，われらの建築会館が開館して満1年に当ります。お蔭様で，関係外部からの使用申込も非常に増加し．建材展示場の参観者も多数によつて．本会並に諸会の使用と相俟ち．その利用度は極めて高い状況であります。この開館の日を記念し．最近外遊から帰朝された横尾教授を迎えて．下記により午餐会を開催致します。御多忙の際と存じますが．御繰合せ多数御出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1．日　時　10月10日（木）11時半

1．場　所　近畿建築会館4階集会室

1．お　話　京大教授　工博　横尾義貫氏

氏は今夏欧米．とくに米国における原子力関係の建築について視察され最近帰朝されました。興味のあるお話が伺われることと存じます。

1．会　費　500円

1．御申込　10月8日までに会費を添えて事務局まで御申込下さい。

会　告　1

臨　時　総　会　開　催　通　知

秋涼の候会員各位には愈々御清栄のことと慶賀に存じます。

このたび下記のとおり本会の臨時総会を開催致します。御多忙中恐縮に存じますが御繰合わせ多数御出席下さいますようお願い申上げます。

追て本総会は，総正会員の20分の1以上の出席を必要と致しますので，御出席できない正会員は，本誌に添附の委任状（準会員は不要）に記名御捺印の上，本会まで是非御送附下さいますようお願い申上げます。

記

1. 日　時　10月24日（木）午後4時
1. 場　所　近畿建築会館（大阪市東区北浜3ノ37）
1. 議　事　(1) 定款変更の件
(2) 昭和31年度中（1月—3月）事業報告の件
(3) 昭和31年度決算承認の件
(4) 昭和32年度予算承認の件　以上

昭和32年10月1日

社団法人　日本建築協会
会長　竹腰健造

定　款　変　更　案

第21条　役員の任期は2年とし，選任年度の次期の事業年度初からこれを起算する。但し，評議員の任期は，選任年度の3月からこれを起算する。

役員は，同一の役員に重任することができない。但し，特別の事情あるときは夫々の選任機関の承認を得て，重任することができる。

（3項省略）

役員に欠員を生じたときは，これを補選する。但し第19条に掲げる最低数を欠かないときは，次の評議員会において承認を得た上，次の改選期まで補選しないことができる。

現　行　第21条　役員の任期は2年とし，選任年度の次期の事業年度初からこれを起算する。但し，評議員の任期は，選任年度の2月からこれを起算する。

役員は同一の役員に重任することができない。但し，特別の事情あるときは評議員会の承認を得て，重任することができる。

（3項省略）

役員に欠員を生じたときは，遅滞なくこれを補選する。但し，第19条の定数を欠かず，評議員会でその必要がないと認めたときは，この限りでない。

変更の理由　（イ）評議員の任期の起算を3月とすることは，総会の開催を2月に変更するためである。

（ロ）役員重任の場合に評議員会の承認を得る事項を変更することは，会の最高機関である総会で決議した事項を評議員会で承認するという不適当な手続きを是正するためである。

（ハ）役員の欠員補選に関する変更は，字句を明確にし，実状に即するようにするためである。

第31条　通常総会は，毎年2回2月および6月にこれを開く。

（以下省略）

現　行　第31条　通常総会は，毎年1回1月これを開く。

（以下省略）

変更の理由　現行の毎年1回1月の総会開催では，前年度の決算と当年度の予算の審議について非常に時日が経過しすぎているので，これを是正するために毎年2回開催することとし，その時期を2月および6月とするものである。

第38条　評議員会は，毎年3月，6月および11月に定時会議を開き，（以下省略）

現　行　第38条　評議員会は，毎年3月および11月に，定時会議を開き，（以下省略）

変更の理由　通常総会の開催回数増加に伴い評議員会の定時会議もこれを1回増加し，その時期を6月とするものである。

附　則　本定款の変更は主務官庁の認可の日からこれを施行する。

会　告　2

第2回写真コンクール
入　選　者　発　表

第2回建築写真コンクール入選者発表

標記コンクールは，5月に発表8月末日をもつて〆切りましたところ，応募者・応募点数とも第1回の倍の多数（50点）が集りました。早速9月11日，森忠一，多比良敏雄，恒成一訓，梅原幸彦，高橋亮二各審査員および村上事業委員の出席をみて，本会4階集会室において慎重審査いたしました結果，下記5作品が入選，2作品が佳作とそれぞれ決定いたしました。ここに氏名を発表いたします。尚入選および佳作の作品は追て本誌上に掲載いたします。

入　選（5点）

建　設（新大阪ビル工事場）	禰屋毅一　氏
交　錯（新朝日ビル工事場）	同　上
夢の跡（神戸市住吉町）	小林貞彦　氏
稜　線（姫　路　城）	三川栄吉　氏
歩み板（神戸高校体育館屋根）	同　上

佳　作（2点）

錦帯橋（岩　　国）	小林貞彦　氏
記　念（神戸市本山町）	同　上

会と催　10月

原　子　力　講　座
12　日　午　後　1　時

建築技術者のための原子力講座

と　き　10月12日（土）午後1時～5時
ところ　大阪建設会館6階集会場
演題・講師

原子力について
大阪大学教授　理博　浅田常三郎氏
原子力と建築技術について
京都大学教授　工博　横尾　義貫氏
原子力建築の施工について
株式会社大林組研究室　菅田　豊重氏

映　画

① **コールダー・ホール建設**　イーストマンカラー・3巻・28分　16mm・英語版・日本語解説

内容：この映画はコールダー・ホールに英国最初の原子力発電所が建設される記録の物語である。

② **英国の原子力発電の発展**　イーストマンカラー・2巻・20分　16mm・日本語版

内容：英国のハウエル研究所を中心として成就された英国原子力発電の現況とこんごの発展を物語る映画である。

▶以上の映画はいずれも英国総領事館より提供されたものであります。

・・参加→お申込いただいた方は参加者名簿に記載し，当日受付て参加者数を確認するため，更めて前記名簿により受付しますから，当日お申込みなく参加されてもお断りすることがあります。なお一部の方々は励行されておりましたが，こんごは必ず，会員章(バッチ)を着用願います。会員章(バッチ)は1個150円で事務局にあります。

・・不参→必ず前以て取消の旨連絡下さるよう願います。

南海会館見学
15日午後2時

南　海　会　館　見　学　会

と　き　10月15日（火）午後2時（集合）—4時（解散）

ところ　南海会館正面玄関前

申　込　10日までにお申込み下さい，ただし定員（100名）に達したときは〆切ります。

建物概要

設　　計	坂倉準三建築研究所
監　　理	南海会館技術部・坂倉準三建築研究所
施　　工	清水建設株式会社大阪支店
所 在 地	大阪市南区難波新地
工　　期	着工　昭和31年9月　竣工　昭和32年9月
建築面積	新館　建坪　1,306.82坪　延　坪　11,573坪 旧館　延坪　3,245坪　総延坪　14,818坪
構造・規模	鉄筋コンクリート造，地下2階・地上8階，ペントハウス3階
用　　途	Oブロック　南海電鉄事務室 Dブロック　高島屋売場，結婚式場，高島屋本社事務所 Tブロック　映画・劇場大・中・小3館
特　　色	建物内外部に陶管ブロックを使用した。色調としては黒色，黄色を主に使用している。

毎日大阪会館
第2期工事の
基礎工法見学
18日午後3時

毎日大阪会館第2期新築工事基礎電気固結工法見学会

と　き　10月18日（金）午後3時（集合）—5時（解散）

ところ　工事現場事務所前（毎日大阪会館南側東入る）

申　込　15日までにお申込み下さい．なお定員（100名）に達したとき〆切ります。

毎日大阪会館（第2期）建物概要

敷地面積	779.25坪
建築面積	751.93坪
延面積	5,468.94坪
9階パラペット天端	G.L+31,000m
塔屋パラペット天端	G.L+43,000〃
基礎下端	G.L−10,150〃
電気固結設備	
基礎版面積	2,500m²
要固結土量	38,800m³
陽極47本	外径50nn 長さ12m
同アルミニウム量	1,913kg
陰極18本	サンドパイル径240nn 長さ9m
電動発電機	出力100V900A 1台
変圧整流機	〃 60V600A 1〃
〃	〃 60V300A 1〃
真空ポンプ	3″Dナッシュ型 15HP 排気量 6m³/min

電気固結工法とは：

電気固結工法というのは，土木関係工事で，最近ときどき用いられるようになつた地盤安定工法の一つである。在来よりよく用いられる地盤安定工法の一つに，ウエルポイント工法なるものがあるが，この工法では，透水係数の低い地盤では真空揚水を行つても排水効果が得られない。かかる地盤においては，電気固結工法は最も効果的である。すなわち，ウエルポイントの間に電極を挿入して，直流電流を通ずれば，粘土内の間隙水は，陽極より陰極に向つて移動し，陰極附近に設けられたウエルポイントからの揚水量は，飛躍的に増加して，圧密を促進することができる。これが電気滲透工法である。なお，極棒にアルミニウムを用いると，電解によつて生じたアルミニウムの化合物のために，地盤はさらに固結せられ，元に戻らない。これを化学的電気固結工法といつている。

第4回鉄筋コンクリート技能講座

1. **対　象**　鉄筋コンクリート工事に携る技能者（現場係員．工長．2級建築士受験者の程度）

2. **会　期**　—（講義）—
10月14日—10月25日の内6日間　午後6時～8時（2時間）
—（実習）—
10月28日—10月30日の3日間　午後2時～4時
於　大阪生コンクリート K.K. 佃工場

3. **会　場**　（講義）大阪建設会館6階集会場

4. **申　込**　10日までに受講料（会員800円．会員外850円．ただしテキスト代を含む）を添えて本会事務局へ申込のこと。

5. **講義の日程・科目・講師**

日　程	科　目	講　師
10月14日(月)	材　料	大阪市立都島工高　教諭　益尾辰雄氏
10月16日(水)	試　験　法	大阪大学教授　工博　奥島正一氏
10月18日(金)	水・混和剤・調合	株式会社　大林組　谷口尚武氏
10月21日(月)	工　法	株式会社　大林組　寺沢一夫氏
10月23日(水)	工　法	清水建設株式会社大阪支店　金子　豊氏
10月25日(金)	特殊工法	株式会社　竹中工務店　中出定夫氏

第4回若い会員の集い

今月は．前回に引続いて土と施工の問題を中心として．下記要領により開催いたしますからお誘い合せ多数御出席下さるようお願い致します。なおこんごのテーマについて御希望がありますれば事業委員会宛にお寄せ下さるよう併せて御願いします。

記

1. **とき**　10月17日（木）午後6時～8時

1. **ところ**　本会地下談話室

1. **テーマ**　「土と基礎のあれこれ」

- 当日は．中出定夫氏（K.K.竹中工務店）および他1名の方に御出席をいただくことになつております。
- 御出席者は夕食を済まされた上．定刻を厳守御参集下さい。

事業委員会若い会員の集い小委員会主査　三品哲夫

会費払込みお願い

このたび下期会費の御請求を申しあげますので．木号挿込の振替用紙を御利用の上．至急御払込下さるようお願い申しあげます。

なお7月10日付書面にてお願い申し上げました〝建築塗料〟誌御負担金 ¥20 を含めて御請求申し上げておりますから御了承下さい。

住宅美素工事の創始者

◉新築住宅に拭込手入のいらぬ美素工事
◉古い住宅が新築同様となる美素工事
◉20有余年実施、改良を加えた美素クリーム使用

ビルディングの床・ガラスの月極清掃工事

美素ワツクス・美素水性ワツクス使用

大阪市東区瓦町弐丁目
（三和ビル）

株式会社 **美素工業所**

電話 (23) 5888 / 4938 / (77) 8050

建物クリーニングとシリコーン防水

◉美素式ビルデイング洗浄工事
◉建物外壁サンドブラスト工事
◉建物外壁各種吹付工事

シリコーン美素式防水工事

米国ダウ・コーニング会社製のシリコーンを原料
として作られた最新強力防水剤エバーシール使用
溶剤は高級溶剤を使用し屢黄色変化を来たす石油剤を使用せず

大阪市東区瓦町弐丁目
（三和ビル）

株式会社 **美素工業所**

電話 (23) 5888
(23) 4938
(77) 8050

通常振込料金加入者負担

払込通知票

		十	万	千	百	十	番
口座番号	※ 大阪		3	9	9	7	5
加入者名	※ 日本建築協会						

金額	※	億	千	百	十	万	千	百	十	円

払込人住所氏名 ※

備考

受付局日附印

（郵政省）

各票の※印欄は、払込人において記載して下さい。

文字は正確、明りように、数字はアラビヤ数字を使つてお書き下さい。

通常振込料金加入者負担

払込票

		十	万	千	百	十	番
口座番号	※ 大阪		3	9	9	7	5
加入者名	※ 日本建築協会						

金額	※	億	千	百	十	万	千	百	十	円

払込人住所氏名 ※

料金	払込	特殊 円
備考		

受付局日附印

局番号印

（郵政省）

記載事項を訂正した場合は、その箇所に証印して下さい。
各票の記載事項に間違のないことをお確め下さい。

この欄は、加入者あての通信にお使い下さい。

通　信　欄

¥.....円也

会費

自 昭和　　年　　月

至 昭和　　年　　月

秋の桂，修学院離宮見学会

本会恒例の標記離宮見学会を下記要項で開催いたしますから，御希望の方は要項記入のハガキで至急お申込み下さい。尚，見学日時は下記により決定次第参加者に御連絡申上げます。

（参考）申込締切→名簿製作→宮内庁→本会え許可及人員指定→参加決定者に通知

要　　項

(1) **申込**は御希望の離宮1カ所に限る

(2) **予定人員**　桂　30名　修学院　50名

(3) **締切**　10月10日（予定人員に達した時は期日前でも締切ります）

(4) **見学予定日**　10月→下旬

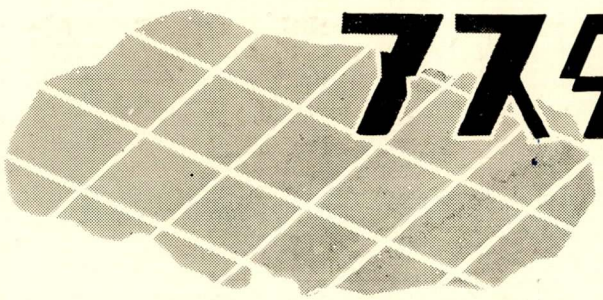
(5) 初回申込者を優先取扱います

(6) 申込は整理の都合上　大阪市東区北浜3—37　日本建築協会会合係宛に願います。

申込書記入事項　(イ) 見学御希望の離宮1カ所名　(ロ) 氏名　(ハ) 年令　(ニ) 勤務先名称（職名も併記）　(ホ) 現住所

最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル（2粍厚）



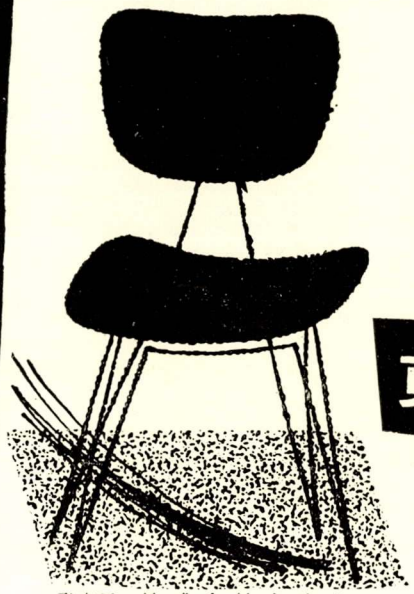
アスタイル　を

藤森工業株式会社

本　　社　東京都中央区日本橋通1—5（中内ビル）
専用電話　東京(28)6271～3番
大阪営業所　大阪市西区土佐堀通1丁目1番地（大同ビル709号室）
電話土佐堀(44)0225・7569・3527（直通）3131（ビル交換）

優れたナイロンカーペット！

トーレ
Toray
Trade Mark



東レ ナイロン絨氈・緞通は100%スパン
ナイロン糸を使用したもので

★弾力性に富んでいます
★驚く程摩擦に強い
★吸塵性が非常に少ない
★虫の害を全く受けません

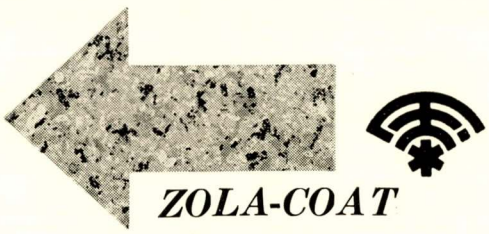
東レナイロン

絨氈・緞通

東洋レーヨン株式会社

発売元　株式会社泉商会
大阪市北区宗是町1（大ビル150号）
TEL (44) 2736～9





ZOLA-COAT

新しい塗料から生まれる新しい環境

コンクリート・モルタル・プラスター・木材・金属
紙・繊維・皮革・その他あらゆる材料に深さと魅力
を与える高分子粒子状多彩塗料

A Plastic Coating, Multi-color Paint

ゾラコート

米国特許 No. 2,591,904
英国特許 No. 760,605
日本特許 No. 231,698

関西ペイント
大阪市東区伏見町5丁目27

●カタログ御希望の方は当社宣伝課迄御申付け下さい。

建築と社会

10

住　宅　特　集

デザイン：岩本　博行

表　紙　に　つ　い　て

第2回写真コンクール入選作品

撮影者　樋屋毅一（京阪神急行営繕課）

画　題　交錯―大阪中之島新朝日ビル

日　時　昭和32年8月上旬

データ　キャノンⅢAキャノン100mm

フイルム　ミニコピー

建　築　と　社　会

第38集・第10号

売　価　1部130円・送料共

昭和32年10月20日印刷

昭和32年10月25日発行

発行所　社団法人　日本建築協会

大阪市東区北浜3丁目37

電話　北浜㉓9648・9649・9640番

振替口座　大阪39975番

発行人　沖田誠一

編集人　松井昭光

印刷所　株式会社研文社

大阪市北区堂山町66

電話　㊱2091～3番

印刷者　網野栄

1　9　5　7　年　10　月　号　目　次

作　品　作　風

三田東急アパート……14

切戸町施設付住宅……20

兵庫県の併存住宅「Sビル」……23

横浜市内共同ビル紹介……26

住吉町6丁目第3共同ビル……26

翁町1丁目共同ビル……28

長者町4丁目第2共同ビル……30

扇町2丁目共同ビル……31

建　築　の　眼……32

本　　文

三田 TOKYU-APARTMENTS の企画と経営について……

……増田　誠一……33

横浜市内共同ビル群建設5年……石橋　逢吉……36

座　談　会

1. 当面の住宅政策のポイントをつく

併存住宅・都市再開発・公団住宅と家賃等……41

2. 婦人と住宅……大阪の婦人団体と語る

住宅環境・規模・造築・住宅政策……59

3. 婦人と住宅について

日本間と洋間・子供の部屋・家相……65

併存住宅建設のための手引

金融公庫の中高層耐火建築物の融資について……

……竹内佐平治……50

住宅公団の市街地施設について……小西　嘉夫……52

住宅関係の税金の問題

住宅新（増）築に伴い賦課される税と

保存登記の登録税について……西嶋徳太郎……55

鹿児島での住宅……扇田　信……68

巷　の　声

市民は建築家に何を望むか……70

技　術　講　座

住宅団地植栽の問題点……中村　一……72

設備原論Q・A……関西設備原論研究会……77

15. ディグリーデーとはなにか，

燃料消費量はいかにして求めるか

書　　評

町大工――東京の職人おぼえがき……藤田　邦昭……79

商店街と高層建築……渡辺　禎己……79

住　宅　総　覧……絹谷　祐規……80

住　宅　年　報……絹谷　祐規……81

会　員　の　声……82

二上山をあるく……室井　修……83

会　　報……86

広　告　目　次……90

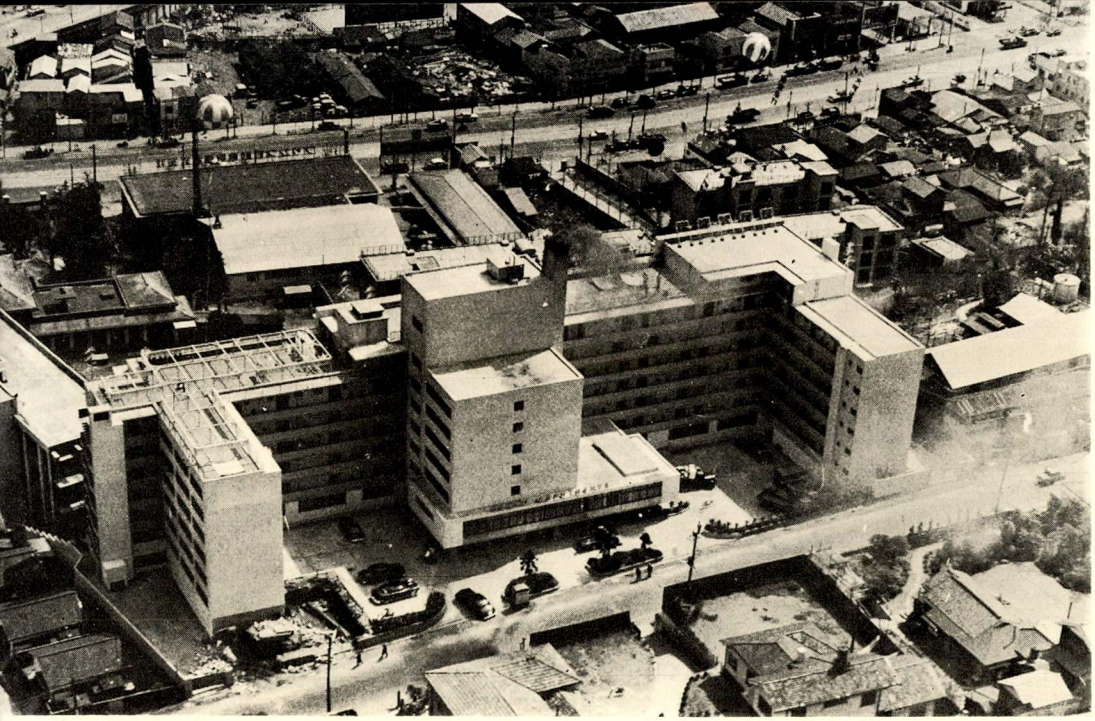


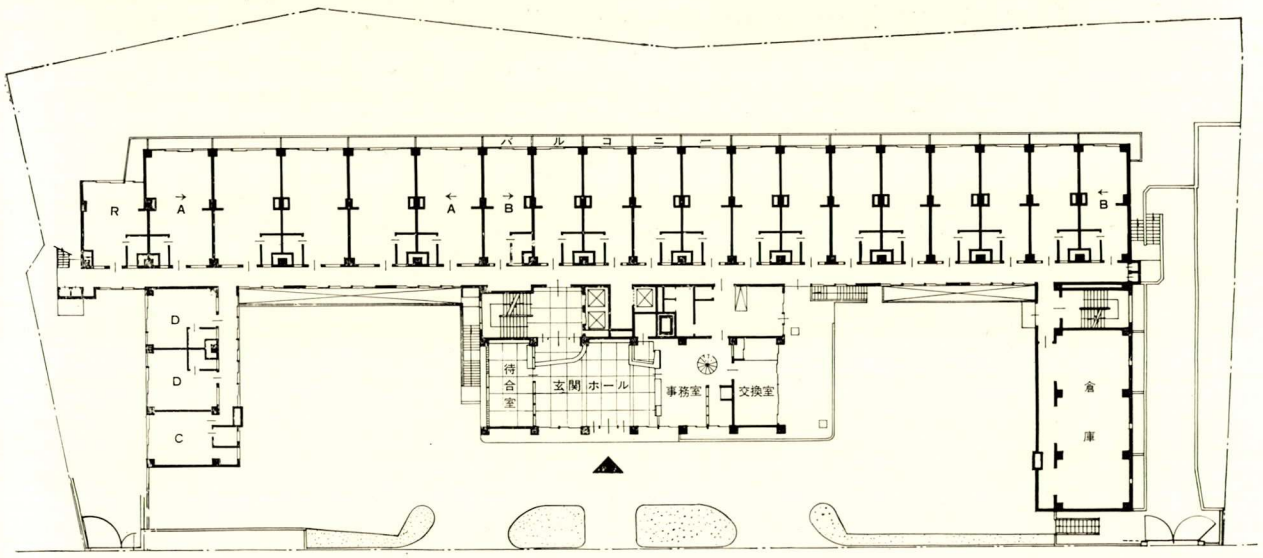
位　置	東京都港区芝三田功運町1－1
敷地面積	3,626.521平米
建築面積	1,678.408平米
延面積	11,231.892平米（3,356坪）
構　造	鉄筋コンクリート造 地上9階建
標準階高	2.6米，ただし1階および最上階は3.0米
型別室数	住居型10種 合計194室 ほかに貸倉庫，洗濯室，談話室，管理事務室，予備室，機械室など
工　期	昭和31年7月13日～32年3月23日
外部仕上	外壁；リシン仕上 北側廊下；壁・天井はモルタル刷毛引色モルタル吹付 床は人造研出
内部仕上	
住　居	天井・壁はプラスター（最上階のみ天井はジャパボード）壁はサンゾール塗 床はアスファルトタイル貼

三　田　東　急　ア　パ　ー　ト

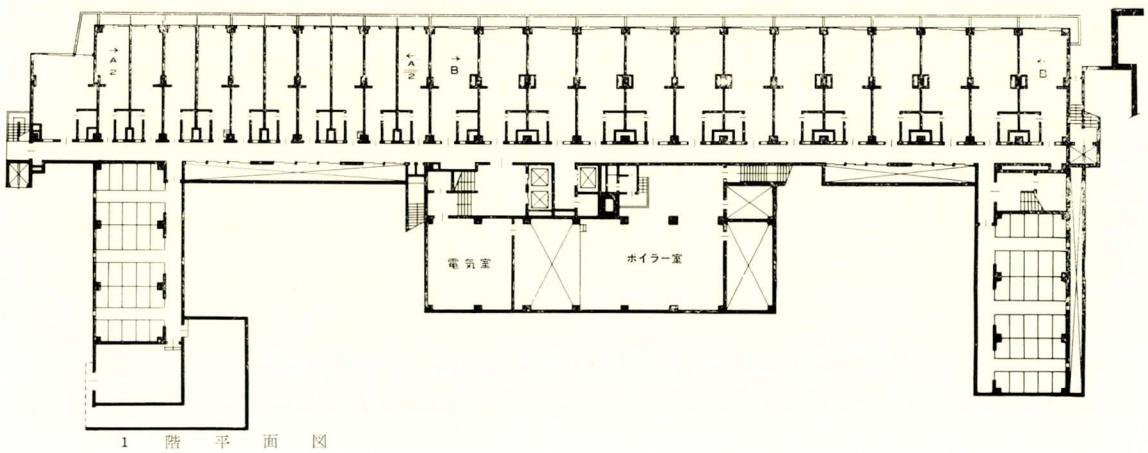


設計監理　：　東急不動産株式会社　大阪建築事務所　　施　工　：　大成建設株式会社





2　階　平　面　図



1　階　平　面　図



三田東急アパートの設計に参画して

三田東急アパートの設計について記すように求められたが，この建物の設計の総指揮をとられたのは，東急不動産株式会社の増田誠一博士であって，われわれの事務所はその手足となって，いわゆる実施設計の面で全面的にご協力申上げたに過ぎない。別稿「三田TOKYU APARTMENTSの企画と経営について」にすでにその企画経営から設計の基本面に到るまで詳細に述べられているから，ここに私等が駄足をすることは何もない。

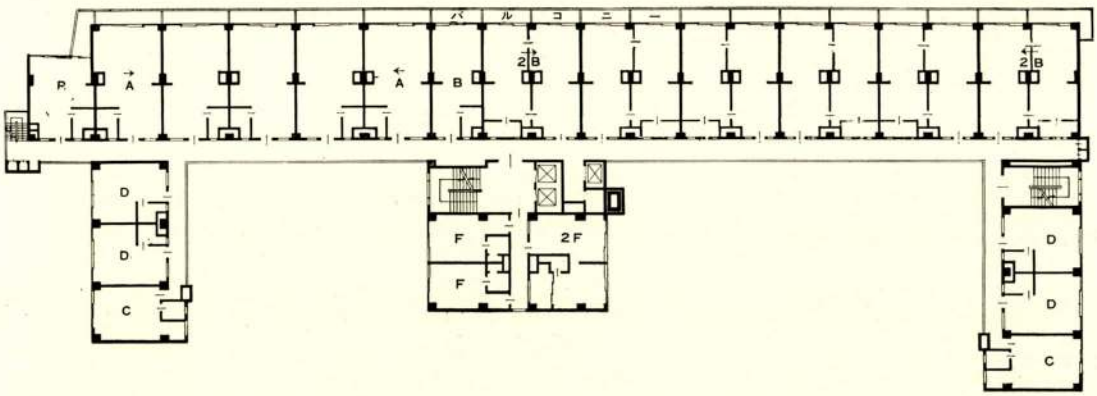
強いて設計上最も苦心したとでもいうべき点を挙げれば

1. 敷地の平面的立体的な最大限の利用
2. 主体構造工事費の最大限の圧縮
3. 賃貸面積の共用部分に対する比率を出来るだけ高くすること
4. 暖房，給排水，給湯，中央換気設備などの配管を階高2.6mという低い建物に収容するための細部計画

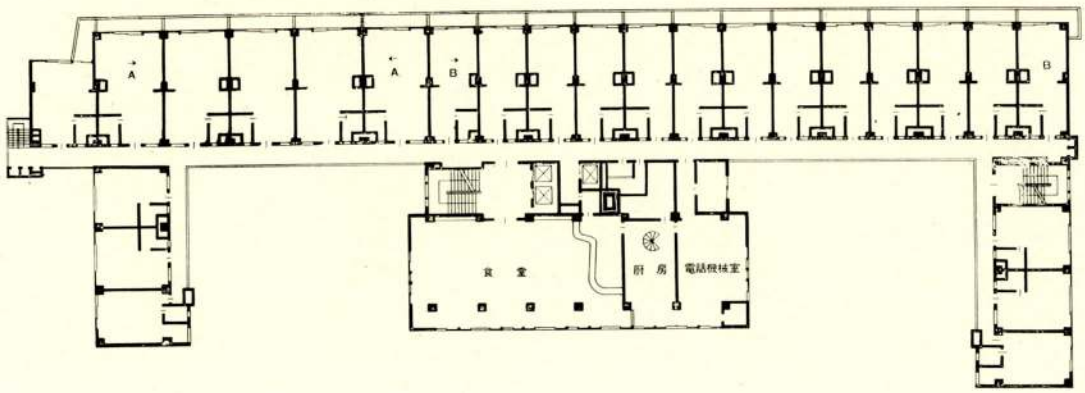
などであったと思うが，いずれも前記にあるごとく，ある程度の解決をなし得たと信じている。

開業以来非常な評判で今や東京の名物的存在の一つとまでなりつつあるのは全く企画者である東急当局の綿密な計画によるところであって深く敬意を払っている次第である。もちろん増田博士のいわれるように，この種のものが続々と今後も生れて，これと競争的立場を取るようになるであろうし，われわれもこの設計に参画して得た貴重な経験を生かして，さらにあらゆる意味で水準の高い高層アパートの新しい設計に一層の研究と努力を傾けたいと思う。

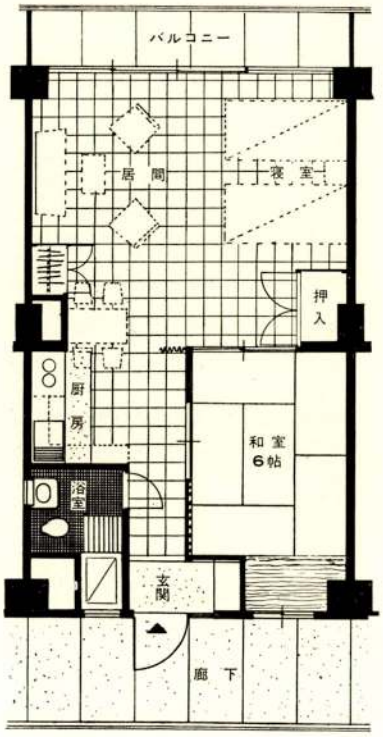
(大阪建築事務所東京支所長　千原　大五郎)



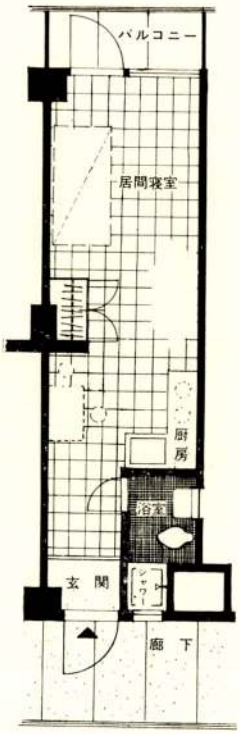
7　階　平　面　図



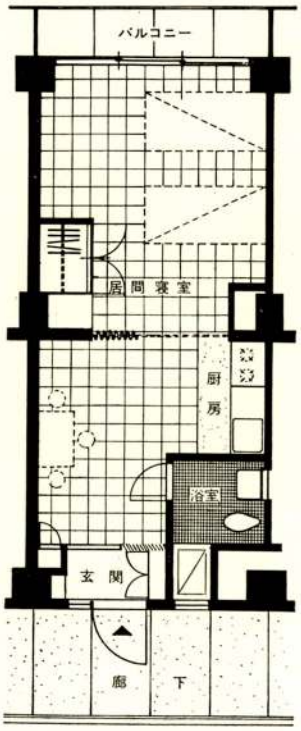
3　階　平　面　図



A　型　　縮尺8/100

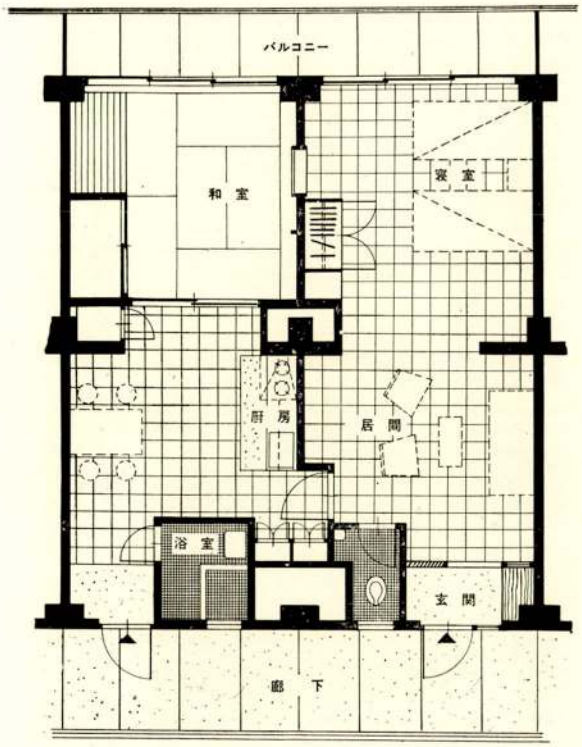


A/2　型

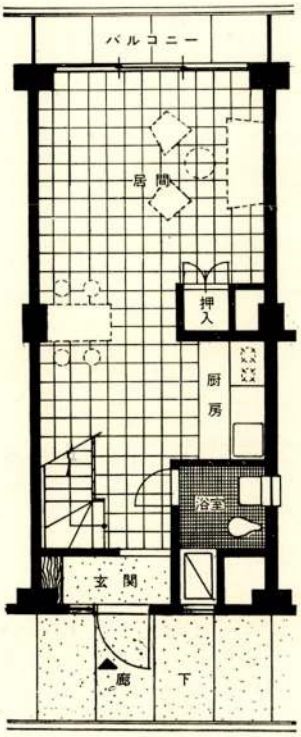


B　型

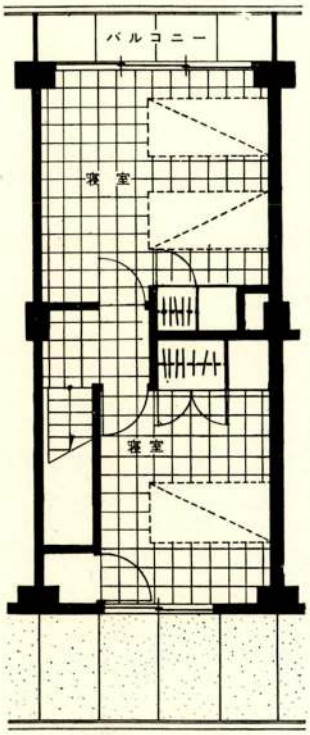




2　B　型　　縮尺8/100



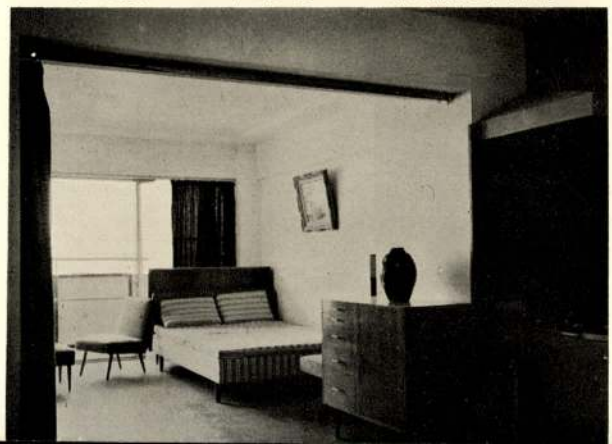
2Bメゾネット型下階



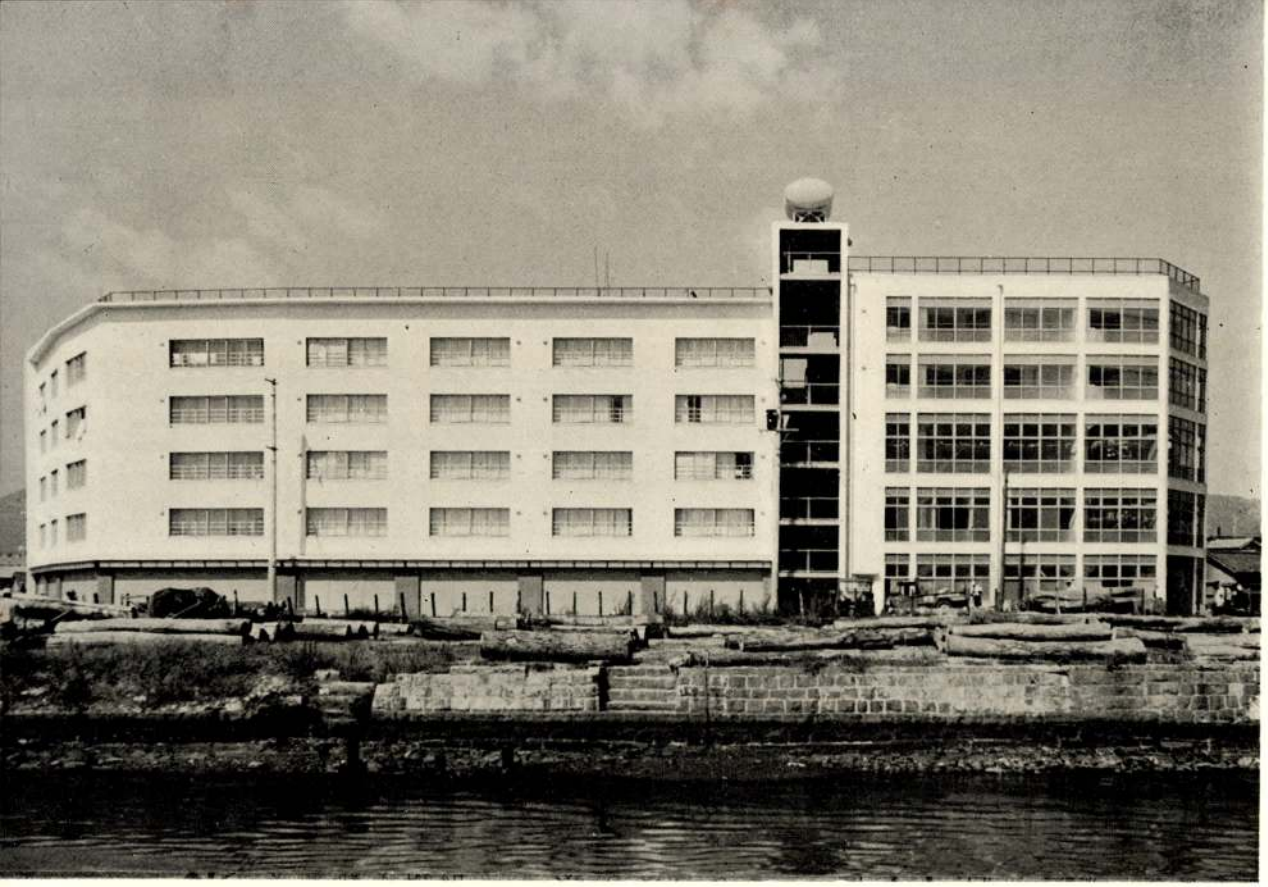
2Bメゾネット型上階



上：2B室　　下：B　室　　右：2Bメゾネット型

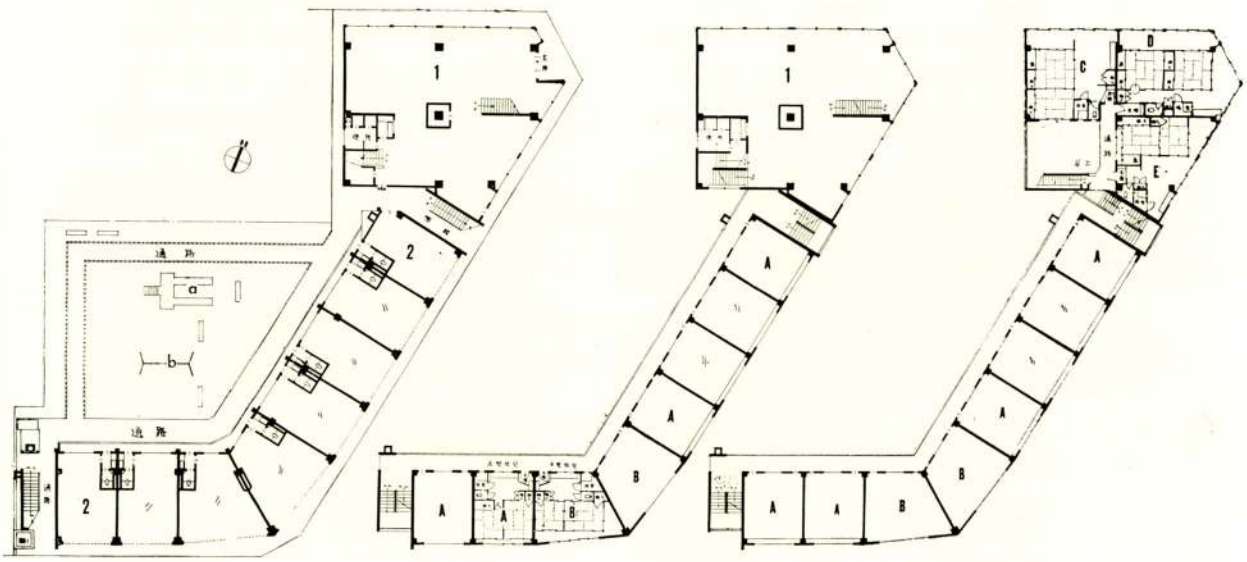






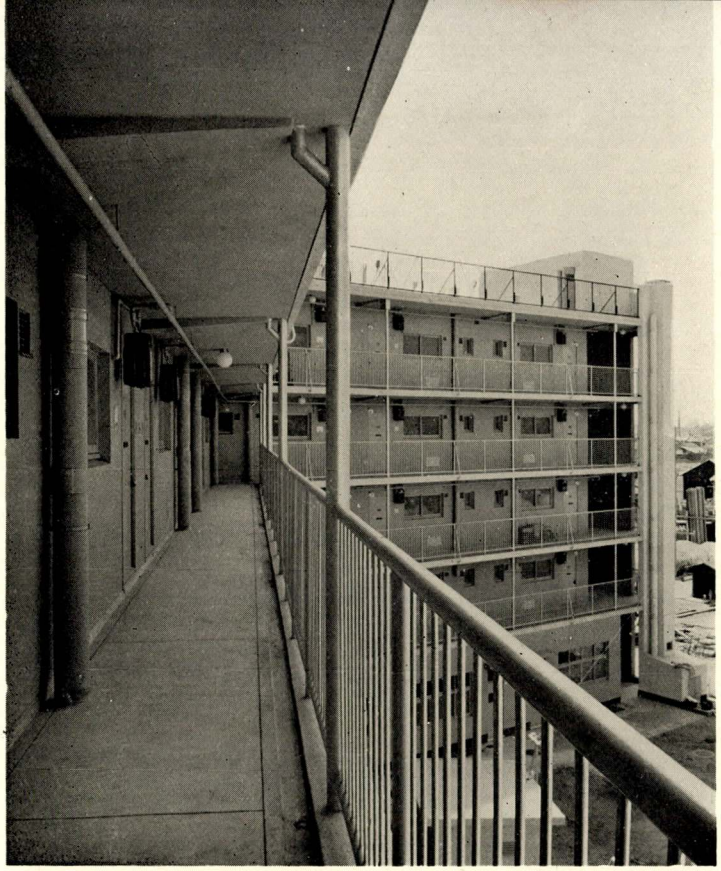
東面よりみた全景

切戸町施設付住宅　神戸市　　設計　神戸市建築局営繕課



1 階　　2，3 階　　4，5 階

1. 事務所　2. 店舗　a. スベリ台　b. ブランコ　A：A型 住宅　B：B型 住宅　C：C型 住宅　D：D型 住宅　E：E型 住宅



4階バルコニーより見通す

所在地　神戸市兵庫区第一工区切戸町附近ブロック17号地

敷地面積　411.99坪

建築面積　施設部分 346.560坪 / 住宅部分 651.801坪　計 998.361坪

構造　鉄筋コンクリート造 地上5階建

工期　昭和31年12月28日～昭和32年8月20日

設計者のことば

この建物は戦災により比較的復興の遅れている，都心部の再開発および住宅難の解消をめざし，同時に都市の高層化と不燃化に役立たせようと計画したものであり，必然的に敷地を最高度に活用するよう考えられ，店舗，貸事務所は道路に面し住宅は上部に積み，狭くとも内側に小公園を設けた。

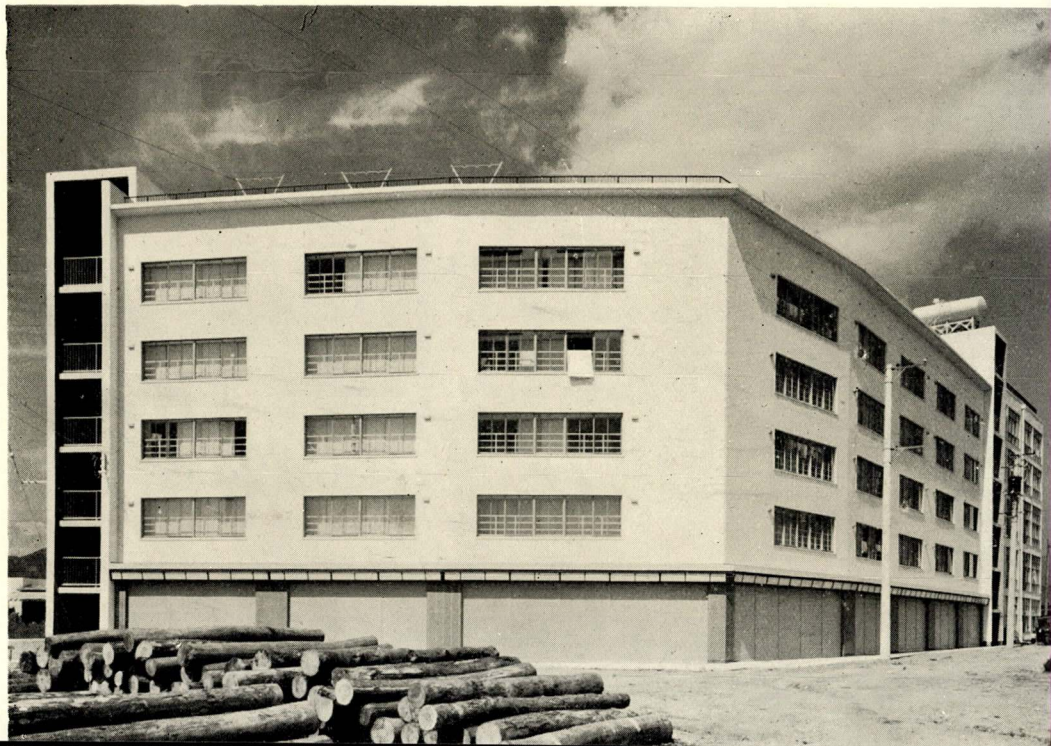
店舗，事務所，住宅の三要素を満足させるため，階高の異なる2棟に分け，それぞれ専用の動線を考えた。故に取合，組合せに苦心したもので多分に研究の余地を残している。

変形で収めにくいにもかかわらず，監督員および施工者の献身的な協力，ならびに関係各位の絶大なるご援助，ご指導により所期の成果を挙げ得たことを感謝する。

（神戸市建築局営繕課）

監理　日本住宅公団大阪支所　　施工　林建設工業株式会社

南面より望む

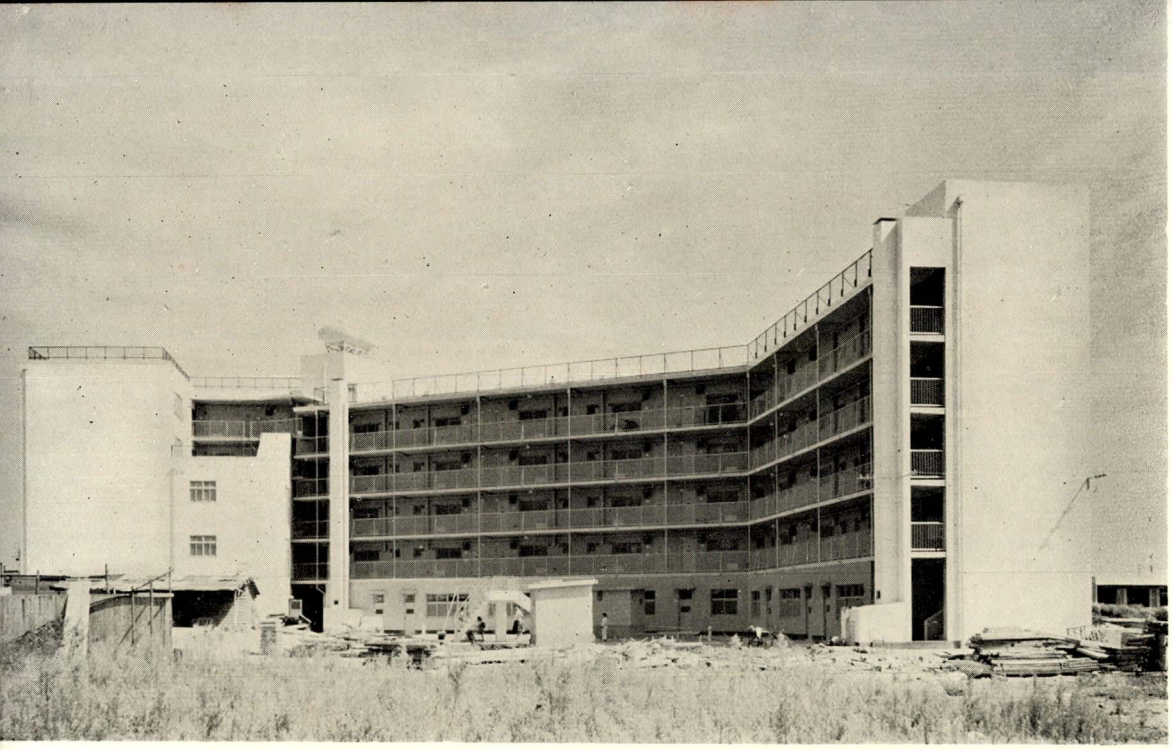


外部仕上

屋上　アスファルト及防水モルタル

外壁　ソリチット吹付

腰廻　色モルタル，一部人造研出



西面全景

切戸町施設付住宅 神戸市

内部仕上　（住宅はA,B.型の内部仕上）

店舗	床：モルタル	住宅台所	床：桧フローリング
	壁：プラスター		壁：色プラスター
	天井：プラスター		天井：色プラスター
住宅玄関	床：モルタル	住宅寝室	床：タタミ
	壁：プラスター		壁：色プラスター
	天井：プラスター		天井：プラスター

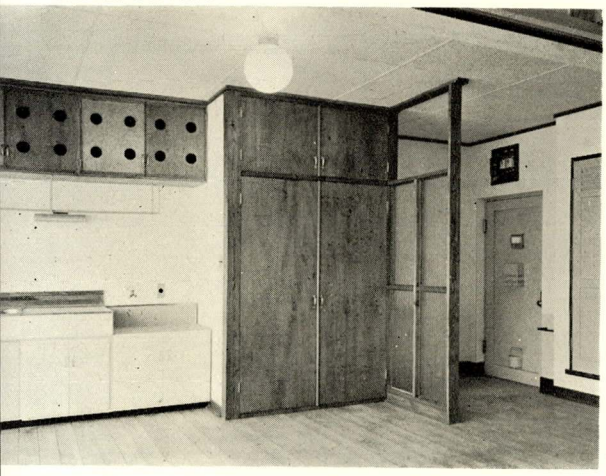
施工者のことば

この建物は日本住宅公団大阪支所が関西で初めて発註した施設付住宅で，これを施工するわれわれとしてはより以上の責任と意欲を持ってあたりました。

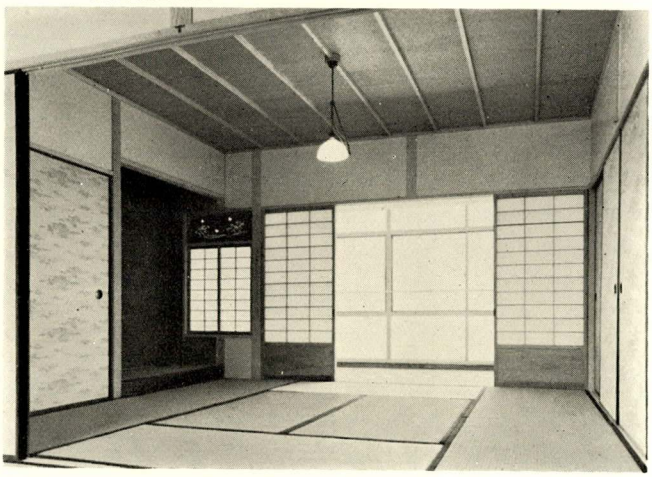
技術の面では別にとり上げるほど変った点もなく，建物に角度と階高の高低差があり，段取に若干手間がかかった他，大きな問題もなかったが，やはり何時どの建物でも同じであるが，与えられた工事費を如何に最高度に使用するかが大きな問題で，この点要望にこたえるよう充分尽力しました。最後に関係各位のご援助を深く感謝します。

（林建設工業株式会社　木戸英夫・丁畑裕紀）

C型住宅食事室兼居間



C型住宅内部居室





ファサード詳細

兵庫県の併存住宅「S　ビル」

所在地　神戸市生田区三ノ宮町一丁目
規模　鉄筋コンクリート造3階建，塔屋付
坪数　1階　92坪688
2階　92坪688
3階　92坪298
屋階　9坪824
延坪　287坪498
工期　着工　昭和30年2月1日
竣工　昭和30年11月15日

設計施工　清水建設株式会社



西側（新計画道路）よりみる

主要仕上

外部仕上　正面側・1階及3階スパンドレル
濃青色4．5センチ角カラ
コンモザイクタイル貼
・2階スパンドレル
濃黄色4．5センチ角カラ
コンモザイク
底目地東側面4センチ角
カラコンモザイク淡灰色
背面及西側面　色モルタル刷毛曳

内部仕上　店舗　床　ゴムタイル又は
モザイクタイル
壁　塩地ねり貼クリ
ヤラッカー又は
オリエンタルク
ロス貼ペンキ
天井　吸音テックス又
はプラスターボ
ード水性ペンキ

事務室　床　アスタイル
壁　プラスター
天井　シックイ

兵庫県の併存住宅「Sビル」設計者のことば

神戸元町の繁華街を南北に貫く東亜道路と大丸前都市計画道路との角地に建てられたこのビルは，文房具店，額縁洋画材料店，印判店および食堂喫茶店を経営する4人の地主の共同によって提出された店舗付共同住宅である。

プランニング計画の当初は現在の計画道路が未だ前面まで延びておらず，竣工後に現在のような立地条件になったわけで，竣工時にファサードの全貌が見渡せないという悩みを持ちながら計画したわけである。

建物は変型の敷地一杯に建てる上，指示された各地主の土地区割が平面図に示すごとく分割されており，

1階に4つの店舗売店　貸店舗1
2階に貸事務所2，店舗1，住居部分2
3階に住居部分5，という複雑な部屋数を要求されたため，部屋割に伴う使用勝手上からの必然性や，あるいは法規的な面からの階段の位置と数，および便所関係の配置に最も苦労した。従って階段はともかく，各戸の便所で外気に面さない所にやむを得ず設けねばならない箇所も生じたが，これには最大限の換気を考慮し，ダクトによる屋外への通気をはかった。

浄化槽は敷地の関係上C店舗の床下を二重床板として，150人用を設けた。

店舗A．Eのみ屋上に機械室を設け，エヤコンによる冷房を行っている。なお，写真のアーケードは竣工後施主側において取付けたものである。

（吉田　勇・福井弘明）

施工者のことば

神戸商店街の中心地に建った併存住宅Sビルの新築工事程，率直にいって，手数の掛った工事は珍しい。

建坪93坪，延287坪，3階建1棟の建物に，4人の施主それぞれの要求があり，耐火助成金ならびに住宅金融公庫の融資を受けている関係上，その方の要求事項もあり，300坪足らずの建物でありながら，図面の枚数，使用材料の種類，各種手続書類などは膨大な数にのぼった。

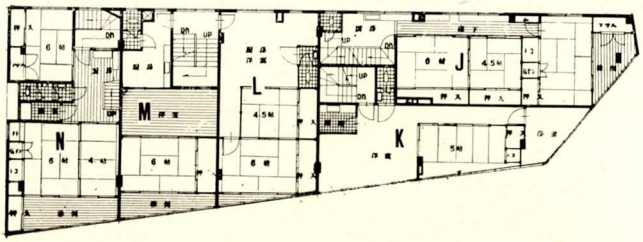
凡そ施工に当っては，どんな建築であろうと，完全な建物を造るべく，全力を傾注するのですが，このSビルは施主の家業の場であり，また一方では家庭生活の場でもあり，いわば1日24時間にわたって，休みなく生きて使われる建物であるという点，施工に当ってもまた一種格別な緊張感がありました。引渡し後2年近くなりますが，大した故障も起らず，よくその機能を果しておりますのは，やはりこの緊張のせいかと思われます。

工事費の点では4戸それぞれ営業の種類も違い，従って仕上の種類，程度にも大きな差があるわけですが，それより以上に敷地の形によって制約される平面の形から来る工事費の違いの大きさには驚きました。（正方形に近い建物が最低であったことはいうまでもありません。）

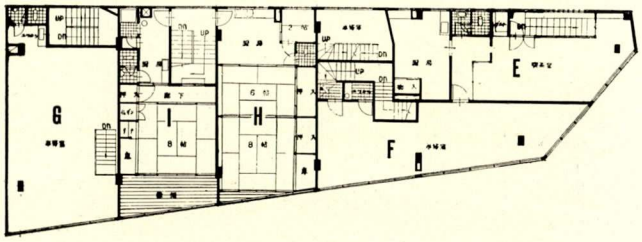
最近では土地所有者の外に地上権の問題も絡んで，市街地では土地がますますいびつに細分化されているのではないかと思います。細分化された土地へ個々に建築する場合の工事費に"ロス"は大変なものであり，種々の困難が伴いますが，共同建築は有利な解決策の一つだと思います。

金子　豊

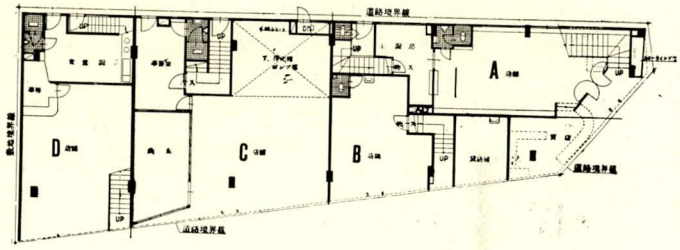
3階



2階

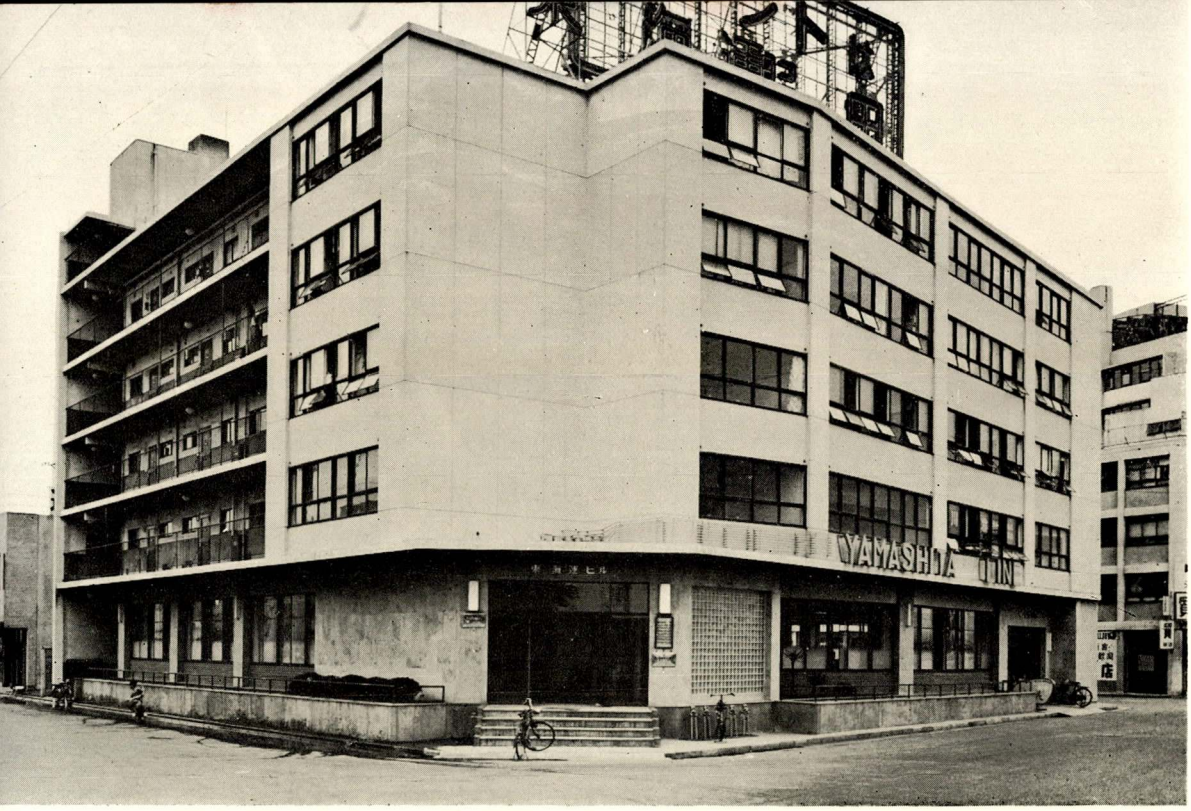


1階



東側（トーア道路）よりみる





横浜市内共同ビル紹介 1

住吉町6丁目第3共同ビル

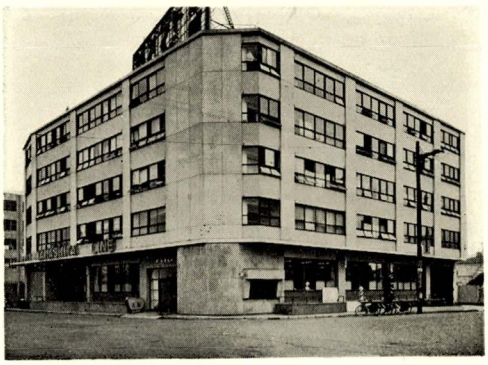
所在地　横浜市中区住吉町6丁目
坪数　981.30坪
内　公社住宅　36戸　504.58坪
併存部分　476.72坪
竣工　昭和32年2月

設計：神奈川県住宅公社
　　大阪建築事務所
施工：鹿島建設株式会社

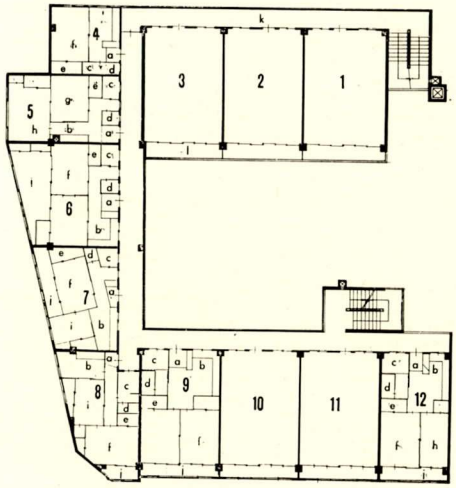
設計者のことば：

神奈川県住宅公社の共同住宅の設計もすでにかなりの数を手掛けさせていただいたが，この建物はその中でも最大のものであり，桜木町駅近くの繁華な場所に建ったもので，設計には大いに力を入れたつもりでいます。敷地が不整形であり，地盤は軟弱，1階が柱や壁をなるべく少くしたい事務所スペースなのに，上階は住宅なので構造計画にはとくに力を入れ，とくにはじめ4階建の計画が工事半ばで5階建に変更になりましたので，4，5および屋階の床版，大梁および3，4，5階の柱，壁に軽量コンクリートを使用するように変更し，この間の階における直圧力の増加分は，工事中建物礎版を予定より下げたために生じた土重量の低減によりバランスさせることが出来ました。なお細部の設計については多くの点で一層研究の必要を痛感しています。

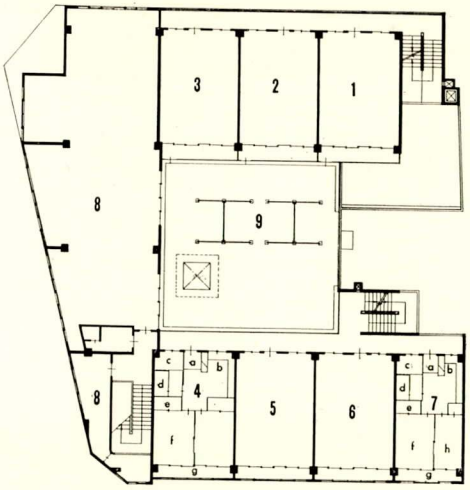
（大阪建築事務所東京支所長　千原　大五郎）



3階，4階，5階　1.～12.　住宅
a. 玄関　b. 台所　c. 浴室　d. 便所　e. 押入　f. 6帖　g. 4．5帖
h. 4帖　i. 3帖　j. 縁側　k. 廊下　l. バルコニー

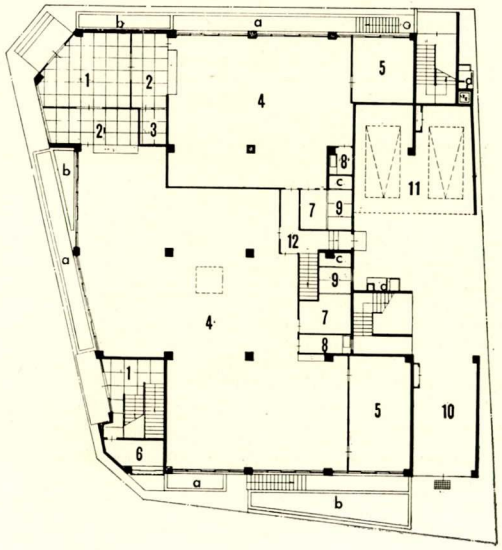


2階　1.～7.　住宅
8. 事務室　9. 物干場　a. 玄関　b. 台所　c. 浴室　d. 便所　e. 押入
f. 6帖　g. 縁側　h. 4帖

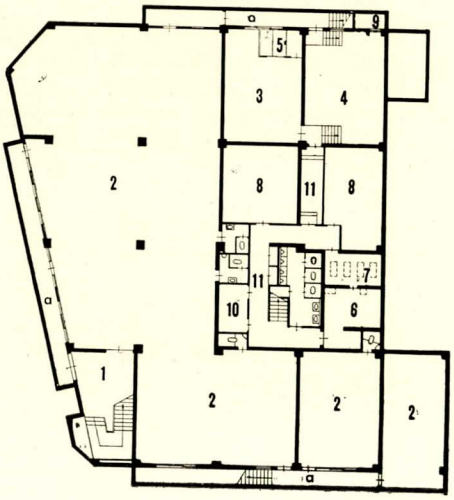


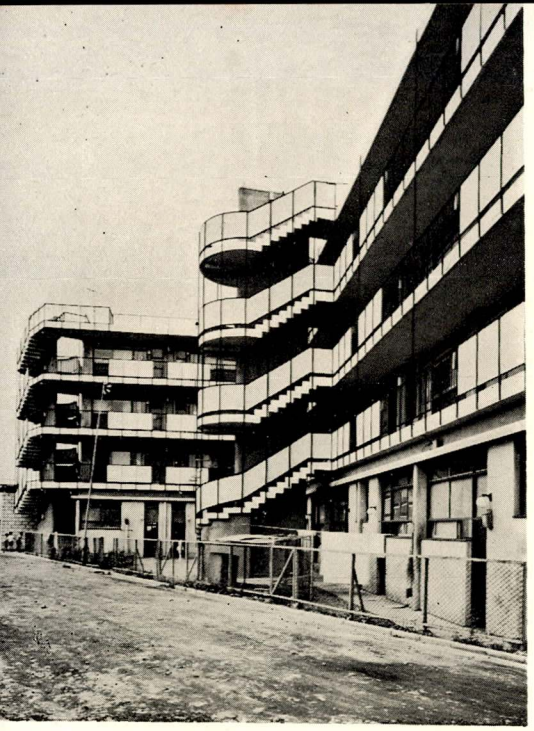


1階
1. 玄関ホール　2. 客溜　3. 応接室　4. 事務室　5. 支店長室　6. 売店
7. 電交室　8. 湯沸室　9. 休憩室　10. 共同通路　11. 車庫　12. 廊下
a. ドライエリヤ　b. 花壇　c. ダストタンク



地階
1. ホール　2. 貸室　3. 電気室　4. ボイラー室　5. 休憩室　6. 更衣室
7. ポンプ室　8. 倉庫　9. 石炭庫　10. 物置　11. 廊下　a. ドライエリヤ





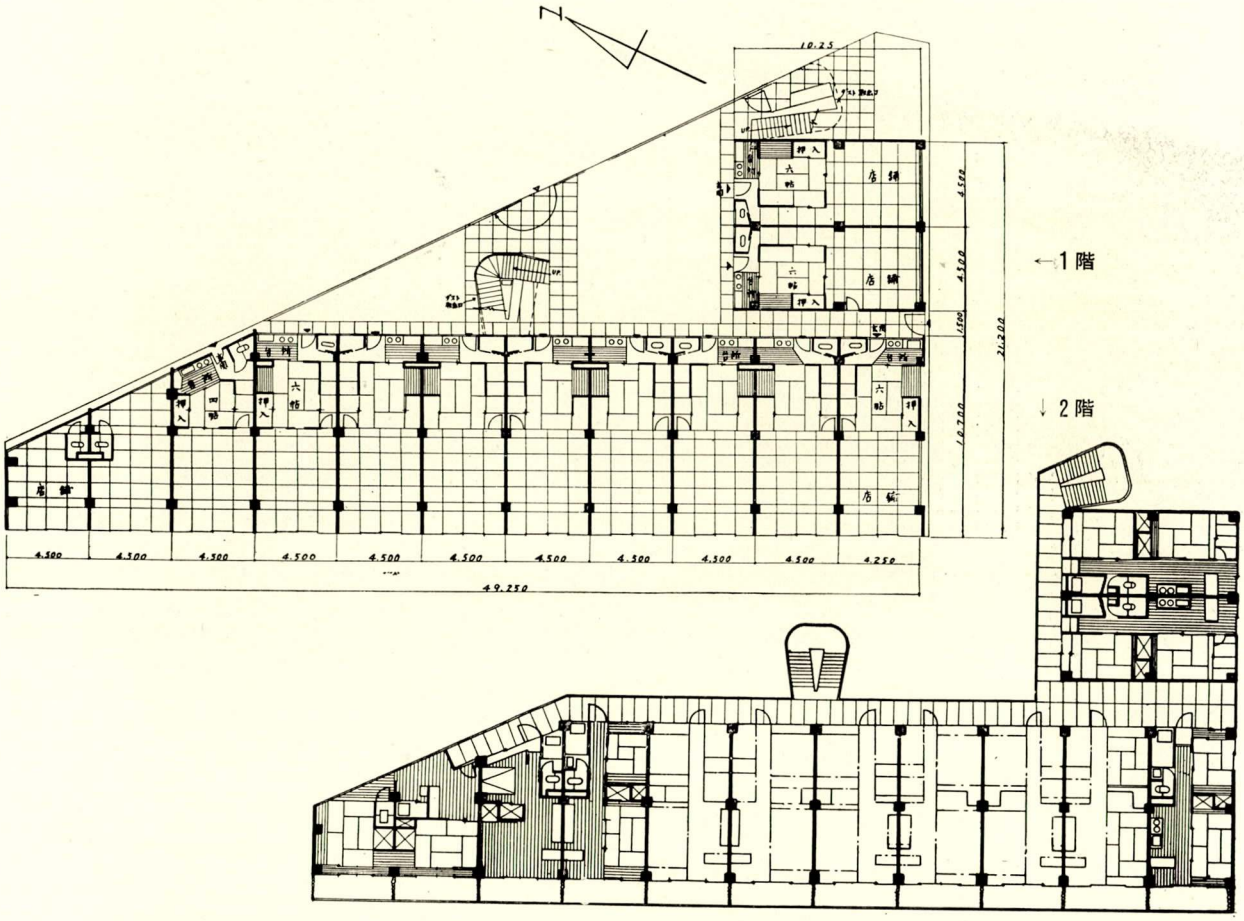
翁町1丁目共同ビル

設計　神奈川県住宅公社
　　建設工学研究会
施工　青柳組

横浜市内共同ビル紹介2

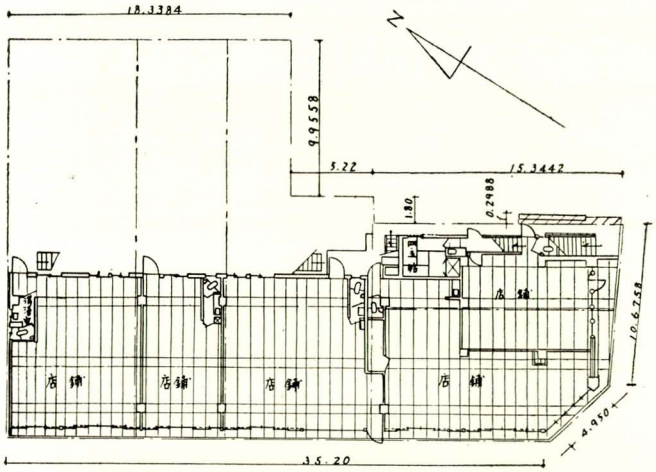
所在地　横浜市中区翁町1丁目
坪数　750.78坪
　内　住宅公社住宅　36戸　574.99坪
　　併存部分　175.79坪
竣功　昭和30年11月
仕上　防水モルタル，色粉入セメントガン吹付，一部フレキシブル大波板R.C板



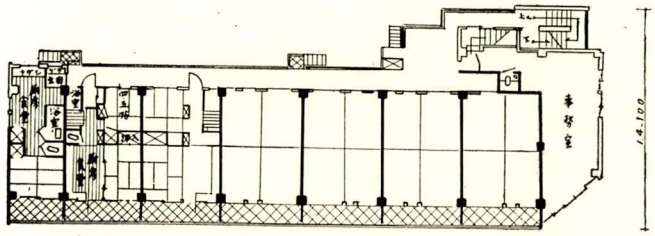

N
10.25
店舗
六帖
押入
4.500
4.500
4.500
4.500
4.500
4.500
4.500
4.500
4.500
4.500
4.250
49.250
←1階
↓2階


USED CAR WANTED

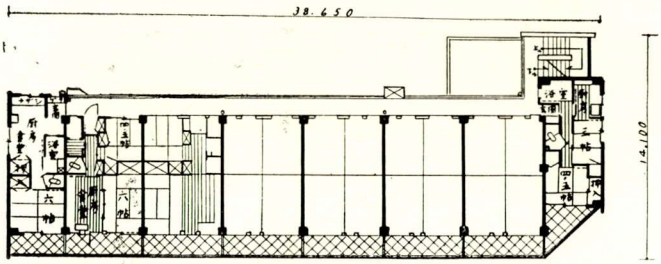




1 階



2 階



3.4階

横浜市内共同ビル紹介 3

長者町4丁目第2共同ビル

設計　神奈川県住宅公社
　　柳建築事務所

施工　関工務店

所在地　横浜市中区長者町4丁目

坪数　498.47坪
　内 公社部分 23戸 360.05坪
　併存部分 138.42坪

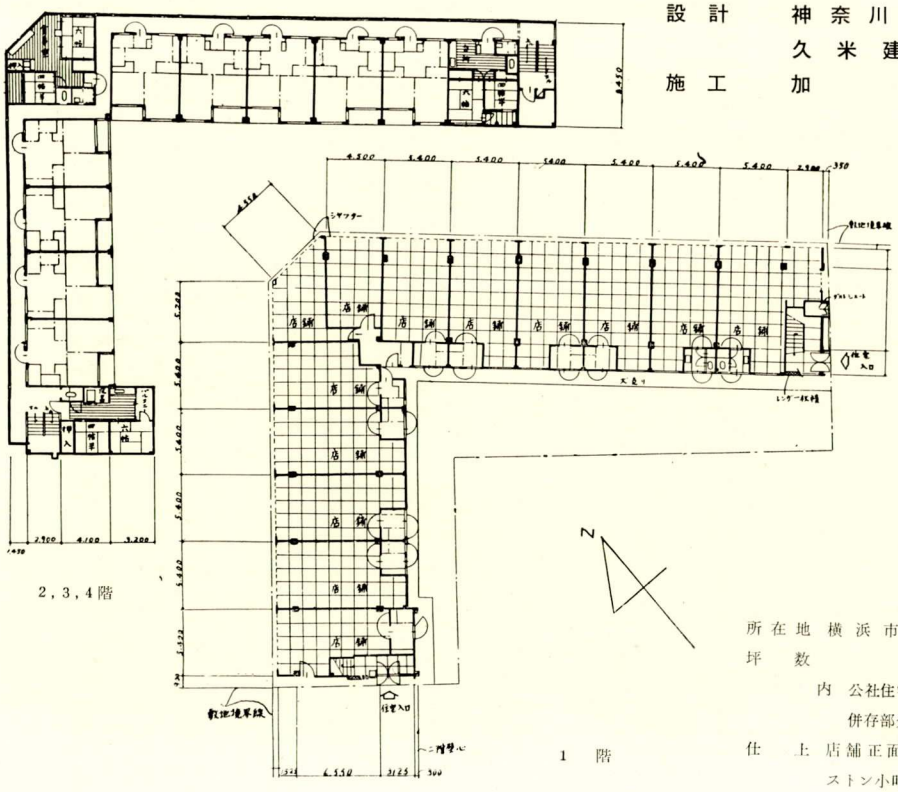
仕上　モルタル塗ハケ引，セメント1口吹付の上ネオパールP吹付仕上



横浜市内共同ビル紹介 4

扇町2丁目共同ビル

設計　神奈川県住宅公社
　　久米建築事務所
施工　加藤組



2，3，4階

1　階

所在地　横浜市中区扇町2丁目
坪数　774.63坪
内　公社住宅　36戸　569.07坪
　　併存部分　205.56坪
仕上　店舗正面柱型及折曲壁面キャストストン小叩　パールコート2回仕上

VISIONとTOOL（先見と分析要具）

この近代理論経済学の用語は建築家にとつても，そのエネルギーを蓄積させることに役立つであろう。経済学者は，理論経済学の物足らなさの一つとして，Visionに欠けた人がToolの精密度ばかり気にしてそれの精錬に主力を注いでいる現象をあげている。建築の世界（それは非常に極微の世界だが）でもToolの発達にある程度まで他の世界と歩調が合つてきた。Vision（それは洞察力を含んだ先見という意味）に至つては，コルビュジェ以後あまりにもそれをもつた人が出ておらない。

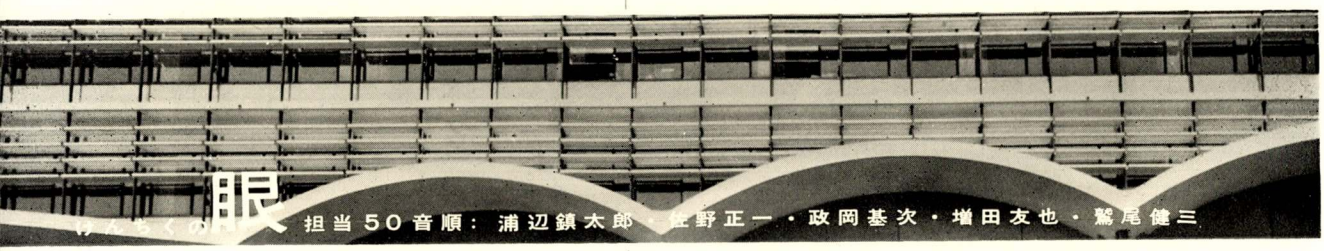
コルは現代からギリシャのクラシックにまで中途を省略せず精神的肉体的巡礼を行つている。そして再び現代に帰つた所から作家生活を始めた，その間に蓄積したエネルギーが彼にVisionを与えた。中途で腰をおろしてしまつた人にVisionの湧く筈がない。 (Us)

邪　宗　門

私は老坂の谷川にくだつて，爽涼な秋の気配の中に佇つている。いまこの時間と空間とには，まことに軽快な緊張感がみなぎつている。私はそのただ中で，どこかに一人の建築家がいて，この秋の水のごとくに清冽で，けさのこの白い光のようにきらびやかな時間と空間とをつくりあげてはくれないものか，と思う。

また私は思う。建築とは何よりも空間の創造である，けれども空間とは，本来もの・・ではないから，木や石やのように，誰にでも見えると言うものではない，したがつてそれを見いだし，見さだめる眼がないならば，空間の創造とか，またはその組みたてなどと言うこともできよう筈がない，と。

しかも，峡を流れる風が私の頬をうつている。私のいまここで結ぼうとしている時間と空間とのイメエヂは，単に視覚的ことがらではないのである—いきをひそめて私は佇つている。 (MT)



住に対する疑問

敗戦後，衣と食とは順調に復旧した。戦前以上になつたともいい，世界的な水準に達したともいう。住は全く置き忘れられたように遅々として進まない。方丈的な諦めの美徳？のせいか。

1世帯について支払つているタバコ代と住宅費とは全国的に見てどれ位の割合になつているかと真面目に考えなければならない現状である。昔からタバコ銭といえば取るに足らぬはした銭という意味である。

衣と食とは営利の対象になるが，住はそうでない。戦災を免れた借家に対して，家主は家が焼けるか倒れるのを待つている。勿体ない話である。

公営の家は固定資産税がどうだ，こうだと悶着している。民間の家はたとえ8坪の家にでも徴税は厳しい。低家賃が国の政策なら，それが公だろうが民だろうが同様に減免したらどうか。万民から徴する税金はくじに当つた特定の者にのみ利益を与えるような使い方をしてほしくない。 (MM)

九州に風害研究所を！

今夏，杉野目北大総長が，北大の総力をあげた北海道開発のための調査研究を，石井長官と約束された旨報道されていたが，その成果が期待される。

しかし，数年前，地方大学工学部長から，中央から来て呉れる教官は，自分の論文をまとめると，直ぐ中央へ帰つてしまつてしまうとの苦情を何つたことがある。たしかに，我々は，現地の必要な大切な問題をとり上げるよりも，我々の解決しやすい体裁のよいテーマを選ぶ傾向はある。自己の力の限界を知ること以上に大切な，何か反省すべきあるものが抜けているらしい。毎年繰返す九州その他の台風禍に対しても，研究に最も都合の良い現地に尻を据えてこの問題と取組む「人」と，この人達を受入れる「態勢」がほしいものだ。大学の新設とか拡充だけでなく，農学部演習林みたいな，広大な実験場を持つ風害研究所がほしい。ないのがオカシイ位だ。

(WK)

三田 TOKYU-APARTMENTS の企画と経営について

増　田　誠　一

梗　　概
§ 1. 建築企画の要素
§ 2. 用地の利用度
§ 3. 建築工事費の限度
§ 4. 居住単位の決定
§ 5. 各種住戸の編成と配置
§ 6. 居住設備と共用設備の内容
むすび

梗　概

本年4月1日，都内で第2番目の高級 APTS として，三田 TOKYU-APTS が竣工し，営業を開始したが，これはさきに建設された代官山 TOKYU-APTS につぐものであり，約200世帯収容のものである。

代官山 TOKYU-APTS が，主として外国人の在京居住者を対象として，企画経営されているのに対して，この三田 TOKYU-APTS は現在，都内の各地に建設されている公営，公益団体の APTS に較べて，より高い程度の居住水準を保つものとして，従来の経験と，新しい調査の上に，慎重に企画したものであつて，会社としても，今後の長期投資の対象として重要な企業であり，また，社会的にも民間事業の共同住宅経営という課題について，将来注目を受けることと思う。

幸いに，工事竣工2カ月前に，すでに入居者との契約は100％となり，現在約100人の Waiting List を持つ好成績を挙げているが，この種事業の成績の良否が，これほどに明瞭に出るものは，ほかに例を見ないであろうと思われる位に，その企画の良否の裁決は極めて迅速，かつ厳しいことで，建築経営として，単純であるだけなお難しいものであると思う。

§ 1. 建築企画の要素

APTS の建設企画に当つて，まづもつとも大切なことは，利用家族の階層をどこに置くかにある。これには，各種の資料による調査を基礎としなければならないが，同時にその階層の家族数，生活様相，生活費……などを推定して，賃貸室料の基準を決めなければならない。

まづ，このために，一応，有効面積の賃貸料を1カ月当り，坪2,000円を基準とし，Unit の決定，収容戸数および，その設備内容を定め，所要建築費および管理費などを算定し，ようやく成案を得ることができたが，この種 APART として，わが国に前例のないだけに，数字的な調査資料が乏しく，またこの内に含まれねばならない建築的な設備内容が，すべて敏感にその賃貸料すなわち家賃に影響するものであるから，実施案の決定までには数種の案について比較し，厳密な算定を基準としたものであることはいうまでもない。

なお，稼動率（または充室率ともいう）すなわち（100％―空室率）を90～92％の高率を想定したが，金利を年9～10％とし，鉄筋 Concrete 造として20～25カ年を資金の償還とする，極めて堅実な企画として，とくに東京という特殊近代都市の住宅事情の需要とその将来性に適応したものであらねばならない。

以上の条件に基く建築の設計に当つてもつとも基礎的な事項は

1. 用地の利用度
2. 建築工事費の限度
3. 住居単位の決定――居住様式と家族構成
4. 各種住居の編成とその配置
5. 居住設備と共用設備との内容

の5要素であろう。

§ 2. 用地の利用度

この種の APTS の建設企画に当つてもつとも大切なことは，建築経営の事業性に対して用地の選定であり，かつ用地の持つ環境条件が，その経営的条件を充足するかにある。すなわち，地形，方位や自然景観が共同住居として建築的諸条件に適合するかどうかの外，都心からの

交通上の利便，それに伴う地価，土工費などの諸点について調査することはもちろんであるが，なかんづく APTS の平面計画を決定するに際し，この用地利用度を高めるために，とくに建築線に一杯に，有効許容の立体を極力水平に分割して平面積を拡大する工夫が必要である。

この地域は住居指定地域であり，建築高さの制限は20m，建蔽率は50%であるが，次表のように，敷地と延面積とが高率になつたのは，土地の南面傾斜面の利用で，地下階の使用により，実質的に高さ25m程度となつたことである。しかし，一方，建物を敷地の許容一杯に建築することは，自動車の PARKING 用地を犠牲にする結果

	面　積　(坪)	敷地に対する%
敷　地	1,097	—
建　坪	482	44
延　坪	3,398	310

となることはやむを得ないことで，この程度の高級 APTS でも，総世帯数の少くとも⅓台，さらに高級になるに従つて，½台～⅔台を必要とするので，将来は，自然に Pilotis 式の型式とならざるを得ないのであろう。自動車の PARKING の問題は，高級車 APTS の附帯的設備として，ますます重要になりつつある。

§ 3. 建築工事費の限度

APART の企画に基いてもつとも掣肘を受けるものは，その建築工事費の総額で，他の建築に比べてその採算性の内容が，建築そのものであるからである。この種事業が，現在は，一応時流に乗つてはいるが，古いものより新しいものへ，家賃の高いものから安いものへ，またより設備の，より立地条件のよい所へと選ばれる傾向が多くなり，一般に借手側から見れば，非常に選択の level も向上し，優劣差を明瞭に判断して来ることで，この三田 APTS の竣工後，ここ一カ年位の間には，都内各地にもいろいろの内容を持つた各種の型式の APTS が建設されるが，数年後の将来においては，この選択の余地が充分にでき上りつつあることに疑いはない。従つて，APTS の居住性の将来を考えると同時に，この建築の工事費の限度に基いて，真剣に Check を加えなければならない。

建築工事費のうちで，整地とか土工費はその土地の地形，地質に左右されることが多く，仕上とか，設備，造園などの工事費が，その質的な内容を，Balance を見て人為的に左右することもできるものであるが，なかで，もつとも重要な要素である建築の構造に要する工事費については，これを左右するものは，平面および立体の構成の仕方であり，設計技術の良否であつて，APTS 建築の場合とくに研究する必要がある。

一般的につぎのことがいえる。

1．階数を増加すること

2．階高を低くすること

の二項は，基本的で，後者には 2,600m として，最小限を採用したが，坪当り Concrete 量，鉄筋量も次表のごとくであり，

	Concrete/坪	鉄筋量/坪
代官山　APTS	1.88m³	193kg
三　田　APTS	1.60m³	170kg

これは，大阪建築事務所の高橋慶夫君の協力によつたものである。

なお，建築工事費に関連して，建築の住戸専用面積と共用部分の面積の比率であつて，これを1～2%上げるために非常な努力を払わなければならないが，ここにも技術と経営との両面から，大切な数字である。代官山の場合と比較するとつぎのとおりであり，

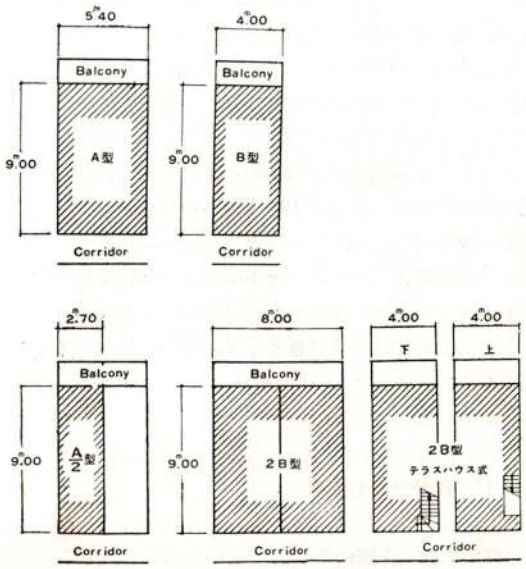
	有効面積比率
代官山　APTS	72%
三　田　APTS	74%

Corridor System としては，高率のものとなつたものと思う。

§ 4. 居住単位の決定

つぎに，各住戸の規模，質的内容をどの程度にするかについての検討であるが，そのためには，前記のように居住者の階層，家族数の生活水準などを把握しなければならないが，これは実際はなかなか困難なことで，とくに賃貸 APTS の先駆をしようとしたこの APTS の場合は，かなり大きい推定によらなければならなかつた。

この APTS を利用する方々は，相当，高所得の階層で



あるが，ここにも住居費の限度があり，またその家族構成にもいろいろと差がある。もちろん，高級な住居といつても，minimum existens として最少の面積で，もつとも合理化された生活ができなければならない。そのために，南面の採光面積を有効に考えた，11坪ないし15坪を標準としたのである。前者を B 型，後者を A 型とし，そのB型を左右，またはいわゆるテラスハウス式に上下に併合した2B型やA型の縦半分の½A型を組合せたものを配分したので，実際は7.5坪から22坪までの Variety を持つていて，さらにその他建物の平面上，数種の変型と見做れるものを加えると約10種となるわけであるが，その基本型はAおよびB型の二種としたものである。

居住単位の面積の決定は，APTS が賃貸として経営するか，分譲してしまうかによつて著しい差がある。これについては，賃貸の場合が，分譲の場合に比し，APARTMENT HOTEL の性格に近づいてくるからであつて，当然その廻転率，すなわち一世帯の平均滞在年月数が想定されねばならないが，これには，今日のところ，代官山 APTS 以外にその資料は求め得られない。しかしながら，将来ともに一般にうける住居単位を考えるということと，極力大型を避ける方針が重要である。これには，今後の経営状況，居住者の批判を参考とし，ここ2～3年の間に各種の統計を整理しなければならないであろう。

§5. 各種住戸の編成と配置

各住戸の編成は，次表のごとく，その基本型 A，B 型が全戸数の半数以上を占め，建築の南面を一連に占めているものは，A，B 型およびその変型であつて，全戸数の70%となり，全長80mにおよぶ主要軀体部分を構成し

型	坪　数	戸　数	比　率
A	15.0	30	16%
B	11.10	80	42〃
2B	22.3	10	5〃
2Bテラス型	22.0～24	4	2〃
$\frac{A}{2}$	7.5	9	5〃
その他	7.0～14.0	59	30〃
		計　192戸	100%

ているのであつて，この細長の軀体の中央部および左右両翼は大体10坪以下の数種の型を配置したもので，建物全体を縦長の "E" 型を形成することになつたもので，地形の利用，構造の安定性を増し，同時に建物の量感を与えたものである。

以上の配置ならびに各階への配分は，建築のもつ地形，自然景観を考慮し，かつ街路の騒音，日照状況などをとくに考えるべきであることはもちろんであるが，賃貸価格にも差を生じてくる問題である。しかし，賃貸 APART の経営には，特急列車に，展望車から3等車まであるように，ある程度の Variety を必要とすることが肝要であつて，同一型式をあまり数多くし，あまりに単調になり過ぎることは避けなければならぬと思う。

§6. 居住設備と共用設備との内容

この APTS の性格が既述のように，相当高い居住水準層を対称としたので，居住設備の内容もそれ相当の level のものとしなければならない。暖房，給湯，電話のほか TV Antenna の「コンセント」などの現代の生活文化に必要な設備を設けたが，各戸ともに台所と居間とを融合した Living-Kitchen 型式とし，浴槽と洋式便器とは一室にした Bath Unit とし，最少居住面積のものとしたのであるが，APTS における共用設備については，その経営上の性格によつて，充分研究されなければならない。すなわち，共用施設として，応接室，談話室，貸倉庫，共用洗濯室などを設置するほか，食堂，美容室，日用品売場，生花店などの附帯的な設備をも考慮したのであるが，とくに各家庭の洗濯について，その合理化を図るために，地下階に「フラフドライ」の装置を設置したことは，南面の窓側に乾物を行う習慣をなくし，洗濯物の満艦飾を極力防止しようとした案であつて，従来の APTS の満艦飾が，日本の居住水準を表現するかの観を呈しているのは，今後，洗濯物の合理的な処理設備として，必ず考えて行かなければならないことで，この種 APTS としては，一つの試みであるが，研究の対象となるものと思う。

むすび

目下，都内各地にこの種またはこれ以上の高級 APART が民間事業として計画されて，ここ2～3年の間には，その数も相当増加されることと思われるが，この三田 TOKYU APTS の現在の好調がそのまま，持継されるとは思われず，相当な競争面にさらけ出される時期が必ずしもないとは断言できない。しかし，この種事業が社会的な意義を持ち，また公営または公益団体の APTS 事業に頼るのみでは，到底生活文化の向上は期待し得られないところであり，将来 APART 生活に対する一般の認識を高め，高級所得者層の生活の合理化に寄与するところあることと信じているが，これがまた民間事業性としては極めてその企画と経営に経験と研究とが重要であり，この拙稿がいくらかの参考になればである。

（筆者　東急不動産KK・工学博士）



弁天通3丁目第一共同ビル（28年度）



本町1丁目共同ビル（28年度）

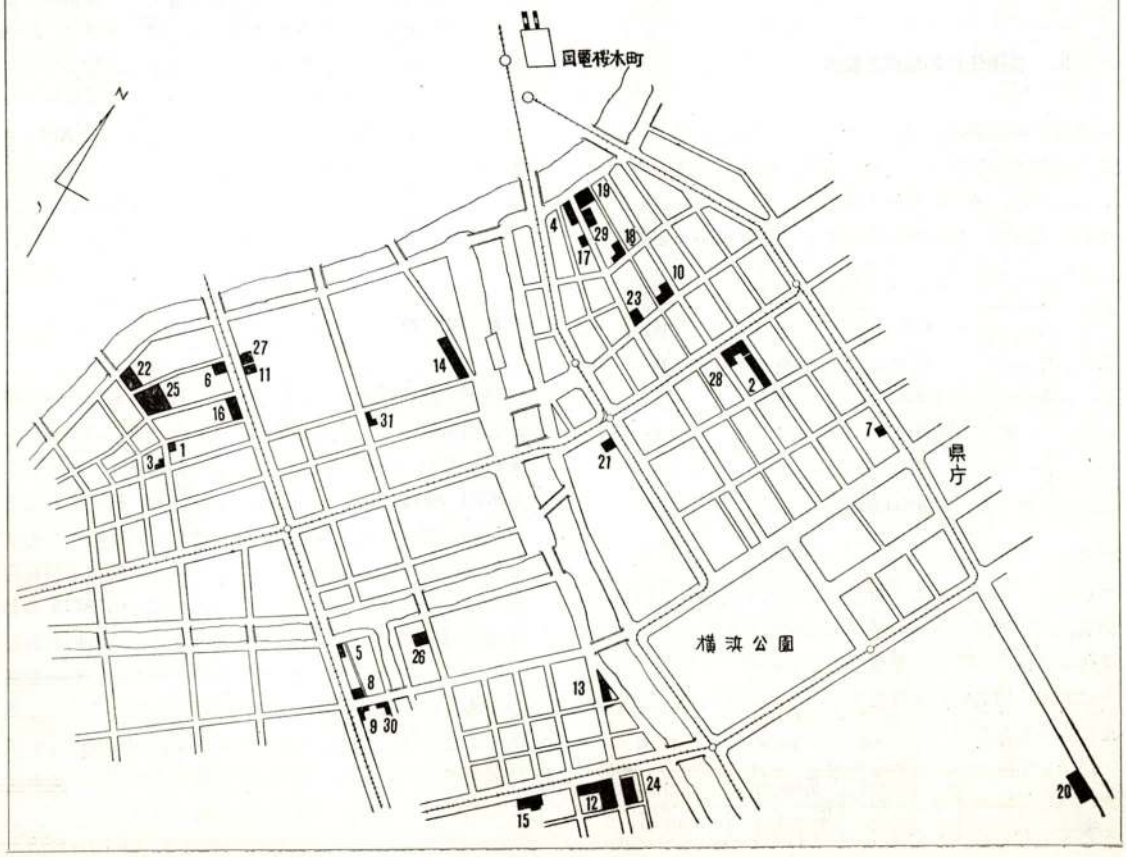
横浜市内共同ビル群建設5年

石　橋　逢　吉

神奈川県住宅公社で，横浜市内の共同ビルを建てようという話が始まつたのが昭和27年，実際の建設が始まつたのは28年度からで，以来31年度までに30棟（32年度計画を含めて38棟），上に乗つた公社内所有経営にかかる賃貸共同住宅が605戸（767戸），9,442坪（11,945坪），下の地主・地上権者所有の店舗など併存部分が6,851坪（8,868坪），併せて16,293坪（32年度を含めて 20,813坪）の建物が住宅公社の手で計画され建設されたわけだ。**（表参照）**

このようなバライエティに富んだ一群の共同ビルができた条件や問題点を取り上げてみるが，この建設が横浜の特殊性から生れたものか，あるいはその他の都市にも普遍性をもつて通用するかは読者の方で解明していただきたい。

横浜市内共同ビル群配置図　（番号説明は次頁の表を参照のこと）



横浜市内共同ビル一覧表

年度	地図番号	団地名	賃貸住宅戸数	坪数 住宅分	坪数 併存分	階数 併存分	階数 住宅分	住宅公社との協同設計者	施工者
昭和二十八年度	1	若葉町一丁目	8	107.65	91.96	1.2.	3.4.	久米建築事務所	kk佐野組
	2	弁天通三丁目	30	518.86	527.54	1.2.	3.4.	創和建築設計事務所	kk大林組
	3	若葉町二丁目	12	171.53	196.47	1.2.	3.4.	〃	kk佐野組
	4	住吉町六丁目第一	14	232.91	210.35	1.2.	3.4.	久米建築事務所	kk加藤組
	5	長者町四丁目第一	8	146.24	127.31	1.2.	3.4.	柳建築設計事務所	関工務店
	6	長者町九丁目第一	8	138.37	201.28	1.2.	3.4.	佐藤次夫建築事務所	kk青柳組
	7	本町一丁目	12	186.22	150.04	地.1.2.	3.4.5.	久米建築事務所	山岸建設kk
	小計		92	1,501.78	1,513.95				
昭和二十九年度	8	長者町四丁目第二	23	360.05	138.42	1.	2.3.4.	柳建築設計事務所	関工務店
	9	長者町三丁目	27	408.58	124.67	1.	2.3.4.	久米建築事務所	〃
	10	馬車道	26	433.96	394.48	1.2.	3.4.	横浜建築設計事務所	山岸建設kk
	11	長者町九丁目第二	15	240.19	75.71	1.	2.3.4.	大阪建築事務所	kk三木組
	12	扇町二丁目	36	569.07	205.56	1.	2.3.4.	久米建築事務所	kk加藤組
	13	翁町一丁目	36	574.99	175.79	1.	2.3.4.	建設工学研究会	kk青柳組
	小計		163	2,586.84	1,114.63				
昭和三十年度	14	吉田町	36	540.25	572.00	1.2.	3.4.	宮内建築事務所	山岸建設kk
	15	扇町三丁目	16	243.89	215.49	1.2.	3.4.	久米建築事務所	kk加藤組
	16	長者町八丁目	22	334.25	320.58	1.2.	3.4.	創和建築設計事務所	第一建設kk
	17	住吉町六丁目第二	8	119.86	138.32	1.2.	3.4.	日建設計事務所	kk加藤組
	18	相生町六丁目	18	283.63	259.04	1.2.	3.4.	〃	kk三木組
	19	住吉町六丁目第三	36	504.58	476.72	地.1.2.	3.4.5.	大阪建築事務所	鹿島建設kk
	20	山下町	15	232.97	164.86	1.2.	3.4.5.	久米建築事務所	関工務店
	21	尾上町三丁目	12	172.17	51.71	1.	2.3.4.	公社単独	kk紅梅組
	22	末吉町一丁目	18	239.98	98.27	1.	2.3.4.	横浜建築設計事務所	kk渡辺組
	23	馬車道第二	8	126.36	122.25	1.2.	3.4.	創和建築事務所	kk原田組
	小計		189	2,797.94	2,419.24				
昭和三十一年度	24	扇町一丁目	18	272.13	88.20	1.	2.3.4.	久米建築事務所	和同建設kk
	25	末吉町一丁目第二	33	490.40	316.61	1.	2.3.4.	横浜建築設計事務所	kk渡辺組
	26	万代町	12	185.02	165.61	1.2.	3.4.	〃	kk青柳組
	27	長者町九丁目第三	12	167.55	51.56	1.	2.3.4.	大阪建築事務所	第一建設kk
	28	弁天通三丁目第二	44	816.81	609.50	地.1.2.	3.4.5.6.	創和建築設計事務所	kk三木組
	29	住吉町六丁目第四	12	174.04	154.62	1.2.	3.4.	久米建築事務所	kk加藤組
	30	長者町三丁目第二	18	287.53	257.08	1.2.	3.4.	〃	関工務店
	31	福富町	12	161.83	160.26	1.2.	3.4.	創和建築設計事務所	酒井工務店
	小計		161	2,555.31	1,803.44				
昭和三十二年度(計画)		A	45	707.13	237.79	1.	2.3.4.		
		B	14	232.83	224.04	1.2.	3.4.		
		C	14	235.52	238.70	1.2.	3.4.		
		D	14	236.00	270.00	1.2.	3.4.		
		E	20	216.50	228.12	1.2.	3.4.		
		F	15	244.73	176.90	1.2.	3.4.5.		
		G	16	235.60	224.50	1.2.	3.4.		
		H	24	395.00	417.00	1.2.	3.4.		
	小計		162	2,503.31	2,017.05				
総合計			767	11,945.18	8,868.31				

1. 成立の条件

横浜市の戦災は，とくに中心部の中区において全面的であつた。かつ終戦後の接収は長期・広汎に亘り，やつと27年頃から解除が始まり，時にはボツボツと，時には大巾に現在まで，なお，解除が続いて行われている。全くの更地が毎年数万坪づつ眼前に現出するわけであるから，建築中の仮営業という都市再開発につきものの癌は，ここでは全く見られないのであつて，他都市と異なる——幸か不幸か——絶好の条件であろう。

しかしながら土地の分割所有さらに地上権（借地権）の零細なことは，空地に小さく張りめぐらされた鉄条網が教える通りであつて，草茫々のさまを「関内牧場」と別称されている。これら建主たらんとする人々は地主か中小商店主であつて，しかも戦災と接収で疲弊している人たちである。いかに，この人々をまとめて共同建築の意欲を出させるか，資金をどうするかが問題であつた。昭和27年，横浜市は大蔵省預金部資金の借出しに成功し，接収解除地にして防火帯に耐火建築資金の貸付事業を始めるために，「横浜市建築助成公社」を設立した。そこで市当局と助成公社とわれわれ住宅公社三者の間に話が進んで，建主が上層部に住宅公社の賃貸アパートを乗せることを条件に共同建築する場合は，建主に対し助成公社が全面的融資を行うこととなつたのである。これで初年度の仕事が始まつたが，このような実績が積み重なるにつれ，公庫においても29年度から「脚貸」制度が発足しついで32年度の「中高層融資」へと発展していつた。公社のこの仕事は一つの論緒となつたものと思う。

2. 敷地と建主

住宅金融公庫では現在のところ地上権に対する融資はない。将来は敷地の取得難から，あるいは実現するかも知れないが，今までのところ，われわれとしては地上権を買収するとか共有するとかの資金の持合せはない。従つて止むを得ない手段として建物の周囲の必要最少限の敷地と，お店の屋上を借りて公社の賃貸アパートを建てるという建前をとつている。地上権の設定なしに建てるとは不安ではないかという質問は常に受けるが，今のところ第三者対抗の方法はないが，建主の善意を信頼して一時を糊塗しているわけで，横浜市に関する限りこの方法は歓迎されているとともに，地上権を欲すれば計画は大部分壊れたであろうと思われる。住宅公団では地上権を共有しようとして地主の同意を得られず，話が壊れた例があると聞いている。公社としては下の建主に毎月若干の地代相当額を支払つているわけである。

建主の性格にもいろいろあつて，建主が一人の地主の場合は折衝は比較的楽であるが，出来上つた貸店舗が周囲の復興の遅れのために，なかなかふさがらない難がある。数名以上十数名におよぶ細分化された地上権の場合は，計画の際の折衝に非常な手数を要し，小さな区劃整



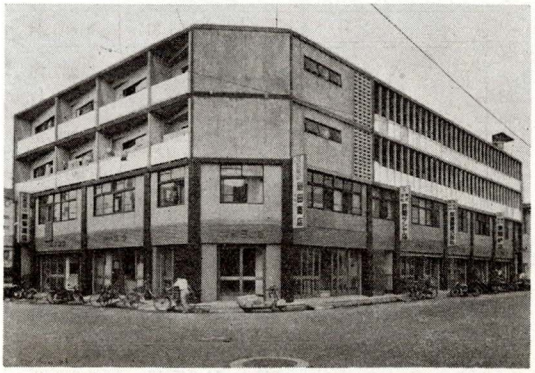
馬車道共同ビル（29年度）



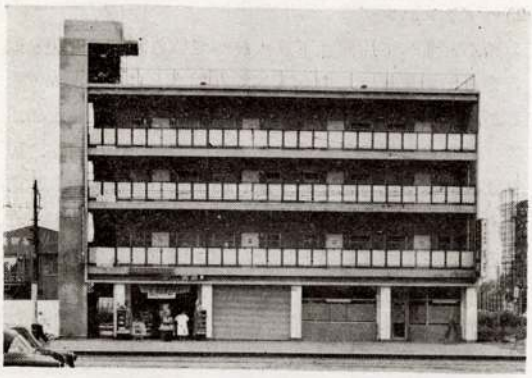
長者町9丁目第二共同ビル（29年度）



長者町3丁目第一共同ビル（29年度）



相生町6丁目共同ビル（30年度）



尾上町3丁目共同ビル（30年度）



扇町3丁目共同ビル（30年度）



長者町8丁目共同ビル（30年度）



山下町共同ビル（30年度）

理のような仕事もやらねばならないことになる。商人の間口に対する執着は意外に強烈なもので，共同住宅用の階段の敷地や浄化槽の位置など問題の種となり，父子相伝の土地をある程度は譲り合つてもらう。これが出来ないと相互の金銭的解決に待つのだが，遂には話が壊れることもある。しかしながら，この場合は元の商店が伝来の土地に戻つてくるのだから，空家になる率は少ない。これら建主をまとめて一つの法人組織を作つてもらう例もあり，極めて望ましいやり方だ。

中には横浜市経済局のあつせんで各種問屋を集めて問屋街を造つた例もあり，大変繁盛しているようで附近の復興に拍車をかけている。

3. 建築費の分担

下の建主と上の公社との間の工事費分担は，民法上の所有権区分とは視野が異つてくる。簡単に床面積按分という具合にはいかないので，共同ビルの成立上どうしても共通に必要なもの，即ち——基礎・構造体・屋上防水・給排水の主配管・電気の引込など——は両者で協定された一定の比率によつて分割する。造作・仕上・室内給排水・電気配線器具などは各々の持分によつて支払われる。実際には，なかなか簡単にはいかないが，大体原則はこのようにしている。問題は下の店舗などは当然住宅よりも階高が高いので面積比では不公平が生ずることであり，容積（＝床面積×階高）の比率を採用することが妥当と思われる。例えば，併存：住宅は面積比で24.5：75.5のものが，容積比では29.5：70.5となり5％の差が出てくる。したがつて共通部の単価が坪@27,000円であるとき，容積比によれば坪当り32,800：25,200円となつてくる。実施に当つては，建主と公社との協定で面積比と容積比の中間を採つている。

建物の単価を云々する場合，いつまでも平面坪では云えない時代が来つつあるのではないかとも思う。そろそろ容積単位の単価が現実の問題として研究されてよいだろう。

それはそうとして，建築費は完全に按分するし地上権に対する権利金はださない，地代相当額としてもらうのはほんの地租に見合うくらいのものである——というのに，どうして共同建築の話がまとまるのか不思議に思われると思う。建主には特権がないわけではない。即ち第一に，先に述べた建築資金の全面的貸付があること，第二に，上の公社の賃貸住宅にお店一つにつき一戸宛は特定入居ができること，第三に公社は上の住宅を10年間は賃貸住宅として経営するが，10年経てば20年までの間に共同建築主の希望があれば優先的に譲渡できることにしたこと，即ち将来建物全体が自分のものになる希望もあつて魅力となつているのであろう。

4. 設計管理上の問題

1) 共同設備



吉田町第一共同ビル（30年度）

もともと木に升をついだような共同ビルだからプランの上でも諸設備の処理でも設計と将来の管理からみていろいろ問題が出てくる。手近な給排水主管の処理として

a. 上から1階までパイプダクトで処理する——店や事務所の性格上できないことが多い。

b. 店の天井裏で横走り配管する——これも同様。

c. そこで住宅の最下階の床を 40cm 上げて床下を東立てとしふところに配管する。——これは将来この地域や建物の性格が変つて，もう1階分の店や事務所を必要となつた場合，天井高を確保できる。

3階以上の給水はポンプを設けないで，屋上タンクを設け，水圧がある夜間に1日分の住宅使用量（1戸当り 0.75 ton）を確保し，かつメーターを市に寄附して市で集金してもらう。浄化槽は共同とし，自然流下式をできるだけ採つてポンプ管理の繁をさけている。

横浜には放流下水がないので無駄な土地と金を使つているわけだ。外国映画に時々出てくるパリやウィーンの地下下水道はうらやましい限りだが，日本では相も変らず水道が埋めたりガスが掘つたりを繰り返しているわけだ。

電話配管も一応考えており，道路の端子函から各階立上りまでは電々公社と打合せてコンクリートに打込む。各戸横走りまでやる予算はないので，電々に頭を下げて勘弁してもらう。

バルコニーのおしめの満艦飾に神経質になる人が多いが，私はこれに組しない。洗濯・物干は人間生活のあるところ必然だ。乾燥まで機械化する時代が来ない限り，これが日本の顔だと思う。もちろん，街頭からの視線をできるだけ手摺で蹴るように処理したり，蒲団干しは手摺の内側に造りつけて，手摺に干さぬように処理する。屋上物干も設けるが，解除地を横行する小ぬす人の好餌となるので，屋上出口には各戸に合鍵を持たせている。

コルビジェがやつたような屋上の児童遊び場は資金と管理の上から今はできない。小公園の側のビルと遠いビルでは環境上雲泥の差が出るわけだ。これには，どうしても総合的な再開発計画が必要だろう。

2) プランニング

殆んどすべて片側廊下式になつている。南北に棟を取ることができれば，中廊下式でも採光と日照を確保できるが，横浜ではこのような敷地に未だぶっつからない。数ブロックを提供する地主があれば夢も描けようが，現実はそのように甘くなく，新しい街造りとはいえ，都市の土地改革が行われない限りは再開発といつても似て非なることをやつているわけだ。

住戸のプランは大体2室を確保したダイニング・キッチン型だが，住宅専用面積は平均11.7坪ほどになつている。これでも，なお将来の不良住宅を大量に生産しているのではないかと恐れている。しかも，なお今年度の中高層融資は民間アパート奨励策でもあろうが，家主の経営採算上さらにさらに住宅が小さくなり，最小限を割る住宅の大量生産になりはしないかを恐れる。この1年間の結果を注視したい。

3) 基礎について

横浜の中心部は一部を除いて30～40mの深さまで軟弱な泥土層なので，大阪建築事務所の設計協力を得て浮函基礎工法を多く採つている。他の工法に比べて安全かつ割安につくようだ。

5. あとがき

横浜では，このようにして土地と資金が共同ビル建設のために一応解決されている。他の都市でこれは出来ないことであろうか。資金としては，本年度からは中高層融資によつて住宅併存のビルは標準建設費の75%る確保してくれるが，あとの25%＋αのいわゆる頭金が問題なのだ。静岡市では市当局の努力で市中銀行の協力を得て全面的貸付を始めたと聞いている。横浜市の専売特許でないことがこれで判り，他でできないことであるまい。

しかしながら，このような方法が百年の計であるのか，あるいはせいぜい10年にして不良街区を現出して，三度び再開発の対象とするにも困難で，後悔のほぞを噛むことになるのか，建築家は責任を分担しなければならないはづだ。（1957.8.22）

（筆者　神奈川県住宅公社）



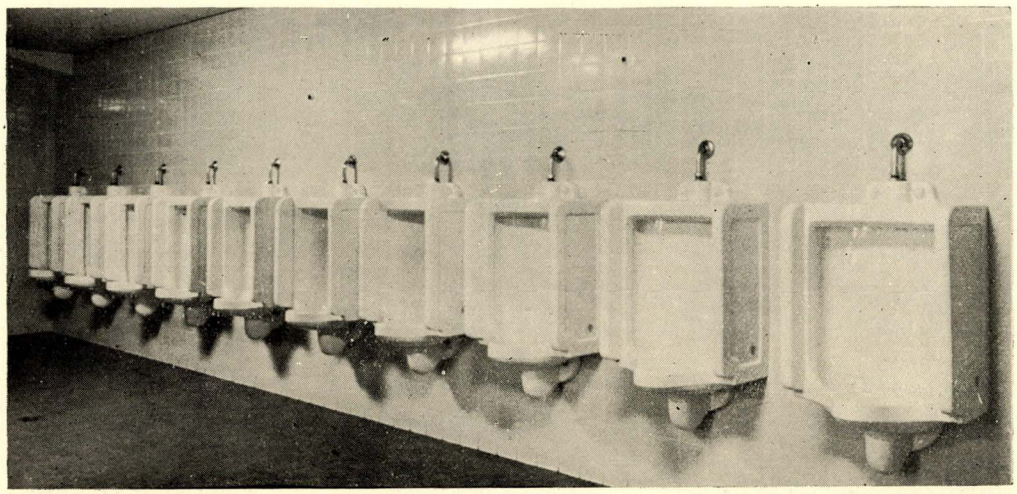
末吉町1丁目共同ビル（30年度）

最高の品質・最大の生産を誇る！

伊奈の タイル・衛生陶器

Inaseito 印 附属金具

伊奈の鳩印衛生陶器には Inaseito 印附属金具をセットで御利用下さいます様おすゝめ申上げます。



本誌で見たと御報知次第カタログ進呈

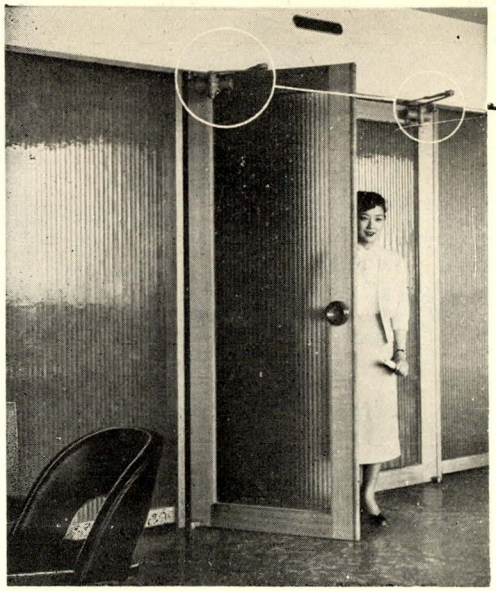
IS 伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電話常滑(代表)700
東京事務所　中央区西八丁堀2－8　電話築地㊺5261・5262

NHN

ニッカナ
ドアーチエック

日・米・英・独特許





型状優美

故障絶無

日本金具製作所

製造元 **ダイハツ工業株式會社**



本社製品を御採用頂いた帝国ホテル新館

一枚一枚が最高級の規格品！

ブライト クラウンタイル

帝国ホテル、東京国際空港ビル、合同庁舎、鉄道会館、殆んどの全国郵便局、電話局等国内外の多数のビルの内装又は外装にはクラウンタイルを多量に御使用戴き大変好評を得て居ります。

六大特長

1. **モダンなカラー** 絶対にムラのない、上品で美しい、ハーモニーカラーで48色も用意しております。
2. **完全なブライト** ブライト(光沢品)はマット（艶無し）に比べて張り上りが優美で清潔感に溢れ、汚濁せず技術的にも完全焼成品です。
3. **衛生的で耐久性** 何時までも衛生的で、半磁器ですからクラック、剝裂はありません。
4. **容易な施工** 寸法は機械施工のため正確で，素晴らしく早く仕上ります。
5. **薬品には不浸蝕** 特に耐酸、耐アルカリ性に優れております。
6. **納期の正確** 本邦最大の月産100,000ヘーベに達する生産量は、如何なる御需要にも短期に正しく納入出来ます。

詳細は国内全域にある特約店、販売店又は直接会社に御照会下さい。

上山製陶所

多治見市上山町
TEL 2151～5

座談会 1

当面の住宅政策のポイントをつく

——併存住宅・都市再開発・公団住宅と家賃・建売住宅——

足立　本日のテーマは〝併存住宅，その他〟となつておりますが，編輯の意向としましては，併存住宅に限定せず現下住宅政策の諸問題について放談をお願いしたいと思つております。司会を西山先生にお願い致します。

併存住宅について

西山　今日の司会には別に腹案はありませんが，併存住宅からまずはじめることにして，いろいろな問題に移つて行こうと思います。今日は思う存分放談をお願いします。まず大阪市の玉井さん，実際に担当されている側から，併存住宅の問題について何か。

玉井　今年の4月に住宅金融公庫法の一部が改正になり今迄は店舗附住宅には融資の途がなく，住宅部分だけに融資されていたが，店舗部分にも借してやろうということになり，大阪市でもこの事業を推進するために住宅建設課に耐火建築助成係が設けられ，5月から住宅金融公庫の方々の援助を得て説明会が5，6月に20回，区役所などを対象に商店会の各会長に集つていただいてやりました。大いに反響あり，申込用紙が570枚も出ました。

最近は断わるのに弱つている位用紙が出ています。終戦後の応急バラックは改築の時期にあたり，また税金の面で自分の貯めた金で建てるのは好ましくないというので，これを借りて建てようとする者が多い傾向にあります。7月29日現在で51件，延面積6,630坪，融資金2億7,600万円です。平均階数は3.3階，申込者は会社22，個人29，この数字は将来会社6割，個人4割位の割合になると思います。

西山　大阪市の実態が発表されましたが，この政策がどうして生れたかという点についてどうですか。

前田　まず最初に，都市不燃化という要望は，住宅問題に対する世論と比べて比較的容易にクローズアップされ，また要路にも取り上げられやすいというところに問題の出発点があるようです。

都市不燃化が住宅問題と一緒に議論されていますが，両者は本質的には必ずしも一致してない。都市不燃化の問題が先行しているということは，極端ないい方だが，住宅問題に対する一つの危機だともいえると思います。現在の中高層融資制度というのは建設省の防火帯助成金，住宅金融公庫の足ガシ制度が発展したものと，もう一つ住宅復興の立場から便利のいい土地に安い住宅を建てようという要望と，この二つの面が妙なところで妥協したものです。中高層融資には大きな二つの面があり，玉井係長のいわれたのは都市不燃化の面で大いに役立つているが，府営住宅，市営住宅をのせるため，府や市が適当な土地を探して再開発するという，いわば住宅建設がイニシアティヴをとるやり方とは，分けて考えねばならない。

建設省のはじめの意図は，中高層融資を持てるものの税金のがれに利用されるためにやつたのでなく，もつと大きな都市不燃化，都市再開発をねらつたものであつたが，国会など通つてくると受け入れ側のことだけが考えられ，都市再開発，不燃化の狙いはうすれてきた。それを実施の段階でどうかしてくいとめたいというのがわれわれの主眼で，中高層融資の希望者が多いことは結構だが，商売繁昌の内に警戒しなければならぬ点も多いと思います。

西山　渡辺さん，いまのことに関して何か？

渡辺　私は今度の中高層の融資は，はたしてうまくその目的にそうか？　一寸不安感があるのです。併存住宅の店舗，事務所部分にも融資する，それだけで都市の不燃化と再開発の二つの狙いがうまく達成できるかどうか。たしかに燃えない建物がある数は建つ。しかしそれはあくまで小さな個々の建物で，都市という規模から見ればまことに小さな，そしてばらばらに散在する点にしか過ぎないんです。



先程玉井さんのいわれた融資件数51件，面積6,600坪では，平均1件当り130坪（延坪）になり，まつたく点の散在だということを実証していると思います。融資の全体枠を拡げ，年数がたてば，この点が数多くなるわけですが，現実にそう飛躍して枠が大きくなるとも考えられないから，建物のある量は不燃化するが，都市の不燃化にはまだまださきが遠いように思われます。

それに都市再開発の面にしても現状のような零細な土地，建物の所有者や使用者がほとんどめいめいばらばらに自分のことだけしか考えていないような有様では，自己や親戚の住宅あるいは自分の事業に必要な店員などの住宅は店舗の上につくるかもしれないけれど，一般市民のための賃貸住宅を建てるとは考えられない。とすると現在金融公庫が初めの目的から少しはずれて「高いところへさらに土盛りをしている」のと似たような〝ずれ〟が起るのではないか，という気がします。

府や市はもつともつと指導面を強化して燃えない点を燃えない線に，さらに燃えない面に拡げるよう努力し，block 全部がさらに住区全体が不燃化され，一般市民向きの賃貸住宅がその上にのるようにならないと当初の目的ははたされないので，そのためにこれはなかなか大変な仕事だと思いますが，産婆役，まとめ役がいると思います。

西山　併存住宅について実際に設計をやられている橋本さんはどう考えられますか。

橋本　併存住宅はいままで手掛けたが，併存住宅の店舗や事務所の企業性と住宅の居住性は矛盾するようです。店舗の間口がせまく，奥行の深いものはどうしても居住条件が悪い。われわれが団地計画をする場合線地や Community Center を創つても，すべての居住者が100％満足してないのではないかと思います。まして現在のような併存住宅では，住んでいる人が stress や frustration をおこすのではないか。併存住宅が果して将来とも住宅として存在し得るか，疑問だろうと思います。それを敢えてやろうとすると，一つの敷地だけではなしに block として，共用施設まで含めたものとしてやらねばなりません。空地があつたから建てる，後で他の用途に転用されるというのでなく，将来ともに住宅として使うことを考えねばなりません。単に空地があつたから建てるというのでは駄目です。

深尾　われわれもその考え方と同じです。本当の意味の都市再開発は，住宅自身を整備しながら，一方で併存住宅を必要な部分に混ぜていくという行き方を考えています。これについては一般の人の意識も低く，実施の面ではなかなか難しい面があります。しかし結論としてはそこまで行かねばなりません。大きい block をつかまえて住宅や併存住宅を配置する際，block の単位のとり方なども都市の大きさで違います。

われわれは併存住宅を宣伝していますが，それのみを建てるということは考えていません。しかし，こういうものもあるという実例も見せないと一般がうけつけないのです。都市開発という面からある block をつかまえてどういう形，どういう方法でやるか，非常にむずかしい問題ですが，まずできるところからやろうというわけです。

橋本　設計者としても大いにやらねばなりません。理想的な計画ができないことを設計以前の問題として政治や社会の責任にするのではなく，またこうした態度をとる設計者もまた反省せねばなりません。今後好むと好まざるにかかわらず，都市住宅は共同住宅にしなければならないと思いますので，one block として与えられたときのための技術的準備はできるだけしておかねばならないと思います。ただ現在のような土地があるから建てていくという考え方ではいけないと思いまして申し上げたまでです。

日　時：7月30日　午後5時半～8時

場　所：近畿建築会館

出席者（順不同・敬称略）

司会	西山卯三	（京大助教授）
	元吉勇太郎	（日本住宅公団大阪支所 計画部長）
	玉井肇	（大阪市住宅建設課 耐火建築助成係長）
	深尾実郎	（大阪府住宅建設課長）
	前田勇	（大阪府住宅建設課 企画係長）
	中島忠継	（近畿日本鉄道KK 土地経営部課長）
	橋本英三郎	（久米建築事務所 大阪事務所長）
編集	足立孝	（阪大助教授）
	渡辺禎已	（大阪市住宅建設課 設計係長）
	絹谷祐規	（京大大学院）

前田　それに関連してどの位の範囲で併存住宅を考えるかという問題ですが，少くとも one block 全体で再編成していかねばならない。われわれも最近松屋町の改造を盛んに宣伝していますが，あれは松屋町に沿つて併存住宅を並べるというのではなくて，たとえば，松屋町に沿つて卸商店街を並べる，谷町に沿つて事務所建築を並べる，その内側は全部公園にして高層住宅を建てる，併存住宅もその一環としてとらえる，役所の仕事はそれ位の scale で考えて行きたい。ただそのきつかけとして，小さな併存住宅から出発する。併存住宅といつても上が住宅で下が店舗という考えにこだわつているわけではありません。

深尾　それからもう一つ，都市の空地開発の場合，大阪市を見てもその理想像をぼつぼつ考えていかねばなりません。ヨーロッパでは随分長い間続いてきた都市が多いですが，新しい再編成でそれと同じ結果になるものを創るようでは仕方がありません。道路なども無茶苦茶ですが，そういうものまでも考えて理想像を考えて行かねばなりません。

橋本　ヨーロッパの中層アパートは併存住宅ですか。

前田　昔の街並は併存住宅で，現在それに対して非常に批判的で最近建つものは併存住宅の形式はとつていません。ただそれをそのまま受け取り，併存住宅は間違つている，店舗は店舗，住宅は住宅として建設すべきだというようにきめつけるのは間違つていると思います。相当広い考え方から，併存住宅は街並を整備するために矢張り考えなくてはならないでしよう。ヨーロッパではすでに併存住宅ですつかり街並ができている現在，なおかつそれを造ろうということを否定しているのです。

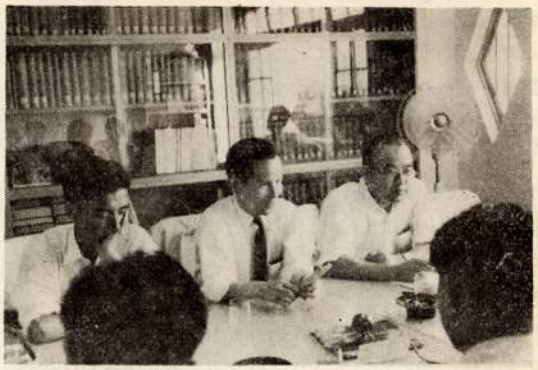
橋本　併存住宅が試験ずみであるのなら，われわれも同じ誤ちをくり返すのではありませんか。

前田　また将来三転して，併存住宅になるかも知れません。日本の中小企業がヨーロッパ的のものになつて，もう一度発展していくとは思われません。日本には日本の中小企業のあり方があると考えると，ヨーロッパのように住宅と職場を完全に分離する傾向が日本でも成立つかどうか，少くとも都市のある一部では住宅と職場が一緒になるのが必要なのではないですか。

橋本　日本の文化はヨーロッパ文化の過渡期のものと思いたくないですね。違つた文化だと思います。

深尾　僕はそうかといつて，併存住宅全体を否定するのはいけないと思います。たとえばマルセイユのアパートは考えようによつては真中に商店を持つ併存住宅ですからね。われわれはそういうところを見つめ，うまく利用すれば，われわれの方で併存住宅がやれるという道が開かれただけでもプラスだと思います。

前田　併存住宅に関しても，公営住宅がもつて範を示そう，併存住宅の中でも良いものが公営住宅でできるんだ



ということを証明しようという野心を持つています。

深尾　われわれはどんどんやりますから，それに対してどんどん批判が欲しいのです。

橋本　それと同時にわれわれにもどんどん機会を与えて欲しいですね。（笑）

深尾　商店の形態が非常に primitive な段階で留まつている傾向があるから，それをそのまま固定しておくとは考えたくない。

橋本　併存住宅をまとまつた形ですすめることは現実に非常にむずかしい仕事ですね。横浜は空襲でひどくやられ，しかも接収されていて解除もおそかつた。いまでも横浜牧場といわれる位空地が多いのです。それでいながら，one block に手をつけるのが非常にむずかしい位だから，大阪のような経済面にとくに敏感な土地で，そういつた仕事のむずかしさは想像に絶している。それだけに easy になつて空地に建てるという考えになり勝で，将来に禍根を残すことは困ると思います。

前田　横浜が成功しなかつたのは，政府が金を出ししぶつたからだと思います。それだけの仕事には金がかかるんですよ。区画整理と同じように徒手空拳でごまかそうとするから失敗したのです。併存住宅の再編成には府も市も相当の金を出さねばならない，それをやらずに民間の資本を導入しながら，うまくやつていこうというのは，かえつて再開発にはマイナスです。そんなことをするから空地に建てたり，地主に不必要に迎合をしなければならないようになるのです。だからはつきり腹をきめ，方針を立てた以上はそれに対して充分な金を導入する。それ以外に再開発の積極性はありません。

都市再開発について

西山　国が本腰を入れればという話が出たが，土地問題はやはり重要で，これの解決からこういうことができたと思うが，大体日本の土地問題，都市問題はこれで良いの

か。国もいまのような考えでいつて都市の理想像ができるのかという点についてどうですか。

深尾　われわれ仕事をやつている側からはすぐ手を打つてもらわんといけません。しかしこれはむずかしいことで，これについてはみなが納得するような具体的な説明ができないといけないが，まだまとまつていません。皆様の意見を伺いたいというのはそこまで持つていきたいからなのです。

西山　あれよあれよといつている間に建つてしまつて，何とかしなければならぬと思つても後の祭である。この辺で土地問題についてどういう政策を考え出さねばならぬのか，考え出さなかつたら，どれだけの損失があるのかについて，建築家，都市開発にたずさわる者がまとめて計算書を作り，どつちにするのかと国民に対して問うようなことをやらないといけないのでないか。われわれは後世に対して責任をとらねばなりません。そのために建築家は相当やらねばいかんと思いますが，橋本さんどうですか。

橋本　やらなければならないと思いますが，設計前の条件が複雑でむずかしい仕事ですね。

西山　日本の建築家はこういうことについては，腰が弱いのではないかと思う。それはそれとして，都市の理想像と併存住宅について，絹谷さん何か。

絹谷　再開発は原則的には賛成です。ただしアプローチとしていまのような併存住宅のやり方でよいのか疑問です。上へ建てあげていくという形式でやると，都心部の住宅に住む人の交通問題が解決されるということがあるが，いまのやり方だとそのしわよせが子供のところへくることが当然考えられる。居住環境の問題について，それが端的に表われてくるのは子供の問題です。現在の中高層融資でいつて上へどんどん家が建つかも知れない。しかし土地は限られている。子供は遊び場がなく，これをどうすればよいか。子供が成長すると小学校の通学人口がふえる。学校の用地をどうするか。二部，三部授業がおこるんではないか。one block といつても学校単位を計画するような勇気を持つて欲しいです。家が建つてから政府が何とか考えてくれるだろうといつたことでは，その時にはもう手がつけられないですよ。

西山　深尾さんがいわれたようにできるだけやろうというのは結構ですが，再開発の問題が現実的にどれだけ都市計画の観点からやられるのかと考えると少し心もとない。住宅政策の方からも同様，私どもは併存住宅，中高層融資の問題を宅地難の解決，不燃化の問題と結合してよい政策がでたとも見られるが，日本全般の住宅政策，都市開発の流れから見ても，これでよいのかという反問がでてくる。住宅金融公庫の政策が出るとき，日本の住宅復興は資金で行づまつている，それで住宅がたたない，資金の面を後押ししてやれば，住宅復興が急速にできるだろうといわれた。しかし実際できて見ると，建設が進んだことは確かだが，誰を尻押ししたかというと尻押ししなくてもよい人を尻押ししたという傾向が多い。今度も再開発と不燃化のため尻押し政策がでたが，これだつてそのままやつていくと税金逃れのための住宅建築がこま切れに建ち，不燃化はできたが，都市再開発住宅政策の点では全然だめということになるのではないか。

この辺で都市再開発，住宅政策など全般的に見て日本の住宅政策がこれでいいのかどうかという点に少し問題の視点をうつします。

まず私の意見をのべます。都市開発は非常に重要であつて高価な土地は不燃化，高層化しなければならぬとは一般的にいえる。しかし本当に現在の弱点は何かを見ると，一つは老朽住宅である。そして老朽住宅をなくすることについて，この政策はからんでいる。老朽住宅で一番問題なのは戦後のバラックで，そのなかでも公営住宅の老朽住宅はたちまち府や市が手を加えねばならぬのが自分の手元にある。それを再開発し，高層化することが考えられよう。京都市の場合，当局者は売りはらうといつている。売りはらわずに再開発すると，いまある戸数がマイナスになつてしまう。

500 戸建てかえるとすると 500 戸がマイナスになる。それでは市民に対して appeal しない。それをやめて売りはらうと責任はのがれるし，あとの心配もいらぬ。しかしこれは全く再開発とは逆の方向である。帳面の上では問題にならぬ。安い金で売りはらうと負担力のある居住者はよろこぶが，国民や市民の財産が浪費されているわけで，そういう浪費や責任のがれをせずにそういうところから手をつけるべきだ。

そういうようなことでいろんな面から住宅政策，都市再開発について放談をねがいます。

住宅の建てかえ・その他

前田　西山先生に一言申し上げたい。最近公営住宅の主流は不良住宅の改良にうつりつつあるんで，京都の当局者がそのようなことをいうとは驚きます。最近いろいろ調査もしているし，公営住宅，少くも二種公営住宅建設の方針はそういう老朽住宅の建てかえに移つている。大阪市の伊東局長も大いに熱心です。むしろ問題は併存住宅と同じようにその地区だけで解決していくか，もつと大きな市街地再開発全体の枠の中で考えていくかという点ではないでしようか。

西山　私がいまいつたのは不良住宅地区ではない。

前田　いや，終戦後の公営住宅でしよう。それも不良住宅ということにして，不良住宅を A と B に分け，終戦直

後公営住宅と，戦前からある自然発生の不良住宅とは自ずから別ということにして，むしろ自分でやつた尻ぬぐいを優先すべきだということもいわれています。

西山　ところがそれについても反対の意見がある。京都で兵舎を転用した住宅がある，深草ですが中廊下のアパートに改造されている。8帖と前室2帖をたてに並べたもので，不良住宅といえばいえるが，兵舎建築で非常にがつちりしている。家賃は50円ですが，余裕のある人は住みよく改造して文化住宅にしている。外見は不良だが，内容構造は不良でない。民間アパートは新築のものでももつとちゃちだ。そういう点からいうとこれなどは当分改良して残しておく方が本当だ。この見方から23年以降の公営住宅は建てかえず，いい住宅に改造していく方がよいものも沢山ある。つまり，もつと「貧乏な」日本の現状に即した住宅改善をして行かねばならないのじやないか。どうも全体に見ていろいろな政策がでているが balance を失しているのではないかと思う。大阪市でそういうことはないですか。

渡辺　大阪市にも相当老朽の市営住宅があり，この処理に非常に力を入れていますが，本市は戦前から市営住宅を建てており現在約24,000戸を管理しています。そのうち老朽度のひどいのは，終戦直後から23年までに建てた住宅です。24年度建設の分からはぐつと質が向上して，公営住宅として現状のまま持ち続けられると思います。20～23年度建設住宅は約6,000戸でその内訳は

20年度建設	木造仮設住宅	約1,200戸
		(4戸建，1戸当約5～7坪)
20～22年度 〃	木造転用住宅	約　400戸
	(〃	約3～6坪)
21～22年度 〃	木造共同住宅	約　600戸
		(1室4～8帖に1世帯収容)
20～22年度 〃	木造住宅	約2,250戸
		(2戸建，1戸当約7～8坪)
23年度 〃	木造住宅	約1,500戸
		(2戸建，　1戸当　10坪)

その処理としては，これは私個人の考えですが，「取毀ち」「建替え」「払下げ」の三つですが，

取毀ちは住宅を求める人のなお多い現在では，用地の事情が，都市計画のためとか，どうしてもそこに住宅の存続をゆるさない理由のない限りまずいので，あまりやつていません。その他は全部建て替えればよいのですが，6,000戸もの住宅の建替えは現実には大変な仕事なので，払下げもしなければ処理できないだろうと思います。位置，環境，団地の規模などで一概にいえませんが，23年度の1,500戸と，20～22年度建設の2,250戸内約1,000戸は割合程度もよいし，移築をしたものがありこれはその際改造補強をしているので，払下げてもよいのではないかと思います。



残り約3,500戸が建替えということになりますが，なかなか〝いうはやすくして行うは難い〟事業です。

一番支障になるのは居住者との交渉なのですが，まづ従来の家賃が100～800円位，中には100円未満のもあり，非常にやすい。現在2種の中層耐火に建替えているのですが，家賃が1,700～1,800円になり，900～1,700円という大きい差額になるものですから，決して高い家賃ではない，またそれ位は充分負担し得るとわかつていても，非常に負担が大きいように感じるのです。

2番目に，工事期間中ほかの市営住宅に移転して貰うのですが，子供の学校問題，通勤の問題，とくに建替えをしなければならない住宅は割合都心部に近いところにあつて，替りの住宅は周辺部にあるので，スムースに話しがはこばない。

3番目に，移転等に対する補償金が充分出ない。

4番目に，2種中層耐火は1戸当10坪で，6帖，4.5帖の二間です。現在の住宅はこれより狭いのですが，木造ですから勝手に建増しをして広く使つている。鉄筋住宅ではそれができない。

まあこういつたことが問題で，結局，狭い家に高い家賃を出し，その上一時的にも不便なところへ移らねばならない。しかもその補償金も充分でない。それならいくら「ぼろ」でも今のままで結構だという居住者の心理とぶつかつて困つている状態です。

西山　居住権が強いといわれますが，居住権についてはこの際はつきりしなければならぬところがあると思います。さつきの話のアパートは50円で4,000円位のアパートより良いものに住んでいる。これを100円に上げるにしても居住者は団結して値下げをやるだろう。そういうことは市会議員にとつては恐ろしい。そういうところに矛盾が蓄積されていく，日本の住宅政策のいい加減なやり方とインフレーションの進行がからみ合い，いたるところで住宅事情がバラバラで，それを居住権とか何とかで手をつけない。手をつけることが国民に対する反逆と考えている人がある。それで果してよいかどうかという

ことで考え直す時機にきているんではないか。

玉井　鉄筋のアパートに入れてやろうといつても団結して入らない。いまの300円，400円でよろしいという，それでは困る。100円位上げても騒ぐから非常にやりにくい。

深尾　不良住宅の改築，それをほつておけないというのは事実です。これは日本の国が住宅改築にどれ位熱を入れるかによつてきまる。

rough な話になりますが，全国の住宅不足数は230万戸といわれている。これを5年計画で解消するとすると大阪府下でも非常にぼう大なものを建てねばならない。政府は一生懸命やれやれというのにせい一ぱいで，過去に建てた悪いものを建てかえるというところまではいかない。それもあります。

前田　課長に反対でまずいが（笑）国が本気で5年で解消するといつている。最初は純粋に政治的なものだと思つていたが，最近どうも建設省も本気で考えているらしい。5年で解消というと10年，20年ならまだよいが，最後の5年間は死にものぐるいになり，一番問題になつている部分をやらねばならない。差引不足数相当の住宅の数だけ建てればよいという初等算術で，問題は解決しない。不良住宅として老朽化しているものもある。また潜在的な住宅需要をえぐり出して解決しなければ意味がない。いま課長のいわれたように初等算術で計算しても，大阪府では矛盾があり，解決しそうにない。いわんや質的な問題を考えると，5年で解決するとすればこんなことではとても駄目だ。住宅問題がいまや転機に立つていることはいえるでしよう。公団住宅や公営住宅をのばすにしてもその財政的措置を根本的に変える必要があるし，あるいはそれ以外の住宅供給に期待するとしたら，第三，第四の手をうたねばならぬ。ここまできたら国として打つべきものをうつてくれなければ，初等算術だけではごまかされぬぞという気持です。

西山　不足数を全部建てて，住宅難が解消するというわけですか。

前田　一応は〝当面の〟住宅難は解消した，しかし，もつと恒常的な住宅問題が残つているとでも説明して，建設省は逃げるかも知れません。しかしジャーナリズムや国会の常識では住宅難そのものが5年で解消するとうけとられると思います。

深尾　われわれはつとめて欺瞞的にならぬように努力しなければならぬ。

西山　大体住宅の現実の需要と住宅の国家の状態とは必ずしも直接に結びついていない。そういう点，230万戸の不足の計算など全くおかしい。困窮と要求はずれている。われわれは住宅建設の目標は数でなく，住宅事情を正確につかみ，各階層の要求と需要に対応して多層的な住宅政策を打ち立てねばならないと思う。国は公営，公団と多層的な対策を出しているが，その多層的な政策について，戸数ではなしにその一つ一つの事情を，どう改善していくのかという目標をかかげるべきであると思います。いまの数字主義は国民をごまかすものである。

深尾　最後にはそこまで行かねばならない。しかし質まで考えて政府の政策として持つて行くためには，一般の納得のいくような説明がいる。不足数はピンとくる。日本人は数字を出すとすぐ信用する，そこがむずかしい。

民間自力建設について

西山　この辺で近鉄の中島さん，近頃の住宅政策について。

中島　都市再開発不燃化をやるについてはいろんな整備がある。いま住んでいる人はどうするか，それは上に重ねていくとなると，実際に地についていた人が全部上にあがるか疑問です。それでいきおい郊外へということになる。そういう面も考えねば不燃化も行われにくい，それから公庫の一般融資は尻押ししなくても良い人に融資して建てられるということがあるかもしれないが，われわれのやつているのは多少尻押ししてもらつたらという人に役に立つていると思います。

西山　民間自力建設は現在相当建つている。どんなものが建つているか。戦争直後は民間自力建設が非常に多く闇建築であつたが23年をピークに下つている。最近はまた神武景気で，ちよつと上つているようだ。しかし本質は景気が良くなつたから建てるというのでなしに，政府の政策は公営住宅第二種どまりで，それから下はすくえない。公営の戸数は少いから，それが民間自力建設に流れ込んでいる面が多い。そういつたものが民間商業ベースで供給されるのは不思議であるが，事実それが供給されている。この点について絹谷さん……。

絹谷　政府が5年解消するうちには民間自力建設が非常に多く含まれている。事実この2，3年は自力建設が相当ふえたようです。また着工統計でも最近は貸家，建売が相当ふえたことが伺えます。しかし，このことはそのままよろこんでいい現象かどうかは大いに疑問です。たとえば，関西では6帖，2帖，板の間で家賃は3～4,000円をとつて企業として成り立つようになつてきた。しかし居住者が非常な無理をしていることはたしかで，家賃ではせいぜい4,000円，建売では30万，40万どまりというのが，消費者の支払能力の実状だ。そういう状態では規模を下げただけではおつつかぬので建設単価を下げる，現実に坪2万円や1万8千円など，建築家の常識で考えられぬ家が建つている。一寸五分の柱などあつたりする。5年間で解消するときには，それがすでに不良住

宅になつている。いつまでたつても住宅需要が戸数の上でも解消することができないということになる。公営住宅においても8坪に4人，5人と入つていたりする現状では，戸数だけいつても駄目で，外国などのように建設延何平方米というふうに，はつきりさせなければならない。公団，公営をもつと大巾に前進させない限り，住宅事情は改善されないと思います。

（元吉氏来席）

西山　元吉さんが来られましたので，ここで公団のためになにか一席弁じていただきたい。さきほど家賃の問題が出たが，公営住宅の家賃の不均衡を是正する動きはないですか。

深尾　理論的にはやらねばならない。終戦後すぐ建つた家で，家賃の安いものは修理費が出ない。そういう家では家賃は是正しなければならぬがなかなかむずかしい。

元吉　公共団体はそのようなことは百も承知です。値上げは100円でもむずかしく，平地に波をおこすとき，一番最初にやつたものがすごく叩かれるからやろうとしない。入居者には負担能力は充分あります。終戦後の不良住宅に住んでいる人に売り渡すと，たちまちスラムになるというが，嘘だと思います。買つた人はすぐ改築，増築するでしよう。

公団住宅と家賃

西山　いま問題になつている公団住宅の高い家賃についてはどうか。たとえば，固定資産税などについて公団の幹部はどう考えていますか。

元吉　日本の平均のレベルからいつて，公団の家賃は高いということはある。それは入居者とわれわれが話し合つて，その家賃を下げる方向に行きたい，家賃をまた払えるようになればあげていつたらよい。家賃は不動のものではない。居住者が固定資産税等で反対しているが，反対はどういう反対か，分析して見る必要がある。新聞の論潮は何時も民衆の味方になる。公団は半官半民だが，政府の資金が出ているから，新聞は公団の肩を持たない。公団のいうことが道理だという時は黙つている。（笑）ちよつと悪いと何倍かにいつて民衆の味方だと表明する。

西山　僕は公団の幹部は腰が弱いと思います。

元吉　公団の6月の家賃を払つたのは半分です，最近住宅会を結成した所が崩れかかつており，反対の団体を作ろうという動きもある。何事も反対だ，反対だといつているが，あれでは崩れますよ。家賃は高い，最初は3,600円～5,000円であつたが，今年は5,500円が普通，6,500円のもある。それでも入居希望者が相当あるが，いまの日本の勤労者階級に公団の家賃は高いと思う。それを下



げる方法もある。

西山　下げるというのはどういう方法ですか。

元吉　家賃はそのままにしておく，政府が差額を出すんです。たとえば5,000円の家賃のとき，4,000円を入居者，政府が1,000円を負担する。勤労者の収入は固定していない。いまは苦しくて1,000円の補助をしてもらつても，収入が上れば補助をなくせばよい。それ位の補助は日本の財政状態から見てなんでもない。重要産業は政府の恩恵を多大に受けているが，政府はもつと住宅政策に金を注ぎ込まねばならないです。公営住宅のみに½補助だ，⅔補助だとサービスをしすぎる。

西山　それは全く賛成だが，しばらく安くしておいて後で余裕ができたら上げるというのはむずかしいと思います。居住権の問題もありむずかしいですよ。

元吉　居住権の問題は，家が少ないときに借家人を保護するための借屋法からきているんだよ。いまは家が少ないから家をどんどん建てればよいんだ。

西山　しかし家がそうどんどんできますか。

元吉　そういう時代が早くくるのではないか。終戦後の十年は過去の十年ではない。単独に家が良くなるのではない。日本人の生活全体が上るんですよ。それには物も作らねばならない。日本人全体がプラスになるように家を建てようというから，私はできるだけ建てる。そのうちに状勢は良くなりますよ。五年で行くか，十年で行くかわからないが。

西山　公団は家賃のベースが違うんだから，国の政策の違いを国民にはつきりさせないといけない。そこをごまかしているような気がする。

深尾　われわれ実際にやつている立場にいると，理想的でないからといつてやらないで待つているというわけにはいかない。決つた段階でやつて行く。もちろんある程度のところ，ある高さをみつめているが，その点の批判はどんどんいただきたい。われわれも知つていてできぬところは卒直にいわねばならなかつた。

元吉　小さい家を建てたら10坪でも構わない，新婚なら

住めます。子供が二人位できるとつぎの家を世話する。せまい家はせまい家で用途があります。

深尾　問題は全体のうちのその数です，公営住宅などで政策的に数を合すため，小さいものですりかえる。小さい家自体は良いが，すりかえるところに問題がおこります。

元吉　公団の住宅の住みかえはぼつぼつ考えても良い。

西山　公団のいまの戸数で住みかえができますか。

元吉　できます。その分だけ抽籤しなければ良い。現在超過したものが何人あるか調べれば良いのだ。

前田　家賃の凸凹調整と，住みかえの問題は研究しています。ただその場合，強制はできません。強制的に収入調査はできない。国民の良識によつて，われわれはP.R.でやるより方法はないのではないか。そういう斡旋所があつてよいと思います。収入が上つた人は公営を出て公団に入るとか，しかしこれは現在のシステムではできない状態にありますが，そういうことを積極的に希望する人にはサービスする機関があつても良いと思う。いまある住宅資源を最高度に利用するために，強制すべきではないが，P.R.によつてサービス行政をすべきでしよう。

元吉　僕はそういう店を真先に前田君の所に開くべきだと思いますね。

深尾　低収入者に対する問題だが，住宅の規模は妥当にしておきながら，低収入者に対しては家賃補給するという考え方もあります。最近厚生省で二種でも救い切れぬ階級，三種を考えよといつていますが，これは住水準の切下げにすりかえられてしまうから困ります。それらをひつくるめての家賃補給が考えられます。ただいずれの場合でも実収入を調べるのはむずかしいです。きれいにやれる方法を考えねばなりません。

前田　それに対する具体的な方法として，rent rebate のような英国でやつている方法があります。公団の家賃を5,000円として，それを割引くときに収入証明書を出すというのが一番具体性があるのではないか。一般の人からすべて収入証明を求めるのはむずかしい。一定の家賃が決つていて，それを割引いてもらいたいときに収入証明の提出をする。というのでないと難かしいのではないでしようか。

公団の家賃を下げるのは必要だが，順序としてそういう人を啓蒙して貴方がたは公営に入るべきなんだ，公営の戸数をもつと殖すべきだというような声にまとめて行く。少くとも現在の状況では公営住宅に対する世望を大きくしていくことが，バランスとして必要だと思いますが。

元吉　ところがそんな運動は成り立たないですよ。聞いた人がはっとするようなことをやらなくては，家賃を下げないと飛びつかないです。

前田　建設省と大蔵省の予算接渉で，公営住宅の予算が削られ，公団住宅の予算が伸びるのはそういう面の反映のないために，国としては安易な予算の配分に傾いてしまうのです。建設省が要求もしない公団の戸数が増え，公営住宅の予算がその半分に削られるというようなことをなくすためには，国民の世論が結集していくことが一番大事なことではありませんか。

元吉　国民の全てがついてくるスローガンを建築家はかかげねばならない。自分の一人よがりをやらずに世間に溶け込んでいくことをやらねばいけません。いまは家が足りなくて困つているのだから，公営，公団，どちらへ入れようと構いません。家がないのだから家を建てるべきですよ。

建売住宅について

西山　公団のことはこれ位にして話題をかえます。近鉄は分譲など大いにやつていますが，建売は民間の自力建設の大きな役割をもつており，住宅の重要な供給方法だと思います。建売はどのように評価すべきかについて少しお話願えませんか。

中島　建売住宅で沿線開発をやるについて，団地の取得が問題になります。各町村もはじめは賛成協力します。実際にやつてしまうと道路の補修などの問題でなかなか道路の上地がうまくゆきません。積極的に道路をどんどんやるのは良いのだが，やればやるほど道路が残り，いつまでも補修が残ります。そのほか塵芥処理とか，上下水道，学校の問題とかいう面で協力願いたいものです。建売の住宅は結局のところ，平凡なのが一番受けるようですね。

西山　府や市で建売をやるについてはどうですか。

深尾　いまの建売住宅については良く考えないといけないと思います。いま家を買いたい人の相当な部分は，家を買うに適した階層でないのが相当あるのではないか。要求している人々の経済的な条件と，実際にできた住宅の質とがアンバランスになつている。それを無理して行くから内容としては，お粗末な家になることが多い。地元の受け入れ側の対策も充分でない。家が建ち，子供が学校に行くとなると満員である。あるいは学校に行つたが，いい環境でない。ことにいけないのは，公共施設が悪い。ターミナルの混乱が放置されている。これは電鉄ばかりでなく公共側にも責任がある。それを放り出してしまつて安易に考えて行く。

絹谷　民間の建売と公営の建売は質が違いますね。公営の建売は一般庶民を対象にして民間の建売はそれ以上の層を対象とすべきだが，実はその逆で公営の建売はある程度金のある人，民間大工の建売はかえつて金のない人

のための家になつている。従つて民間の建売は安いかわりに質がムチャクチャに悪い。

問題としては民間の建売を駆逐する公営の建売を建てるべきだと思いますが，現実にはできていない。公団がやられるのは結構です。しかし，民間，公営がコマーシャル・ベースで競い合つて，公営の建売へ吸収する位の気概をもつてほしいと思います。

前田　絹谷さんのいわれる民間の建売は近鉄などの建売とは違うんですね。

絹谷　違います，建売業者のものです。

深尾　建売を受け入れる側にも間違いがあります。家の欲しい階級は家を持てない階級です。建売では頭金が大きすぎる。豊かでなく家は買えないが，とにかく家が欲しいとすると，普通の建売は買えないので安く買えるものに飛びつく。質はどうでもよいということになる。これについてわれわれがやつている建売をその階級にまで下げるというのは結構だが，いまの方法ではそこまで行けません。また，いややつているものでも非常に中途半端なものになり易い。すなわち，家がなくて困つている連中には高価過ぎるし，家を充分買える階級にはお粗末過ぎるものになつてしまうのです。

絹谷　買戻しとかのいろんな管理方式を考えおくとよい，家さえ持つていればなんとかなるという考えで買う人も多いから，苦しければ，ほかの家へ移るときに買つてくれるという保証さえあれば，労働者階級など低収入の者でも買えるようになります。

元吉　そういう人が家を持とうと考えるのがいけないと思います。そのときには貸家を供給すればよいと思います。

絹谷　貸家で対策を立てるべきだと思いますが，建売とかで国の政策にバラエティがあるのだから，そういう意味で住宅を供給していかねばならないとしたら，建売は上の層ばかり狙わずに下の層にも入つていつてよいと思います。

前田　私は東京からきたのですが，この現象は関西特有ではないですか，東京ではそう悪い長屋はできていない。

西山　東京では少し形態が違うようですね。

前田　民間自力建設の主力は店舗付住宅です。完全な専用住宅で俗悪なのは東京ではいま売れないです。どうも関西ではどんな小さな家でもよいから，自分の家を持とうという執念がものすごく強いようですね。

西山　いやそれは執念の問題ではないです。住宅がないからです。

前田　なければ東京では間借とか，下宿とか，安い貸家に入つている。東京では安い間借として発生しているものが，こちらでは農地に侵入していつたりして，不法建築までして建築を建てている。東京では土地が全然ないこと，貸家に対して都会的に慣れているという点があるが，どうもこれは関西特有の問題のように思います。

西山　持家だけについていつているのではないです。そう見たら間違いです。むしろ貸家は関西の方が圧倒的に多く，東京の方が持家は多かつた。ところで昔は建売と貸家は建物の質はほとんど同じ程度だつたが，このごろは同じものを建てても，建売の方が質が悪いです。貸屋は経営者が責任を持たねばならないから。

玉井　昔は退職金で家を五，六戸建てて家賃で生活できたが，現在ではそれができませんね。

渡辺　最近は退職金でアパートを建てる傾向が見えてきている。その方が資金の回収が早いですからね。

前田　そういう間隙に乗ずるのは，関西の人の方が機を見るに敏なのではないですか。東京ではこの形式がもつと高い層，たとえば，東急アパートなどで流行しています。

元吉　いやそんなことはないです，東京にも質の低いアパートは多いです。

前田　関東と関西では政府の政策の間隙が違いますね。こういう問題は中央では見失つていると思います。だから関西でデーターをまとめて，政府の政策に間隙のあることを中央に反省させねばならぬと思います。

西山　公団の分譲住宅はどういう質のものですか。

元吉　公団は高級なものをやつています。面積も大きく三寝室で環境もよく，誰でも欲しくなるようなものをやつています。しかし全体の数の上からは微々たるものです。東京都でも都営住宅の分譲住宅は売れ行きが悪いそうですね。

前田　東京の分譲地は都心から大分離れていて，通勤に時間がかかるからです。そんな点でも東京と関西の問題の違いがありますね。

玉井　分譲の頭金が高いので，これを払える人はもつと高いよい家に入居しようとしますね。

西山　時間も大分たちましたので，この辺で終りたいと思います。少々話題がとびすぎて，まとまりがわるかつたように思いますが，いろいろと有益な意見を述べていただき，ありがとうございました。

絶讃!! 壁材

高尚脱色変色せぬ
趣味の壁砂

富士印
カラーサンド

汚れぬ耐火保温防暑防音
塗るテックス
カラーサンドの石綿質
ダンネツオール

合名会社
浜岡商店
兵庫県津名郡一宮町郡家港
電話 郡家二〇番

金融公庫の中高層耐火建築物の融資について

竹内佐平治

さきに住宅金融公庫法の一部が改正せられて，本年度から新たに中高層建築物等に対する資金の貸付が始められた。先年，耐火建築促進法が制定せられて，都市不燃化に一歩をふみ出したが，昨年からは住宅公団の施設付住宅の建設が始められ，また公営住宅でも民間建物を脚としたビル住宅の建設が具体化しつつある。この時，さらに今回の公庫の新しい貸付が始まつて，市街地建築物の高層不燃化が前進することになつたのは，まことに喜ばしい。

わが国の都市が，低層建築の密集で平面的に拡がつているために，土地利用上不経済であり，あらゆる都市の機能を低下させており，いろいろの弊害が生じていることは，久しく指摘されてきたところである。

全国の主要都市の平均階数は1.2階と推定されているが，今回の融資制度では，これを3階建以上にすることを目標として，中高層の耐火建築物の建設費を融資し，市街地の土地の合理的な利用および災害防止に寄与することを目的としている。したがつて住宅対策と同時に都市の改造を目途としているものである。この趣旨から融資建物は，主として都市の中心部に建てられることになり，住宅専用のものよりも店舗，事務所その他の非住宅部分と住宅とが併存するものが多いと予想される。この非住宅部分にも住宅部分と同じように融資されるので，利用の範囲はかなり広いといえる。

融資の対象となる地域は，とくに限定はされていないが，6大都市およびその隣接の京浜間，阪神間および北九州の諸市の防火地域，準防火地域およびこれに準ずる地域と，その他の都市の防火地域，準防火地域を重点として扱うことになつている。上の準ずる地域というのは住居専用地区，高度の空地地区や高級住宅地を除いた，既成の市街地は概ね対象とする考えである。これら重点地域以外でも適当な計画があれば，具体的に検討して融資の対象とする。

次に融資の対象となる建物の条件は

（1）3階建以上の耐火構造または簡易耐火構造であること。ただし，耐火建築促進法による防火帯の区域内では，将来3階以上とする予定の構造の2階建も対象とする。これは防火帯の早期完成を期するためである。簡易耐火構造が認められるのは，2階建以下の部分または3階建の3階部分である。

（2）建物内に住宅部分があつて，その延べ面積が建物の延べ面積の半分以上であること。しかし，この比率は防火帯や商業地域の場合，あるいは集団建設や共同建築の場合は相当緩和できることになつていて，住宅部分に比し，非住宅部分の大きい建物も対象となる。

（3）3階建の場合は，3階の面積が1階の面積の概ね半分以上であること。ただし1階の用途や，設計によつては，この点も緩和して扱う。

（4）建物に非住宅部分を含むときは，その用途は住宅の環境を著しく害しないものであること。例えば，風教上，保安上，衛生上あるいは生活上，住宅と組合せるのが不適な用途は除かれる。ただし共同建築の場合で，その地域で既存の遊技場または映画館を持つ人が加わる場合は，計画が適当であれば同居を認める。

建物の中に住宅が含まれることが必要条件であるが，その住宅というのは，個人住宅，賃貸住宅，社宅，寄宿舎等どんな種類のものでもよい。家族向でも独身者向でもよい。また，公庫の融資住宅であつても，なくてもよい。公団住宅，公営住宅等でもよい。公庫融資住宅の場合は，従来の制度による融資住宅でもよいし，今回の中高層融資制度による融資住宅でもよい。なお，非住宅部分がなくて全部住宅でも，もちろん差支えない。

次に貸付の条件を掲げれば次の通りである。（ ）は従来の公庫融資の場合，〔 〕は産労住宅の場合の条件を附記したものである。

（1）利　　率　年 6.5%（5.5%）〔6.5%〕

（2）期　　間　10年（共同住宅50年，個人住宅35年）〔35年〕

（3）償還方法　元利均等または元金均等で毎月または3月払。100万円借入れ毎月払いの場合，毎回の支払う元利金は，元利均等なら11,354円，元金均等なら初回13,750円，最終回8,378円でその間漸減する。

（4）貸付限度　建設費の75%（75%）〔60%〕建設費が標準建設費をこえるときは，標準建設費で計算する。

（5）以上の条件は住宅部分も非住宅部分も同じであるが，非住宅部分が住宅部分よりも大きい建物では，非住宅部分に対する貸付面積は住宅部分の延面積と同面積までとする。

（6）住宅の1戸当りの面積は制限しないが，融資対象面積は1戸当り30坪までとする。ただし世帯人員が5人を越すときは，1人増す毎に融資対象面積を4坪づつ増すことができる。

標準建設費は次表の通りである。

構造別＼地域別	北海道	東京都の区部，武蔵野市，三鷹市，横浜市，川崎市	その他の地域
耐火構造	61,000円（62,500円）	57,500円（59,000円）	56,500円（58,000円）
簡易耐火構造	48,000円	45,000円	45,000円

（註）（）内の価格は外廻り建具および建具枠を金属性としたもの。価格は延坪当りの建設費。

この表は地上3または4階建（3階建以上を予定した2階建を含む）に適用するが，階数が4をこえるときは1階を増す毎に，上記の価格に3,500円を加算する。また，建物の延坪数の½以上が鉄骨鉄筋の場合は，さらに3,500円を加算したものを適用する。しかし，いずれの場合も最高価格は，北海道は85,000円，その他は81,000円で打切る。

杭打その他特殊の基礎工事をする場合は，上記建設費のほかに特殊基礎工事費の融資があり，その標準建設費は次の通りである。

地上4階建以下	15,000円	全地域
地上5階建以上	30,000円	
（註）建築面積坪当りの価格である。		

このほか，昇降機を設置するときの標準建設費は1台当り6,500,000円である。

このほかに従来の公庫貸付では，屋外附帯工事費および暖房設備工事費が別に融資の対象として，標準建設費を定めているが，中高層融資の場合は適用されず，これらは主体建築費に入つているものとして扱う。

今回の中高層融資については，公庫の建設基準は設けないで，従来の基準のうち，主として共用部分，つまり廊下，階段，避難，防火区劃等に関する基準だけを準用することにしている。また，独身向住宅は延60坪以上のものは共同宿舎として扱うが，それ未満は世帯向住宅の基準を適用する。中高層融資は従来の公庫貸付に比して年限が短く，利率が少し高い。そこで中高層融資建物内に個人住宅を建てる人が，従来の制度による貸付を希望する場合は，それもできる。年利5分5厘，35年償還であるが，融資対象面積は15坪までで打切られる。

中高層融資を受けた住宅を賃貸するときは，家賃の最高限を制限される。公庫償還金，自己負担金の利息，地代，税金，維持管理費，火災保険料等から一定の方式で計算するのであるが，4階建位なら共用部分を含めて坪当り850円位の月額となる。これで，どうにか収支は償い経営は成立つが，うんと儲かるわけにはゆかない。それでも一般的にみて，かなりの高家賃になるから，よほど立地条件のよい場所を選び，将来の経営上の見通しをしつかり立ててやらないと失敗する。敷金は6ケ月分までに制限され，権利金等は取れない。

分譲住宅の場合も分譲価格の最高限を制限される。この場合，公庫に対する債務は買受金に切替えることになる予定である。

本年度の融資申込の受付けは6月20日から9月末日までである。受付機関は，一般には都道府県の建築または住宅主務課であるが，大阪市以下の5大市の区域では，市の建築または住宅主務課でも受付ける。建物の住宅部分に従来の制度による融資の個人住宅が含まれる場合は，公庫指定の金融機関が窓口となる。

申込者の資格は，個人でも法人でもよいが，建設敷地の所有者または借地権者，あるいはそれらの人と共同で建築する者であることが必要である。自己資金の調達が確実で，十分の償還能力があること，および確実な保証人のあることが要求される。なお，敷地に抵当権その他の担保権が設定されているときは，融資を受けるときまでに抹消できるものでなければならない。

融資申込書は逐次審査し，適格なものは貸付承認を行い，設計審査，貸付決定，貸付契約，現場審査等の手続を経て資金を交付し，竣功，弁済契約，抵当権設定等，従来の貸付手続と同様である。ただ共同建築の場合は，貸付契約は各々貸付決定を受けた人の総員を連帯債務者として一括契約をするが，竣功すれば各人の持分が登記され，各人毎に弁済契約を結び公庫の抵当権を設定する。

本年度の中高層融資の予算は約53億円で，初年度としては，かなり大きな金額であるので，相当多数の申込があり，中高層耐火建築が建設されることを期待しているが，とくに本融資を通じて，市街地の共同建築化を推進したいと考え，公庫でも共同建築を優先的に扱う方針である。中高層といつても，都市の現状と経済力からみて3階または，4階建程度のものが多数を占めると思われる。しかし細分化された敷地に個々の人が小規模の建物を建てゆくことは，あらゆる点で不利であり，出来上つた市街地も不体裁なものとなる。したがつて隣同士や一区劃の人が共同して建築することが，今後の都市改造の方向として望まれる。そうして一般の商店や中小企業が大部分を占めるわが国の都市では，共同建築も併存住宅の形をとるものと思われる。

（筆者　住宅金融公庫大阪支所次長）

住宅公団の市街地施設について

小西嘉夫

公団でいう

市街地施設とは，市街地に住宅用地を確保するとともに市街地の再開発を促進するため，同一敷地内に公団の住宅と併せて建設する施設(店舗や事務所，倉庫など)をいいます。

建設場所の条件としては次のうち，いずれかにあてはまる場合でなければなりません。即ち，

1. 市街地，とくに商業地域内で土地の高度利用を必要とする場合
2. 防火建築帯または防火地域内で不燃化を必要とする場合
3. 都市計画法または土地区画整理法による事業の施行に関連して行われる場合
4. 新市街地形成の促進，不良地区の改良その他特別の事情がある場合

などでありますが，ただしその

施設の種類が店舗，事務所，倉庫，車庫などに使うものでなければなりません。騒音を発したり危険物を扱う工場であつたり，風紀上好ましくない営業のものなどで，住宅の建設管理や居住環境の保持に差支えるものは対象になりません。もちろん，これらの施設は貸店舗や貸事務所などとして差支えありません。

敷地の大きさは大体100坪以上で，もちろん隣地と共同であつても差支えありませんが，抵当権など権利が設定されているときは，それを解消してもらいます。

借地のときは前もつて地主の承諾が必要で，借地権は共有することになります。この場合でも権利金は支払いません。

公団が借地する場合の

地代の年額は次の計算方法により算出したものを基準にして定めます。すなわち，

$$\text{借地の固定資産税評価額} \times \frac{7}{100} \times \alpha$$

α の値は公団住宅が2階から上ですと $\frac{5}{10}$

3階から上ですと $\frac{3}{10}$

4階から上ですと $\frac{2}{10}$

となります。

施設部分と住宅部分との関係は

1. 施設部分の延面積は住宅部分の延面積の $\frac{1}{2}$ 以下とします。ただし，商業かつ防火地域であつて，施設を2層以上にすることが適当な場所のときは $\frac{2}{3}$ 以下とすることができます。

   もし上記の割合より施設部分の延面積が大きくなるときは，その超過した面積の部分の建設費は即金で支払うことになります。
2. 住宅部分は2層以上8戸以上建設できるものでなければなりません。
3. 建物の階数は普通5階までを主にしていますが，とくに高層にすることもあります。
4. 公団住宅の1戸の大きさは階段や廊下など共用部分を除いて10～15坪程度とし，住宅部分の出入口の廊下階段などは施設との共用をさけるよう設計します。

施設の

標準建設費（工事費に建設利息と事務費を加えた額）は下記の範囲内とします。

5階建までは，坪63,000円＋基礎杭費＋設計料
6階建までは，坪70,000円＋基礎杭費＋設計料
7階建までは，坪84,000円＋基礎杭費＋設計料

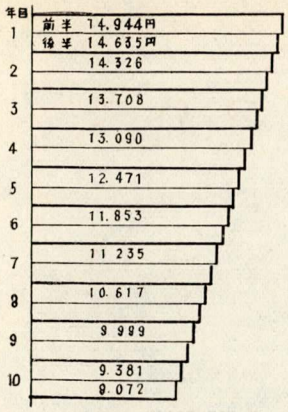
で，施設部分の建設に要する費用のうち，この基準建設費を超える分は，やはり即金で支払うことになります。

エレベーターをつけるときは上記の基準建設費に坪6,000円以内の額を加算します。

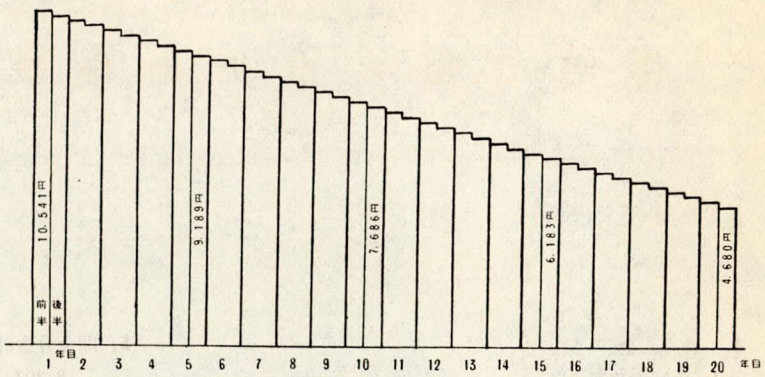
なお工事費の施設部分と住宅部分との区別は

1. 仕上げや設備などの工事費の区別のできるものは，その金額をそれぞれへ
2. 骨組や基礎杭のように区別ができない工事費は床面積の割合により，それぞれへ

負担します。



第 1 表　建設費100万円についての諸経費を含めた償還月額表



第 2 表　1戸の基準建設費100万円についての償還月額表

償還の方法は

年利7分3厘で10年間の元金均等償還で償還金の月額は**第1表**のようになります。

なお，

住宅の譲渡および優先入居の特点がありますが，これは土地の提供者が，施設部分の譲渡を受けた後10年経つて住宅部分の譲受を希望すれば，その時に決める価額で住宅部分をそのまま譲渡することができます。

また，土地の提供者もしくは土地の提供者より，施設の賃貸または譲渡を受ける人に対して希望するときは，優先的に賃貸住宅に入居できるよう取計います。

また市街地施設と一緒に，最初から譲受けることができる分譲住宅がありますが，これには次の条件があります。

すなわち，

1. 申込戸数は土地提供者の家族や従業員の者に限ります。
2. 工事費の決め方は前記で決めた方法に準じます。
3. 基準建設費は
   イ，世帯向の分譲住宅は1戸当り100万円まで
   ロ，単身者用宿舎のときは1人当り31万円まで
   ハ，建設費が上記の基準建設費以上かかつたときはその超過分は即金で支払うことになります。
4. 償還の方法は金利7分1厘の20年償還で，償還金の1ケ月分は**第2表**のようになります。

申込手続および契約の順序

	順序	期間	内容
1	下打合せ	1～2ケ月	イ，位置および敷地の状況調査 ロ，建物の用途，規模の打合せ ハ，略設計の調製 ニ，建設費の概算々出
2	申込書提出		
3	審査	0.5ケ月	イ，計画の適否 ロ，支払能力の有無
4	承認の通知		
5	設計契約		設計料，設計期間などの取決め
6	土地の賃貸借契約		借地面積地代などの取決め
7	設計	1.5～2.5ケ月	敷地内に建物などあるときは，この期間に除去する
8	譲渡契約		譲渡する部分の面積や代金の取決め
9	工事	6～12ケ月	即金分あるときは，この期間中に支払う。支払方法は 契約の際　30% 竣功までに　3回分割支払
10	所有権移転確定契約		イ，譲渡代金の精算 ロ，所有権の移転 ハ，抵当権の設定
11	譲渡代金の支払	10ケ年	支払方法は 第1回支払確定契約の際 第2回支払それから5ケ月後 第3回以後支払3ケ月毎，最初に一時金を支払つて毎回の償還金を少くすることができる また途中で残金の全部または一部を支払うこともできる

○○団地費用計算例

1. 規模の概要

地上5階，地下1階，倉庫店舗事務所付公団住宅

商業防火地域

延面積　1,965.85坪

内訳

施設部分		住宅部分
832.91坪		1132.94坪
倉庫	店舗	(2～5階)
168.55坪 (地下)	664.36坪 店舗477.24坪 (1階) 事務所187.12坪 (2階)	79戸

2. 延面積の対比

区分	施設部分	住宅部分
基準	1	1.5
設計坪数	832.91坪	1132.94坪
基準坪数	755.29坪	1132.94坪
差引 超過坪数	77.62坪	

3．資　金

A．店舗事務所の部

イ，償還分

標準建設費×(1＋建設利息率＋事務費率)＋設計料

＝58,000円×1,087＋1,500円

＝42,851,220円

ロ，即金分（標準建設費超過分）

(建設費－標準建設費)×(1＋事務費率)

(70,000円－58,000円)×(1＋0.042)

＝8,307,157円44

ハ，建設費の合計

(イ＋ロ)　　＝51,158,377円44

＝坪単価

$\frac{\text{建設費}}{\text{坪数}}$＝77,004円

B．倉庫の部

イ，償還分

{倉庫建設費×(1＋建設利息率＋事務費率)＋設計料}×坪数

＝(45,000円×1,087＋1,000円)×90.93

＝4,538,770円95

ロ，即金分

{建設費×(1＋事務費率)＋設計料}×超過坪数

＝(45,000円×1,042＋1,000円)×77.62坪

＝3,717,221円80

ハ，建設費合計

イ＋ロ　　＝8,255,992円75

ニ，坪単価

$\frac{\text{建設費}}{\text{坪数}}$＝48,982円45

C．全建設費

A＋B＝59,414,370円19

D．償還月額

区　分	初　回	終　回
店舗事務所	640,368円63	388,746円26
倉　庫	67,827円39	41,175円73
計	708,196円02	429,921円99

E．即金分合計

8,307,157円44＋3,717,221円80

＝12,124,379円24

むすび

以上で公団の市街地施設について説明してまいりましたが，公団がこの業務を開始してから約1ケ年，100坪足らずの敷地から3,000坪に達するものまで，現在空地のものから建替を希望するものまで，申込件数は40件あまりに達し，この事業の進展ぶりは予想せられます。

ただ非常に手数のかかる事業であつて，前述に1～2ケ月の下打合せとありますが，これは「やつていただきましょう」「やりましょう」で本格的調査にかかつてからの期間であつて，ここまでに約1ケ年を要したものもありましたが，これも新規事業であつてみれば致し方ないことでしよう。種々のケースを歩んで行くうちに，この期間は短縮していけると思います。

これらの障碍となつたものは，例の

空中権の問題

建替の際の仮営業所の問題

共同建築に対する認識の不足，感情問題

現状家屋の残存価値

営業上の不安

等で，この隘路を打開するためには，さらに都市不燃高層化の認識の高揚をはかることはもちろんのこと，窓口を異にする公団方式，公庫方式など，いずれを採ることが有利であるか，地主の懐ろ具合，敷地の環境，規模，用途などに至るまで，適切に指導することが必要であります。

ともあれ，住宅は郊外へ郊外へと伸びてゆく今日，市街地に住宅を確保し，一挙に都市の不燃化，高層化を成就しようというのだから，なかなか容易なことではないでしよう。しかし本年度公庫の中高層融資に50億という莫大な金をかけ，公団に対しても来年度もさらに相当予想されることからみて，大いにこの政策の線に沿つて隘路を打開し実現に努力したいと思います。

（筆者　日本住宅公団大阪支所計画部住宅企画課長）

住宅新(増)築に伴い賦課される税と保存登記の登録税について

住宅委員長　西　嶋　徳　太　郎

住宅が新（増）築されて，いよいよ入居する段階になると，下に掲げるような税金を指定された時期に納入しなければなりません。以下に書き並べたものは，所得その他にかかわりなく，住宅の取得（新，増築）を対象としたもののみで，住宅の新（増）築または取得により影響のある場合もある，所得や贈与の関係の課税などには触れておりません。

住宅を新（増）築するに当つてぜひ考慮しなければならない税の種類は，

A．不動産取得税――所轄府県税事務所へ申告。

B．固定資産税――所轄市区町村役場へ申告。

C．保存登記の登錄税――所轄の登記所へ申告登記。

の3種で，以下，上記の順に説明いたします。

A. 不動産取得税

この税は新築増築の場合に限らず，買収・贈与などで自分のものになつた場合にも申告しなければならないのでありますが，ここでは，土地の購入，住居の新（増）築に関連した場合のみを対象として述べます。

1．申告の時期

申告の時期は，土地の場合は移転登記を了えてから，住居の場合は入居の日から20日以内に申告をしなければなりません。

もし申告を怠ると，自治法の規定で3万円の追徴金を納めなければならないという罰則がある。

2．申告の手続き

所轄の府県税事務所の取得税係へ，土地の場合は，権利移転を証明する権利証，または土地台帳謄本を，建築の場合は，確認通知書に竣工検査済証を添えて提示すれば，申告用紙をくれるから，それに必要事項を記入し，捺印して提出すればよろしい。

（申告用紙には図面などを記入したり，また添付したりする場合が多いから，前もつて申告用紙をもらつてきて，その記入の仕方などをよく聞いておくとよい。

なお，土地の場合は，権利移転の登記をすませないと，完全に自分のものにならないから従つて申告もできない。売買の契約や，契約にもとずく金銭の授受などが済んでおつても，権利移転の登記が済まないうちは法的に自己名義とはならないから，売買仮登記などのまま放つておいてはいけない。）

3．課税の対象となる家屋の評価基準

土地，家屋とも，自治庁制定の固定資産の評価基準があり，これに基いて各自治体で規準となる各段階のモデルハウスを設定し，評価すべき建物をどの範ちゆうに入れるかを検討し，モデルハウスの基準評価に若干の修正を加えて評価を決定する，という行き方でやつているからその見方により多少の差異はあるようである。

昭和33年度からは改訂された新評価基準に基いて評価が行われるので，今年度と明年度を比較すると若干の評価額の増額が予想せられる。（14%前後との話。）

蛇足ながら上記の評価基準は，いかにして算定されるかというと，建物の各部分部分にその優劣の程度に応じ詳細な点数を附し，その該当項目の評点を累積加算して総点数を算出し，1点いくら（現行は1円）という点単価を乗じて積算決定する。（この評点単価は毎年府県知事が府県条例によつてきめて公布する。）

ここでは，その評点方法などあまり繁雑となるので割愛します。

4．税率および控除

一般は評価決定額に対し3/100の税率であるが，とくに住宅の新築に対しては，政府の住宅対策の建てまえからつぎの恩典が設けられています。

イ）免税点，総評価10万円以下の建物
　　同　1万円以下の土地　} は免税

ロ）専用住宅の新（増）築の場合に限り，評価額が1戸につき，100万円までは非課税となつている。

100万円を超過するものはその超過額に対し，上記の率で課税される。

ただし，新（増）築後，1年以内に増築した場合は，上記の控除の適用は新旧建物価格を通算した評価額に

対してなされる。

なお，上記の専用住宅とは，店舗その他と併用される建物でなく，純粋の住宅をいう。

これも昭和30年度より，適用の制限が緩和されて，併用住宅の場合は，その住宅部分のみに対し，上記の控除の適用を認められるようになりました。（評価決定後，その占める床面積の割合で按分してきめる。）

ハ）建築のために土地を買入れた場合は，土地の取得後，1年以内に建築をすれば，（竣工して申告を行つた場合）課税額より60万円の控除がある。（不動産取得税の税金から1万8千円控除する。）もし，土地の取得税を先きに納付してあつた場合で上記の控除を受けたい場合は，建築の取得を申告の際，その申告書の備考欄にこの旨を書き添えて申告すれば，建築の取得税を納付する際にその税額から1万8千円控除してもらえる。

ニ）耐火建築促進法による補助金（耐火助成金）を交付された場合は，課税対象の建築評価決定額から補助金の額だけ控除される。

5．その他

イ）門，塀などは課税評価の対象となる。

ただし，建築の申告の1年後に築造されたものには課税されない。

ロ）かりに取得税申告以前に，売買または登記された土地，建物の売買価格，登記価格などは課税評価の基準にはならない。あくまで評価基準による査定にもとずく。

ハ）課税されない場合。

1.相続による取得。

2.信託解除による取得。

3.移築，ただしこの場合，解体移築はこの項に該当しない。曳き家などによる場合のみ，非課税。

ニ）納付の時期は評価額決定後，納付令書がくる。

B．固定資産税

この税は毎歴年度の首日，すなわち1月1日現在の状態を基準として，その年の会計年度，すなわち4月1日から課税されます。

1．申告の時期

住宅が新（増）築された場合，その年内には課税されないが，一応新（増）築完成と同時に申告しなければならない。法令により土地，家屋に異動が生じた場合は，（法律でいう異動とは，新築，増築，改築などによつて建物ができ，または在来建物の坪数が増減する場合を指す。土地の場合は，分筆，合筆，権利移転など。）必ず所轄の法務局に異動申告をして，台帳登録を行い，家屋番号の設定を受けなければならないが，これは原則として，所轄の市区町村役場を経由することになつている。この場合，この申告を受付けた市区町村役場では，同時に固定資産の申告として取扱い，固定資産台帳に登録しすぐ評価の決定を行う。実際には市区町村役場の方が，固定資産台帳に登録することを急ぎ，担当係員を設けて，申告がなくとも，その現場を洩れなく訪問し，台帳登錄一課税評価を克明に行つている現状であります。

2．申告の手続

手続の方法については，各自治体でそれぞれ固有の形式をとつているが，建築が了つて竣工検査が済み，検査証が交付されてから，建築確認通知書にそれを添えて，市区町村役場の固定資産税係へ提示すると，不動産取得税の場合と同様，一定の書式をくれ，その記入方法を教えてくれますから，その通り記入して捺印提出すればよろしい。

3．課税の評価基準

この税の評価も，前述の不動産取得税の場合と同様，自治庁の評価基準を適用して評価額を決定するので，各自治体の算定方法は一応統一されているわけであるが，実際にはかなりの差異があるようである。

実例として，大阪市の東区役所の例をとると，

評価の基準となるモデル家屋を，管内の実在の建物のうちより撰定し，

イ）木造屋根瓦葺，中程度のもの
（耐用年数　43年～48年）
@27,000円/坪～@30,000円/坪

ロ）簡易耐火構造（ブロック積を含む）
（耐用年数　70年～75年）
@50,000円/坪

ハ）耐火構造，中程度のもの
（耐用年数　100年前後）
@60,000円/坪以上

上記の3種別を中心として，程度の高下を ABCD の3～4段階に分け，それぞれに該当するモデルハウスを決めておき，新（増）築の申請があつたとき，それらのモデルハウスと比較検討して，一番近い実例を撰び，その評価基準に若干の修正を加味して評価額をきめる。なお，現行の基準は，昨年度より実施される評価基準よりも約10%程度低い目になつている由である。

4．税率および特典

イ）税率は評価決定額に対し，14/1,000
他に都市計画税　〃　2/1,000
計　16/1,000

（都市計画税は，大阪市では昭和31年度より実施しているが，他都市での徴集の有無は未調査）

ロ）特典としては，新築の木造家屋に限り，申告1件毎に，下記の通り減税する。

新築の木造住宅15坪未満の建物，および同上15

坪以上の住宅では15坪までの部分に対し，3年間固定資産税額の½を減税する。

木造以外はこの特典はない。また住宅協会建築には適用されない。

（上記は自治庁より各都道府県知事へ，知事名にて各市町村役場へ通達されてあるが，市町村によつては実施していないところもある。）

ハ）固定資産税は1回限りでなく，建築完成の翌年より毎年納付しなければならないが，減価償却の建て前で5年目位から評価額が少づつ低くなる，すなわち税金が下る。（償却率は前記の耐用年数より割出す。）

ニ）納付の時期は毎年4期に分ち，徴税令書による。

C. 保存登記の登録税

さきにちよつと触れたように，建築が完了しても，完全に（法的に）自己の所有物としておくためには，保存登記を必要とします。とくに住宅金融公庫の融資をうけて建てた場合は，最終の融資の際，抵当権の設定が済まないと融資をうけられないことになつています。抵当権の設定には前提として，保存登記を済ませないと，それができませんから，当然洩れなく行われますが，一般の場合ちよつと面倒に考えてなおざりになさる方もあります。

1. 申告の時期および手続

これも前記固定資産税のところで述べましたように，保存登記の前提として異動申告が必要であり，異動申告は建物が竣工すると同時に所轄の登記所に申告を行うのが原則で，まづこれによつて家屋台帳登録を行い，家屋番号の設定をうけ，つぎに保存登記を行います。

この登記の手続は，素人がしてもできないことはないのですが，多くの場合適当な司法書司に委任して行つております。これは権利証の作成など登記の実施に附随する業務が専門家の手を煩さないとなかなか面倒なので，これが一般に慣習となつているのでしよう。

（司法書司の手数料は，各地域毎に規定を設けてあるようですが，登記の評価額により，また建物の種別などにより多少の相違があるようです。100万円までの住宅では，登録税を別にして1件1,500円～2,000円程度。）

2. 課税の評価基準

登記所の評価基準は，独自の立場でなされることになつていますが，近来地方自治体（市区町村）との連絡がかなり密になつてまいり，固定資産評価額を参酌してきめられるようであります。（固定資産の評価証明を添付するようきめられたところもあります。）

住宅金融公庫で融資をうけた建築物に対しては，概ね公庫の住宅建設基準価格に基いて評価が決定されているようです。

3. 税率および特典

イ，税率は一率に評価額の6/1,000である。

ロ，特典，これも住宅建築促進の政策から，昭和33年12月末日までに新築された専用住宅に対しては登録税率6/1,000を1/1,000に減税する。（併用住宅ではこの特典はない。）

以上で住宅の新（増）築に伴つて賦課される税と，その手続について概略を申述べましたが，各市区町村の末端自治体ではさらに特殊な賦課金を徴集しているところがあるかも知れませんが，これは個々について調べないとわかりませんので，一応上記の説明に止めます。

なお，下に上記を綜合した賦課される税金の一覧表を建物種目別に掲げておきますが，これは一応の目安であつて実際には評価の基準も一様にはまいらず，したがつて評価額に応じて算定したものとは若干の差異が当然できるわけで，この点を御諒解の上，参考にして頂けば幸いです。　以上

住宅新（増）築に伴う諸税一覧表

建物種別

Ⅰ．木造瓦葺住宅(住宅金融公庫の標準建設費34,000円/坪程度のもの)

Ⅱ．木骨防火住宅　（同　上 36,000円/坪 程度）

Ⅲ．簡易耐火構造住宅（同　上 45,000円/坪 程度）

Ⅳ．耐火構造住宅　（同　上 53,500円/坪 程度）

（2階建以下，外廻鉄製建具入り）

建築種別＼税の種別	A. 不動産取得税	B. 固定資産税	C. 登録税及手数料	合計
(Ⅰ) 木造住宅 延 10坪 34,000円/坪	評価額 340,000円 税額 0 計 0	評価額 340,000円 税額(14/1,000) 4.760円 特典による減税 (3年間¾)－2,380円 都市計画税 (2/1,000) 680円 (翌年より) 年額計 3,060円	評価額 340,000円 税額(1/1,000) 340円 手数料 1,000円位 計 1,340円	4,400円
(Ⅱ) 木造住宅 延 15坪 @ 34,000円/坪	評価額 510,000円 税額 0 計 0	評価額 510,000円 税額(14/1,000) 7,140円 特典による減税 (3年間¾)－3,570円 都市計画税 (2/1,000) 1,020円 (翌年より) 年額計 4,590円	評価額 510,000円 税額(1/1,000) 510円 手数料 1,500円位 計 2,010円	6,600円

(Ⅰ) 木造住宅 延 20坪 @ 34,000円/坪	評価額 税額 680,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 680,000円 7,520円 特典による減税15坪まで (3年間⅗)−3,570円 都市計画税 (2/1,000) 1,360円 (翌年より) 年額 計 7,310円	評価額 税額(1/1,000) 680,000円 680円 手数料 1,500円位 計 2,180円	9,490円
(Ⅰ) 木造住宅 延 30坪 @ 34,000円/坪	評価額 税額(3/100) 1,020,000円 (1,020,000円−1,000,000円) ×3/100=600円 計 600円	評価額 税額(14/1,000) 1,020,000円 14,280円 特典による減税 (15坪まで⅗)−3,570円 都市計画税 (2/1,000) 2,040円 (翌年より) 年額 計 12,750円	評価額 税額(1/1,000) 1,020,000円 1,020円 手数料 2,000円位 計 3,020円	16,370円
(Ⅱ) 木骨防火住宅 延 10坪 @ 36,000円/坪	評価額 税額 360,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 360,000円 5,040円 特典による減税 (3年間⅗)−2,520円 都市計画税 (2/1,000) 720円 (翌年より) 年額 計 3,240円	評価額 税額(1/1,000) 360,000円 360円 手数料 1,000円位 計 1,360円	4,600円
(Ⅱ) 木骨防火住宅 延 15坪 @ 36,000円/坪	評価額 税額 540,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 540,000円 7,560円 特典による減税 (3年間⅗)−3,780円 都市計画税 (2/1,000) 1,080円 (翌年より) 年額 計 4,860円	評価額 税額(1/1,000) 540,000円 540円 手数料 1,500円位 計 2,040円	6,900円
(Ⅱ) 木骨防火住宅 延 20坪 Ⓑ 36,000円/坪	評価額 税額 720,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 720,000円 10,080円 特典による減税 (15坪迄⅗)−3,780円 都市計画税 (2/1,000) 1,440円 年額 計 7,740円	評価額 税額(1/1,000) 720,000円 720円 手数料 1,500円位 計 2,220円	9,960円
(Ⅱ) 木骨防火住宅 延 30坪 @ 36,000円/坪	評価額 税額(3/100) 1,080,000円 (1,080,000円−1,000,000円) ×3/100=2,400円 計 2,400円	評価額 税額(14/1,000) 1,080,000円 15,120円 特典による減税 (15坪迄⅗)−3,780円 都市計画税 (2/1,000) 2,160円 (翌年より) 年額 計 13,500円	評価額 税額(1/1,000) 1,080,000円 1,080円 手数料 2,000円位 計 3,080円	18,980円
(Ⅱ) 簡易耐火住宅 延 10坪 @ 45,000円/坪	評価額 税額 450,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 450,000円 6,300円 都市計画税 (2/1,000) 900円 (翌年より) 年額 計 7,200円	評価額 税額(1/1,000) 450,000円 450円 手数料 1,000円位 計 1,450円	8,650円
(Ⅱ) 簡易耐火住宅 延 15坪 @ 45,000円/坪	評価額 税額 675,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 675,000円 9,450円 都市計画税 (2/1,000) 1,350円 (翌年より) 年額 計 10,800円	評価額 税額(1/1,000) 675,000円 675円 手数料 1,500円位 計 2,175円	12,975円
(Ⅱ) 簡易耐火住宅 延 20坪 @ 45,000円/坪	評価額 税額 900,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 900,000円 12,600円 都市計画税 (2/1,000) 1,800円 (翌年より) 年額 計 14,400円	評価額 税額(1/1,000) 900,000円 900円 手数料 1,500円位 計 2,400円	16,800円
(Ⅱ) 簡易耐火住宅 延 30坪 @ 45,000円/坪	評価額 税額(3/100) 1,350,000円 (1,350,000円−1,000,000円) ×3/100=10,500円 計 10,500円	評価額 税額(14/1,000) 1,350,000円 18,900円 都市計画税 (2/1,000) 2,700円 年額 計 21,600円	評価額 税額(1/1,000) 1,350,000円 1,350円 手数料 2,000円位 計 3,350円	35,450円
(Ⅲ) 耐火構造住宅 延 10坪 @ 53,500円/坪	評価額 税額 535,000円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 535,000円 7,490円 都市計画税 (2/1,000) 1,070円 年額 計 8,560円	評価額 税額(1/1,000) 535,000円 535円 手数料 1,500円位 計 2,035円	10,595円
(Ⅲ) 耐火構造住宅 延 15坪 @ 53,500円/坪	評価額 税額 802,500円 0 計 0	評価額 税額(14/1,000) 802,500円 11,235円 都市計画税 (2/1,000) 1,605円 (翌年より) 年額 計 12,840円	評価額 税額(1/1,000) 802,500円 802円 手数料 1,500円位 計 2,302円	15,142円
(Ⅲ) 耐火構造住宅 延 20坪 @ 53,500円/坪	評価額 税額 1,070,000円 (1,070,000円−1,000,000円) ×3/100=2,100円 計 2,100円	評価額 税額(14/1,000) 1,070,000円 14,980円 都市計画税 (2/1,000) 2,140円 (翌年より) 年額 計 17,120円	評価額 税額(1/1,000) 1,070,000円 1,070円 手数料 2,000円位 計 3,070円	22,290円
(Ⅲ) 耐火構造住宅 延 30坪 @ 53,500円/坪	評価額 税額(3/100) 1,605,000円 (1,605,000円−1,000,000円) ×3/100=18,150円 計 18,150円	評価額 税額(14/1,000) 1,605,000円 22,470円 都市計画税 (2/1,000) 3,210円 (翌年より) 年額 計 25,680円	評価額 税額(1/1,000) 1,605,000円 1,605円 手数料 2,000円位 計 3,605円	47,435円

座談会 2

婦人と住宅

大阪の婦人団体と語る

——住宅環境・規模・造築・住宅政策——

西山　それでは始めたいと思います。この企画について，住宅委員会の方から，まず何かお話してもらいましょう。

西嶋　先日も同様の会をやり，一般的な問題にとどまつて，住宅政策というころまで入らなかつとたんですが，今日はそういう問題に入り，一般問題と政治的問題，そこまで深く突つ込んでみたいと思います。

西山　私ども建築に関係しております者は，建築を使つておられる方々の御意見というものを絶えず勉強しなければならないが，仲々そういう機会がないわけなんで，今日は御婦人の方々にお集り願つたんですが，そこで，われわれのためになることを聞き出そうというのは大変虫のよいことなんですが，最初に日ごろ住宅に住んでおつて，こういうことは非常に困るとか，こういうことは非常によかつたとかいうところからお始め願いたいと思います。

と き	昭和32年8月7日		
ところ	近畿建築会館		
出席者			
大阪府婦人団体連絡協議会々員		協会側	
河盛アイ	司会	西山卯三	
田村歌子		深尾実郎	
奥中和恵		逆瀬淑	
山崎裕子		増井敏克	
浦野住江		西嶋徳太郎	
福崎種子		中野順次郎	
北島ヱイ		橋本英三郎	

環境について

河盛　私ども婦人は大体，衣食住のうちでも食には一番関心が深く，その次は衣で，住となると，ちよつと手が出せないので，おろそかになるんではないかと思います。大切なことでありながら手がつけ難いために関心が薄いんじやないかと思われますけど，本当は生活する上に一番大切なのであつて，これを基礎にして種々なことを考えてゆくべきではないかと思います。

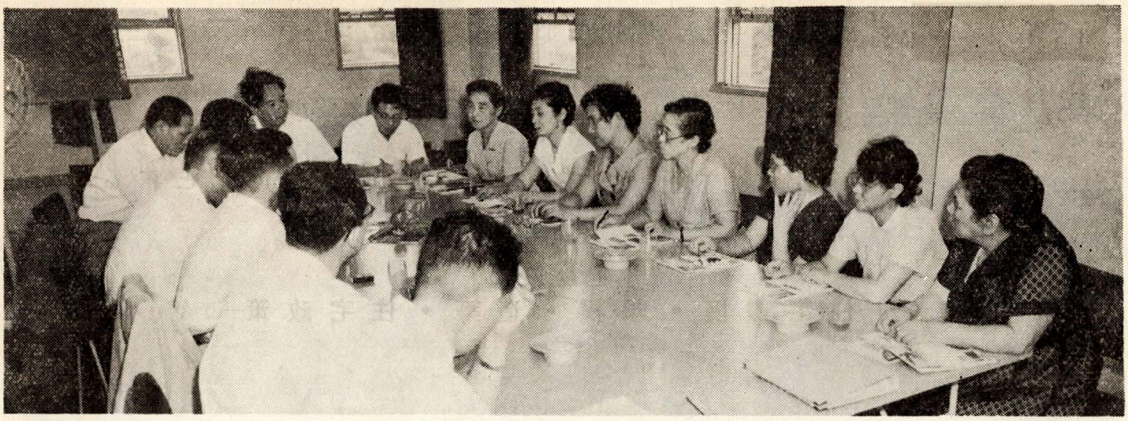
山崎　あの，これは些末な問題だとは思うんですが，日常私たちが使用していて一番不便だと思い，また嫌だと思いますのは手洗で，あれを全部水洗にして戴きたいと思います。

西山　お宅のは汲み取りで。

山崎　ええ，今までに水洗便所を使いつけておりますので，よけい嫌で。私，8年ほど北京におりまして，その間ずうつと水洗でした。帰つて参りましたら恐いんですよ，下がね。私どもでも左様なんですけど，子供だつたら尚更なんです。今では，やつとなれましたけれど，あれだけは痛切に感じますね。お台所，お台所つて皆さん仰言いますが，私はお手洗が一番だと思います。

西山　どうですか，それについて，深尾さん。

深尾　私は今の問題，一面からいうと非常に重要な問題に触れられたと思います。住宅の問題を考える時に，いつでも個々の住宅の問題だと思つてるんですね。ところが，今の水洗便所の問題などになりますと，実は建築以前の問題で，下水の問題なんです。そういう意味で，もつと社会的な住環境といいますか，パブリック・サービスをもつと拡充しなければいけない。いま大阪市では夏になると枯れて，水の出ない所があるわけです。水道でさえそういう状態なんで，いわんや下水においては。外国では随分昔から下水というものを造つてるんですね。人間が住むために。個々の住宅の質を上げるという問題もありますけれど，こういう住宅が建つ環境自身を，皆さ



んで声を大にして改良してゆく。そうしませんと，われわれの方で造つている水洗便所では，浄化槽が不十分で浄化して出す水自身にも相当臭気やいろんな成分が未だ残つてる。これが場所によつては近隣に迷惑をかけるというようなことがあるんです。あれだけまとめて団地を造つても，そういうことが起るのに，個人が浄化槽を造るということになると，その問題はますます大きい。それは何でもかでも，空地のある所に家を建てる。そうしますと，いわゆるユーティリティースといいますが，そういう公共施設を市町村が面倒みようと思つても見切れない。とにかく土地が手に入る所には，何でもかでも家を建てる。ですから一方では，そういうものを規制してその代りにそういう設備を，一度にできないでしようが，だんだん整備してゆくような気運を盛り上げてゆくということが大切じやないかと思います。

河盛　箕面の方なんですけど，府営住宅が建ちまして，住宅誘致をしてお建てになるのはいいですが，府の方でなさると自分の区域内の下水だけはなさるわけで，すると下水がそこで行き詰りになつている。そうすると住宅を使うまでは誰も何ともいわない。さあ住宅に入つてみると，何ケ月か経つて水が溢れて仕方がないから，やかましい問題となるが，市の方はそこまで考えてない。ちようど近くに下水があるといいんですけど，ちよつと遠いと何十万円と要るものですから，そういちいち市が予算を組んでやるわけにはゆかないので，非常に困ることがあるんです。

深尾　実は公営住宅は，そういうような公共施設工事のできる部分というのは決められているのです。つまり一般と共有になるような部分については工事できないことになつているんです。そういう公共施設は，地元の市なり町村なりがやるべきものなんです。建てます場合には，そういうことを約束して建てるわけなんです。ところが実際に市町村がやろうとすると，土地の条件とか，あるいは地元の農民が承知しない場合があるんです。下水を拡げるための用地を買わなくてはいけないが，それを拒否してしまう。それから，もう一つ溢れるという問題については，出る水の量を計算して，大体これで差支えないということでやつているんです。ところが，台所のくさり水なんかが農作物に有害な場合があるんですね。（肥料分がありすぎて。）そうしますと農民の方は，そこの所で止めるんです。そうすると，そこの所で溢れるということになる。問題は，やはり総合的に計画できるかどうかです。「家は家だけ，後はそつちでおやんなさい。」この辺が，やはり一番欠陥だろうと思うんです。

福崎　高石町ですが，私どもの近所に寮の水洗便所から出る穢い火が道路の面をずうつと行くんですの。寮の方は水洗便所できれいになつたかも知れないけれど，まわりがとつても迷惑なんです。そんなの府や市の方で黙認してるんでしようか。

深尾　浄化槽の設置は，保健所の許可です。できた後もそれをどういうふうに維持管理しているかということも見ているはづです。もし，そういうことがあれば保健所の方へ，よくお話しになつたらよいと思います。しかしいずれにしろ今やつておるような浄化槽というものは，完全な浄化つてのは，できないんです。

西山　厨芥とか塵芥とか，そういうものについて。

田村　どこでも市の方から取りに来てくれる所と，来てくれない所があり，ああいうものは，どういうふうに解決づけていつたらよいもんでしようか。

西山　これに関して増井さん，どうぞ。

増井　大阪市内なら，まあ清掃局当局へいうと，大体うまくいつてるようです。

田村　それでね，市町村は何処でも予算の枠内でというような仕事になりますでしよう。それで婦人団体の方で種々選り分けて，運搬の負担が軽くなるように廃品を集め，そのうちで，またお金になるような物を，婦人団体でやつておりますけれど，それでも……。

増井　ごみのうちにも台所の溜物屑と紙屑類，これを一



緒にすると一つも利用価値がないそうですね。

田村　冬ならよろしいけれどね，お台所も殺虫剤を撒きますから困るでしょうね。

増井　ちよつと忘れましたが，東京都がどこかで，紙屑と厨芥とを分けてもらつて収集回数を違えてやる。片方は，まあ2日おきにする，片方はもう少し回数が少くてもよいというふうにね。そういうことが実際できるかどうかね。

河盛　そういうことを，実際処理して戴ければできますよ。

住宅の広さについて

西山　住宅自身について一つお話を。身辺を見回して戴いてですね。

山崎　個室が欲しいと思いますね。襖をはずすと一間にもなる家が多いけど，なるべく子供の勉強なら勉強で騒音の入らないように。

田村　子供が大きくなりましたら，あくまで一人に一間づつ持たせんことには勉強もできない。まあ家族数に応じて狭くても一間づつある方がよいと思います。

西山　そうなるのが実際必要なんですけど，一人一間というと，5人だと5室いるということになりますね。日本の今の状態ですと，一人当り3帖が平均ですがね。農村もいれまして，一人当り3.2帖ぐらいですがね。5人家族で16帖ぐらい。そうしますと，6帖，6帖，4帖半ぐらいですかね。5人家族でそのくらいが平均なんです。どうしても狭いから大きくしなきやならんというような一つの運動方向になると，やはりその中でも住むような工夫もしなきやならないということにもなる。

福崎　住宅保険のようにお金を払つていて必要に迫られたら，8帖の間を二つに分けるとか，間取をうまく仕切つて戴けるような保険がないものかと考えます。それから災害を受けたような場合に，普通の住宅と同じように建つてから何年だから，幾らというふうに税金をかけられないでね，災害補修費を除いて戴いたらと思います。そして住宅保険の会社がありまして，そういう所を調べて戴いていてね。格安に修繕して戴けるというふうな営利会社が一つぐらいあつてもいいと思うんです。

河盛　府営住宅がたくさん建つておりますが，やはりお入りになる時は，少々無理して入つてらつしやるんでしようが，1年2年すると，みな建増しをしてらつしやる。そういうことを思つたら，もう少し広い方がよいんじやないでしようか。

田村　それは，なんですか初めから大きいのや小さいのを建てておくというわけにはゆかないんですか。

増井　あのね，まあ府でも市でもね，戦後たくさんの家を建てましたですがね。これは，もともと出発点が戦災でたくさん焼けた住宅を急速に補給したいという趣旨なんです。その上に政府全体の資金面から限られたものがありますんで，低家賃で，そしてできるだけ多く建てたいというのが目標なのです。府営，市営にしましても家賃は2,000円か2,500円ぐらいのものだと思います。これは国から相当部分の補助を受けてますんで，そんな安いものになりませんでね。打ち明けていいますと，そのくらいの程度の人までしか狙つてないんですね。つまりそれ以上の方で，負担力のある方は別の方法で入つて戴きたいというわけです。結局，まあ6帖と4帖半で，それにちよつと台所がついたぐらいのが公営住宅の形なんですがね。それ以上のものは造れないんです。そこで技術者としまして，要求の面と政府の政策の面で板ばさみになるわけですがね。

深尾　ちよつと面倒なんですがね，公営住宅については，今のような議論があるわけなんです。今の程度の家賃で，しかも人間が住む所はあんなに狭くなつちやつていけない。6帖，6帖，4帖半ぐらいで，リビングキチンをつけて，大体15坪ぐらいになりますし，もう少し欲

をいいますと，ベランダをつけるということになりますと，18坪ぐらいになります。そういつておるんですね。ところが，そのわきでね，小さい家をということになりますと，そっちの方へ流れちやうんですね。実は，非常に小さい6坪という家が昨年できた。これは母子家庭用と銘打つている。ところが，母子家庭があれに入られると，非常に狭くてやり切れない。ですから私は，御婦人の方が，ああいうような方向に仰言るのは損だと思います。やはり母子家庭であつても，お子さんがおいでになると，お子さんの独立した生活というものが家の中にあるわけなんですね。だから，家賃が払えないから小さい家でよいじやないかというのは理論的に間違いだと思います。われわれの非常に困つてるのは，それなんです。厚生省の方からそういう声が出ているんです。それは，私は住宅政策についてマイナスだと思うんです。これは皆さん御婦人方によほど考えて戴きたい。

家がなくて，たまたま入れた人は，当座は喜ぶんですよ。しかし，しばらく経つと，もう文句をいい出す。たとえば子供が，高等学校の入試の準備をしている。また高等学校の学生が大学の試験準備をしている。そうすると，子供が一時過ぎまで寝ないというんですね。すると20坪から25坪ぐらいの家に住んでる連中でも（在来の家でも），適当に放蕩でもしなきや我慢できないじやないかというんですね。これは，日本の住宅の一つの問題なんで，そういうような根本的な問題もある程度考えておかないと，子供2人で，いつまでも小さいといいんですが，だんだん大きくなつてゆく。

もう一つの問題は，家具の造りつけのこと。われわれが家を造つて入つてくる方々をみれば，全然逆の現象があるんですね。この間も，新しくできた府営住宅に行つたら，洋服ダンスの大きいのが板の間に転つていて，これで狭い狭いといつてるんですね。それはフトン入れなんだそうです。これまで，そんなもの見たことない。長持は見たことあるけれど，ああいうものがあるとは思わなかつた。それで，私の御婦人方にお願いたしいのは，狭い家には狭い住み方を考えて戴きたいんです。台所についても，支那料理もやるし，いつでも10人ぐらいの料理のできる台所。これは，その設備があれば結構なことだが，日常はそうお使いにならない。そうすれば，狭い家で便利な台所の方が大切だ。台所の上に棚をつけると狭いと仰言る。しかし，金物屋へ行きますと実に雑多な形の鍋がある。それを，おそらく見境いなしに買つていらつしやる。ところが買つて来て棚に置こうとすると，巧く積み重ならないんです。形が違うから，それで，かさばるんですね。ああいう具合の悪い鍋は買わなきやいいと思うんです。

中野　さきほど，お話にも出ましたけど，衣だとか，食物，日本の婦人はそういうことは割に研究なさるが，住いという問題については，例えば個人住宅を建てるにしても，あまり研究しない。最初の計画に対しても御主人まかせで，あまり意見を述べない。ただ，できたものを使う。住い方の問題についても，建物の大きさを考えないで道具を買つてくるというような，どちらかというと勉強が不足しているんじやないかということを，私は前から思つているんですが。

家を建てるには

橋本　私は住宅の住み方というものに，はつきりと信念があつて，それによつて住宅が造られるのがよいと思つてるんです。で，これは西山先生の仰言ることを，私がいつてしまうことになるんですが，今やつてる農村の住宅，現在あるものとですね，ヨーロッパの一番最初の住宅とが非常に共通点があると思うんです。例えば現在の農村の住宅が，四つ目型，あるいは四つ目の少しはずれた型ですね。そこで，そのリビングキッチンがあるわけです。囲炉裏のそばで，みな物をたいて喰つてるわけなんです。あるいは仲間が寄つてると，ところが帰る時どうするかというと，四つの部屋使つてないということなんです。これは外人の考え方ですと，各々それぞれの部屋へ入つちやうわけなんです。ところが，一つの寝室の中へ入つてしまつて，同室就寝というふうな最悪の寝室状況になるということなんですね。で，もしここでですね，成年以上の異性というものは，同室就寝したらいかんという考えを持てばですね，自然そういうふうになつてくるんです。で，問題になるのは住宅の形でなしに，住み方に対する観念じやないかと思うんです。やはり与えられた住宅には，与えられた住宅に対する住み方があるんであつて，これは家が既にある場合ですね。そうでなくて新しくお建てになる場合には，自分にはつきりした生活の信念があれば，そうしよつちゆう迷うということはない筈なんですがね。

北島　私，水洗便所にするということは大変結構なんですけど，着物一つ買うのをしまつして，なんとかするというように皆さん御意志はあるんですよ。ところがね，水洗便所の改良がも少し簡単に，どなたでもできるというような方法をとつて戴かないと，できにくいです。いちいち印をもらいは近所の家を回ります。すると仲の悪い家に印をもらいに行けないというようなことを承わりますがね。手続きがもつと楽になりましたら，そりや，もう着物一枚辛棒してでもなさいます。

深尾　先日聞いたんですが，満州の北の方に行くと白系露人が白樺の木で，荒屋の中に丸太小屋を造り，初めは一室です。まあ寒い所ですから暖炉の設備をする。で，中は何もないわけですね。せいぜい泥を塗つて隙間風を

防ぐ。それでも，ちやちな絵を買つてきて掛けるんだそうです。汚い家で，狭い家だけども，一日一日を楽しくするように工夫してる。そういう点が，われわれと外人の違いつてものが大変あると思うんです。日本人は大体忍従するのが美徳だといわれているものだから，いま辛棒しとくんだという。今ある家をもつと楽しくするというふうな，そういう考えがもつとあつていいじやないかと思うんです。

奥中　病院生活しまして，あの小さな，病院についたお台所で初めはできるかしらと思いましたけれど，小さい所だけれど便利よくできていますので，これは暮し方でどうにもなるものだなと思いました。

河盛　私が家を建てたのは，初め資金がございませんから，家を買つて月賦で払つて，それで自分の家にして手を入れてたわけで，一軒家ができましたら，その次とても楽にでき，次の家は私ども俸給生活者ですから，俸給からそれを積み立てていつて，そして賞与等を充てて家を造る。造りますのに，初めに資金というものは百万円要るものなら，その3分の1ぐらいしかないわけで，全部出来上りまで何とかやつて行くんです。そして最後足りなくなつたら，その家を抵当にいれてお金を借りて，それを払う。というふうに，やろうと思えば何でもできると思うんですのよ。

浦野　身体の方でしたら健康相談所がございますわね。お家の方の建築相談所というものを気安く国民に呼びかけて下さるようなね。個人の営利会社じやなく，社会的な施設で気安く相談できるような施設があつたら大変便利だと思いますが。

橋本　それは結局，建築家側が宣伝がヘタだということになるこ思うんです。この間も住宅委員会で，住宅の相談を受けたらどうかという話が出てるんですが，開店休業じや困るというわけなんです。

山崎　それがあるといえば，皆利用すると思いますが。

橋本　それで，建築家というものと，請負人というものは分けて考えて戴きたい。施主の方と，建てた後は金を貰えばよいというものとは対立しているわけなんです。建築家はどつちにつくかと申しますと，これは中立の立場にあるべきなんです。しかし，建築家つてのは建てる方に味方しなきやならない。いつまでも，あなた方の味方になつてくれることですね。それだから建築家というものが請負人の間に入つて，余計なことをしているという考えから，建築家を頼まないというお考えがあれば，一つ是正して戴きたいと思います。

西嶋　住宅を造るときは建築家に頼むというお話が出たわけなんですが，私はそういう立場に立つて仕事をしている者ですが，今日はそういうことについて，宣伝申し上げようとは毛頭ありませんが，若い建築家に頼み放しにならないように。若い人というのは，生活経験というものが浅いですから，どうしても家の恰好だけを造ろうと考える。いわゆるハウスは造れるがホームは造れないんですね。住宅というものはハウスでなくホームだと思うんです。形が少々不細工であつても構わないから，使い易いように，楽しい家になるように，経済的であるように，種々の問題があるわけなんです。少くとも10年以上の経験を持つている，いわゆる専門家にお頼みになることが絶対必要条件だと思うんです。何も10年という数字が絶対必要というんではなしに，住宅というものは非常にむつかしいものだから。

西山　建築家に任せておけば間違いのないのができますよ。設計通りのものが。しかし，婦人方に建築家はこうだということを説明しても，なかなか話が通じないと思うんです。それで建築協会とか，その他いろんな団体が建築とか，住宅のことを判らせるようにしないといけない。今のところ日本の住宅建築では，設計を建築家の方へあまり持つてこないもんですから，非常にそういう道がついてない。そういう道をつけるように，われわれ建築協会の方も，努力しなければいけないと思うんですがね。

住宅政策について

山崎　燃えない住宅をこしらえて戴きたい。幾らこしらえても毎年，大火，大火では何をしていることか判りません。

河盛　公団なんかで建てる家は単価が決つているわけなんですか。同じお金でも親切な建て方にして戴ければ，そこに住む人も非常に暖かみを感じると思うんです。お役所なんか，そういうことを十分注意して欲しいと思います。

それから，ちよつと伺いますけど，昨年と今年と，どういうふうに，だんだんその年度によつて，その戸数が違うんですか。

深尾　例えば，府の予算としましては去年より今年の方が多いわけです。ところが国の予算が少し縮みましたんで，割当からいうと非常につらくなつている。ですからお願いしたいのは，やはり大衆からの要望がないことですね。それから，もう一つは，ただ数だけではなしに広さについても，その点，皆さんが本当に要求なさる目的をはつきり仰言つて戴きたいと思います。

西山　住宅のことは，みな個人個人が違う家に住んでおりまして，例えば，食物なんかだと毎日食べるものをお互に平均することはできますが，住宅はそうじやなくつて，みな違うんですね。困るといつても，困る程度がみな違うもんですから，なかなか一緒になつて何万戸，住宅を建てなきやいけないというふうな政治的な問題にま

で行かないんですね。入つている人は，それほど何とも思わないし，困つている人は6坪でもいいから建てて欲しい。その辺のところが，なかなか纏つた力にならないんですね。何分われわれが何をいつても，なかなか駄目なので，国民の世論にならなければ仕方がない。それで住宅については御婦人方，毎日運営に当つておられるわけですから，われわれも一生懸命やりますけど，それに協力して戴く，あるいは自ら先に進んで日本の住宅をよくして行くということについて御努力して戴きたいと思います。

いつまでもアパートを好むか

橋本　アパートというものに，これから尚長い生涯を住んでいかれるという確信をお持ちでしようか。

山崎　年とつてから，複雑な家を掃除したり，何かするのに人手を借りて，女中を置くほどの資力もありませんし，まぁできれば，年をとればアパートの方が楽じやないかというふうに考えたり，またお友達同志もそんなことをいつてらつしやる方が多いように思うんですが，その次は檜山へ行くんだそうですけど。（笑）その方が楽なように思います。何か無味乾燥なんでノイローゼになるようなお話も聞きますけれど，それはそれとして，簡易な生活になるには，その方がいいんじやないですか。

浦野　私はね，1階だつたらいいんですが2階，3階，4階というような所になりましたら，エレベーターをつければね。

橋本　それは，何百戸と建ててるうちには2階建てのアパートも造るわけなんです。それは御老人達がそこに入る。それで1軒の家から子供さんが大きくなつたら分れて行くんですね。そういう新婚夫婦の方は条件が違います。それから老人の方は，いわゆる老人ホームに入ります。その場合，子供さんと親御さんは同じ場所にいて，ただ部屋が違うだけなんです。で，別居された御夫婦の留守などを，おぢいちやん，おばあちやんがしてあげたり，おぢいちやんが病気になつたら，子供さんが行つて看病してあげる。そういう理想的な計画を考えてるわけです。

これは私たちも考えてるんですから，皆さんの方からも，そういう団地を造るときに是非その老人向きの計画をいれてもらうように要求して戴きたいと思います。

浦野　20年ほど前に阿部磯雄先生が，坊ちやんが独立なさつたので御夫婦で市外のアパートにお入りになられたのを「婦人の友」かなんかで見て，主人と私たちも年をとつたらそうしようね，といつたんですよ。だから賛成です。

西山　それでは，この辺で。　（以上）



（67頁より続く）

中野　私もそういう学問はしなかつたけれども，長い間住宅をやつてて本を読んだりして，結局強いてはそういうところへはもつていかないことにきめましたけれど，根拠はないですよ。

平生　最近の雑誌をみてますとね，住宅の平面の真中に便所やなんかを集めておいたのがある。いわゆるコアシステムですね。そういうプランを家相の専門家のところへもつていつたら，こういう家は見たことないと。プランの重心にひもをぶらさげて，そこから方位を支えてここに何かあつたらいかんというんだけれども，そのひもをぶら下げる重心に便所があつたんでは考えようがないというわけですよ。（笑）

河盛　そういう真中に便所のある家では不潔感がしないでしようか。

中野　水洗便所なら不潔な感じはしないでしようね。

河盛　いつそのこと，陽当りについて家をぐるぐる回したら，鬼門も何もなくなりますわね。（笑）

好川　自動車位の坪単価を出していただければいまでもできますよ。（笑）鬼門のことでは私ちよつと勉強したことがあるんですが，そのとき京都の方では鬼門に当るところが一番くさりやすいということがありました。

中野　鬼門てのは支那の方位なんで，これを陰陽師というような連中がもつてかえつたところが京都で，平安京が支那の方位に一致させてあるから，ぴつたりしたんですね。だから伝わつてきたわけです。

私の考えでは，鬼門は何の根拠もないけれども，さり気なくやるということなんです。とにかく，さり気なくというのは心理的なことなんですよ。たとえば建物の鬼門に当る部分に強い出つ張りやへこみがあるということは，さり気なくやつたことにならない。心理的になんの差障りもないさり気ないふうにやる。

西嶋　結局，安心感を何かにゆだねることなんでしようね。

それではどうも長時間ありがとうございました。

座談会 3

婦人と住宅について

——日本間と洋間・子供の部屋・家相——

西嶋　住宅問題の座談会と申しますと大変固苦しい話のように聞えますが，固苦しい気持をなくして，皆さんの住いの中からいろいろな問題を出して，自由に討論していただきたいと思います。

河盛　ちよつと御参考までに申し上げますが，昨年の暮にこちらで衣・食・住の実態調査を行い，種々の統計を出して大体910世帯のうち，自分の家におられるのが，約70%を占めておりました。この辺は借家住いの方が少ないと思います。

日本間と洋間

西嶋　日本間と洋間については，どちらを中心にお考えになりますか。

藤野　女は洋間の方がよろしいですわ。

中野　板の間は疲れるというお話があるんですが。

河盛　それは年令の問題になります。

藤野　食事なんかも簡単に済ませたいから腰かけの方が良いですね。

河盛　主婦としてはね，洋間の方がいいです。

主催　箕面市婦人会
本会住宅委員会

とき　昭和32年7月5日

ところ　箕面市桜ケ丘会館

出席者（順不同・敬称略）

箕面市婦人会		住宅委員会	
河	盛（主婦）	委員長	西 嶋
白	藤（〃）	委員	中 野
小薪井	（〃）	〃	斎 藤
熊	飼（〃）	〃	北 村
藤	野（〃）	〃	平 生
中	島（〃）	〃	浜 田
河	合（〃）	〃	好 川
兵	庫（〃）	事務局	沖 田

斎藤　僕のところも洋間の方がいいつていうね。

中島　椅子の方が仕事が楽ですものね。

中野　洋間の場合，腰かけ式の食事室のそばに長椅子なんかあつて，くつろげるというのはどうです。

中島　それはよろしい。食事も台所でみな済せたいです。

西嶋　皆さんが新しい家をお造りになる場合，率直にいつて洋間ですか，日本間ですか。

兵庫　洋間がいいと思います。どれ位費用がかかるのですか。

西嶋　それはどうしても，家具は洋間の方が高くつきます。でも経費の問題は別にして，大体洋間の方がいいということです。

中野　どういう部屋に洋間がよいんですか。

西嶋　皆の集まる部屋ですね。寝室は日本間の方がいいです。

中島　子供達は洋間がいいつていいます。

白藤　ベッドなら昼間でも休めるし。

中野　日本間の座敷つてものはどうです。客間としてでも。

白藤　それは別にいるつてほどのものでもありません。

西嶋　そこで床の間はいるんでしようか。

中島　いりません。

西嶋　いりませんね。床の間を造る余裕があつたら，押入をつくります。押入なんか充分にあつて，なお余裕があれば，床の間もやつぱり作りたいですね。

白藤　それは充分にあつた上でなら，ある方がやつぱり落ち着きます。

兵庫　床の間がないと殺風景ですしね。

北村　皆さんのお家では大低，床の間がおありになるんでしようか。

河合　ちいさいのがあります。大きなのはありません。

西嶋　皆さん御主人の方が欲しがるんじやないですか。

北村　私のところで増築しましたときにね，床の間の隣りの違い棚となるべきところに書棚を造らせようと思つて大工にいつたんですが，大工さんは違い棚でなくっちゃ納まらないといつて，なかなかいうことをききませんでした。皆さん実際こういう問題が相当あつてお困りでしようが。

河盛　大工さんてのは素人の方がなにかいつても，充分知つていわなければ，いうことを聞きません。知りませんと大工さんは自分の思うようにしてしまうんです。主婦の方でも知識がないと，いうことを聞かないですよ。

北村　この問題は大工さんとの直接交渉に頼ることにあると思いますね。それよりも建築家を介してやればよいわけですね。

藤野　でも，そういうすぐ頼める機関があればね。

河盛　それは，ここにいらつしやるような建築家の方が。（笑）

藤野　そうですね。そういうことを知らぬ人が多いんですね。



台　所　と　洗　濯　場

西嶋　台所の広さの問題ですが，普通われわれの考えているのは，20坪程度の家なら，3帖から4帖半程度ですが，皆さん実際の生活から台所の広さをどの位欲しいと思いますか。

白藤　4帖半あれば充分ですよ。食堂も兼ねてゆけます。

西嶋　狭くても能率的にできておれば，いいわけですね。

河盛　私は3帖あれば良いと思います。出窓をつけるとよろしいですね。それよりも電気冷蔵庫の置場に困りますね。

中野　ところで，台所にある土間は是非必要なんでしようか。それと調理台の上で調理せずに，流しの上にちよつと板かなんかを置いてそこで調理している。

河盛　流しの上でもやることは，水をすぐ使えますしね。だから調理台と流しが近ければ良いわけでしよう。

中野　そうすると水の問題ですか。
洗濯機は台所におく方が便利ですか。

白藤　私のところでは非常に不便なことですが，湯殿がせまいものだから，洗濯するときだけ湯殿に持ち込みます。

河盛　これからは電気冷蔵庫だとか，電気洗濯機の置場を考えて設計して慾しい。

北村　風呂場で洗濯機をお使いになるのは，主として排水のためでしようか。それとお湯が使えるということですか。しかし長く浴室に置いておくとモーターがしつけてくるという点でよくありませんね。

白藤　やはり台所が板張りですから，水がこぼれたりするので，湯殿へもつて行きます。

北村　結局，排水のよいことと，お湯が使えるということですね。

河盛　外でですね，土間のタキ口の横に栓をつけて風呂のお湯を取ることができますね。そういう工夫をすればいいわけですね。

白藤　そういうちやんとした設備をしないで私達は機械だけで使いますからね。（笑）

西嶋　結局，別に洗濯場がいるということですね。

北村　アメリカの雑誌にでていたレポートをよみましたが，向うでは洗濯機と乾燥機とローラーとこの三つが，ちようど台所のユニットのようになつているようです。それでそれを使うためにどの位のスペースが要るかということを研究しているんですが，それは単に洗濯機を置くだけでなしに，それを使う動作ということも含めて，広さを考えてゆくべきですね。

中野　物干し場の問題があるんですが，軒下の雨のかからない所に物干し場というものを考えて欲しいといわれるが，私の家では軒が出してあつたので代用しておりますが，そういうところが必要なんでしようか。物干し場というものが別にあるのに，いつの間にか全部軒下に入つてしまつています。それでかなり広い場所が欲しいらしいですね。本当に必要ですか。

河盛　それはそうでしようね。

西嶋　曇の日では，いつ，にわか雨が降るか知れないので，いちいち入れなければなりませんから。

中野　それは相当広くいりますか。

河盛　納屋なんかの軒を少し深く出して欲しいと思います。そうするとぬれていけないものをそこへもつて行くことができます。

河合　下をたたきにしましてね。日暮になつてかわかないときもそこへ入れております。今日もそこへ入れてきました。

河合　直射に当ててはいけない毛織物だとかね。

中野　それは最近になつてでてきたことですか。

河盛　男の人にわからないから作つてくれないんです。

藤野　昔は物干しが屋根の上にありました。

中島　昔は洗濯を朝して晩に入れるものとしてやつてましたけど，このごろはできるときにやるから，晩にでも洗濯してちやんと掛けておいたり，お風呂から上つてから，その湯を使つてしたり，お昼にもちよつとすると

か，できるときにして自分の時間を作ります。

中野　それは御婦人が外出するために都合が良いから。（笑）

西嶋　私この間，NHKの婦人の時間で聞いたのですが，お風呂の中へ洗濯物の干場を作ると便利だといつていましたよ。

中島　私もそれ聞きましたがね，お風呂場の中では湯気の問題があるでしょう。

子　供　の　部　屋

西嶋　ではそのつぎ，年令にもよりますが子供の部屋のことですね。中学校，高等学校となると一部屋欲しいということになる場合にですね。最小限どの位ほしいでしようか。まあ小さくてもこの位ならある程度辛抱できるという最小限ですね。まあ一例としまして，私の考えでは4帖でいいと思う。4帖半ではちよつと広すぎで，3帖では机をおくのにどうも狭い。

河盛　大体日本の家は三尺単位ですから，3帖と4帖半の二間を造るとすると両方3帖にして中間に三尺を二つに分つて両方から使うと，非常に都合よくなりますよ。つまり1間よりはもう1尺5寸だけ広くするのです。

西嶋　そうすると3帖と4帖半の間ですね。そうするとそれが最小限度として，つぎに日本間がいいか洋間がよいかという問題について。

全員　洋間がいいですね。

河盛　寝台をおいてやつて書棚がついていればね。

西嶋　日本間の場合，夜寝時はフトンを敷き，朝起きれば片づけるという躾ができますね。また友達がきても直きに座れる。ところが洋間の場合は万年床になりがちで躾がむつかしい。まあこういうジレンマがあるわけですが……。

それはそういう教育をすれば，いいわけなんですけども，教育をしなくてもそういう形にもつていつた方がいいという意見もあるのです。

白藤　躾をやかましくいつて洋間にするのがよいということになりますね。

河盛　それはやはり子供の性質によりますね。同じ兄弟でも，いつ見ても机の引出しに物がきちんと入れてある子供と，もうひつかき回してある子供といます。

全員　そうですね。

河盛　性格ですよ。

白藤　それはまあ性格といいながら大きくなつたらやつぱりね，きちんとするように。

中野　ベッドカバーがだんだん汚なくなりますね。はじめは珍らしいからきちんとしてるけれども，二年位たつてきたらだんだんだらしなくなつてくる。

河盛　カバーでもときどき自分で，洗濯するようにしなくちやいけないというふうに，しつけていかなければいけません。

北村　私ちよつと考えたんですが，親御さんたちがベッド生活じやありませんしね。ベッドの昼間の作法というものをあまりこう模範的に示されないことがあるでしよう。外国へ行きますと昼間はちやんときれいにしてありますからね。やはり親のみようみまねということもね，あるんだろうと思いますね。

中野　時代の移りかわりなんでしようね。

北村　それにフトンの上げ下げということも家事労仂としてはずい分えらい仕事だと思いますね。

全員　えらいですね。

家　　相

西嶋　そのつぎに鬼門の問題に入りましよう。われわれ建築に関係しているものは実際問題としてぶつかることなんですが，皆さんそれほど重要だとお考えですか，それとも鬼門だとか家相だとかいうことは，無視して家をお建てになるでしようか。

藤野　私はそんなこと問題にしません。

しかし私の知り合いの大工さんですが，鬼門をいやがるから，知つてそこへ便所をもつてゆく人がいます。そうすると，鬼門に便所があるというので毎日掃除する，結局清潔になる，といつていますが。

河盛　そこをきれいにするにこしたことはありません。そこで私考えるに建築の方でいう鬼門，裏鬼門に入口や便所をもつていつたらいけないということは，やつぱり自然にそうなつてると思います。そこへもつていつたら朝なんか陽の当るところ，つまり感じの良いところなんですね。感じの良いところへそんなものをつめてしまつたんでは，その家はやつぱり明るくならないから，そういうことから考えたら，やつぱし鬼門は尊重すべきだと思いますが，皆さんどうでしよう。

西嶋　それでたとえば皆さん方が，鬼門のところに玄関があるお家へ入られて，どこから考えても機能的には全く文句のない家であるにもかかわらず鬼門に玄関があるから気になつたというようなことはありませんか。

中島　どうもなくて家がすうつといつているときは気にならんのですけど，ちよつとその家になんかあつたりすると気になります。

中野　いまのアパートなんかは，全然問題になつてない。それから鬼門なんてことはいまの若い人は全然どこからも教わつていない。結局聞くのは親などから，そうすると鬼門という解釈がまがりまがつて全然伝説的になつて，将来は立ち消えになると思います。

中島　そらまあ，強いて受け継ぐ必要もないですけど。

（64頁へ続く）

鹿　児　島　で　の　住　宅

扇　田　　信

私は2年半，鹿児島に住んでいた。私は鹿児島の人間ではないので，初めての土地に住み始めた時，いろいろなことが物珍らしく眼についた。土地の人は，そういうものだと思い込んでいるので案外，自分の所の特徴について関心を持つていない。しかし，そのうちに私がだんだんそうなつてきた。そうなりかかつたところで関西へ来てしまつたが，初めての印象で今も消えていない印象によつて，鹿児島の住宅を紹介したいと思う。

カベのない家

鹿児島の住宅に全然カベがないというのではない。土を塗り漆喰で固めた美しい白壁が外にも内にも見当らないということである。最初に住みついた私の住宅，そこにも，このカベはなかつた。2番目に移り住んだかなり大きな家，ここにもカベはなかつた。どこを見回しても家の外側も内側も素木の板ばかりである。外壁は3～4分の下見の竪桟押え，内壁はカンナをかけた竪羽目で，鴨居の小壁から床の間の正面に至るまで板一色，まるで板囲いの中に住んでいるようである。自分の家だけかと思つたら，鹿児島中の家殆んどがそうである。後には慣れてしまつたが，初めは陰気で粗雑な感じが嫌であつた。気になるので，その理由をあちこちで大分問いただしたが，その結果得られた答はさまざまで，きめてがない。しかし整理すると大体3つになる。

よい壁土が得られないのだという答，もつともな理由である。そのせいか，鹿児島にはよい左官がいない，塗ることはヘタである。つぎには貧乏だからという答，これももつともで鹿児島県民の懐中は総体に軽いし，また白壁も上級の住宅に限つてないこともない。3番目には土壁が雨風に弱く白蟻の巣になりやすいという答。皆それぞれ土地の人の体験からいわれることであり，事実に当つていないことは一つもない。しかしどれが決定的な理由かということも判然としない。また，判然とさせることができないのかも知れない。しかしこの中で3番目の理由は鹿児島の住宅構造を語るのにふさわしい一つであるように思われる。

人も知るように，鹿児島は高温・多雨・多湿の地方である。そのうえに台風常襲の地域ということができる。家を喰い荒らす白蟻の分布は，南から北上して関西全般にまでおよんでいるが，高温多湿という棲みよい条件から鹿児島には非常に多い。したがつて，その被害も著しく，家全体を取壊さなければならぬという場合も稀ではない。そこで白蟻にやられない家ということが当然考えられる。それには床下や柱，やられそうな箇所には白蟻の好む松材をなるべく使わぬこと。これが対策の一つになつている。また構造的になるべく通気をよくするよう考えられている。壁体に土壁を避けるのも，その一つ。瓦屋根にも葺土を使わない。野地板すら，あまり用いないで，目透しの木摺様の桟に柿（こけら）を並べ，それに直接瓦を置く手法が土地の建物には多い。床下通気のために床が高いのはいうまでもない。2.5～3尺，大人でも踏石なしには上りにくいほど高い床が見られる。これらのことは，すべて湿気と白蟻に対抗するための手段である。

カベがない家といつたが，実は最近カベのある家も増えてきた。ブロックやコンクリートの住宅，また，モルタル塗装の木造住宅一金融公庫住宅のタイプが増えてきた。しかしこの手の木造住宅は鹿児島では4～5年もすれば内部の木材が腐朽してくる。台風などに被覆をベロベロとはがされ，無惨に木摺のあばら骨を露出するのも，この手の建物である。モルタルはある程度，防火の役目を果すかもしれないが，台風や吹きつける雨から内部の構造を守るのには，あまり十分な仕きをしない。

こういう所に板壁の存在価値もあるのだが，それは見かけや遮断性に著しく欠けている。それを補い，なおかつ壁体を風雨と腐朽から守れるもの，というと手近なところでは加工されたボード類が考えられるが，鹿児島という激しい気候条件の下で，新しい住宅のあり方を創り出すためには考えられなければならぬことだと思う。

住宅難は感じられなかつた

鹿児島の街は戦火で9割は焼き払われた。そういう所で家を見つけることの苦しさは，どんなものだろう。まるまる焼け残つた京都に長年住みながら，いやというほど，住宅難一間借生活の苦しさを味わつていた私ら家族は，それがつくづく情なかつた。しかし行つてみると，存外簡単に権利金も敷金もなく，6帖，4.5帖に1坪の炊事土間がついた1戸建住居に入ることができた。家賃3,000円。何よりも驚いたことは，そういう家が2時間ほど待つている間に2軒も見つけられたということであ

つた。

それから1年ほどして，私らは水道もある，もつと便利な市中の住宅に移り住んだ。家賃4,000円のその家は南面した6帖2間，北面した4.5帖2間，2坪余の台所，家の周囲全部に縁側が回つていた。結婚して以来，京都でまず6帖，4.5帖2室をふりだしに，6帖，3帖の2階借り，4.5帖，2帖の2階借り，6帖，2帖の間借り，最後に6帖1間に押込められ，そのときに家族が3人に増えるという先下りの住生活をなめてきた私らにとつては，その家は一国一城の主になつたような気分を与えてくれた。しかしもし鹿児島で4,000～5,000円台の家賃を払う覚悟をするなら，これに近い住宅は2～3日中にさして苦もなく見つかるのである。私は鹿児島に2年半住むうちに，京都であいう住宅難が果して今も実在するのだろうか，疑わしい気分になつてきた。それは，つまり私が住宅難を感じないようになつていた証拠であつた。

9割を焼払われ，しかも戦前から日本で有数の人口輸出地帯であつた鹿児島に住宅難がないのだろうか。そんな筈はないと思つたが，だんだん実情がわかると果してそのとおりだつた。大体，街全体の姿からして住宅の貧困を反映している。気候，風土，経済条件いろいろな影響のせいもあるだろうが，鹿児島の住宅にはバラックに瓦がのせてあるといつた程度のものが非常に多い。また住宅規模も一体に狭小である。しかし何よりも住宅難が間違いなく存在することを示しているものは，引揚者の寮である。市中だけに8,000人の旧満鉄社員がいるという話からも推察できるが，これまで満州，台湾に移出していた多大の人口が戦後すべて，この郷里へ戻つてきた。その人たちの何割かが住んでいる引揚寮が，未だに市内の各所に散在している。大概，兵舎，寮などの旧軍施設や廃屋化した公共施設がそれに当てられている。建物自体の老朽はもちろん，その居住状態も，例えば6帖1室の真ん中についたてを置いて2世帯が住み込むという状態で，非常に悪い。市内中央にある城山の地下壕は戦火の最中に県庁・市役所の所在地となつたが，その穴々に今も住みつく穴居住者が目につく。また桜島をのぞむ風光明媚な海岸線は，一たん嵐になると高潮・台風が吹きすさぶが，そういう悪い立地条件の場所に，吹けば一夜で飛ぶが，おさまれば一朝で建て直るようなバラック小屋が密集している。旧住宅営団の住宅群もそういう場所の一部を占めて，台風被害の発生地区になつている。まだまだあるが，これらが鹿児島の住宅集団の外貌にかなり大きい比率で特徴を与えている。それがまた鹿児島の印象である。それらは，住宅難の歪められた一つの様相といえる。やはり住宅難は街全体にわたつてあるのである。

こういう住宅の居住者層は，大体どこでも似たりよつたりだが，やはり日傭労働者とかバタ屋，要生活保護者など低収入層が多い。そんなことは当り前の話のようだが，実は鹿児島には，そういう市民が非常に多いということが重要なのだ。それはメーデーの行進を一見すればわかる。東京や大阪・京都で見られる華やかで溌剌とした行進，白いワイシャツや綺麗なスカートの集団は，一部にしか見られない。延々と連なり，黙々と歩く灰色の集団―自由労働者の長蛇の列が，鹿児島のメーデーを特色あらしめている。鹿児島では，そういう人たちの層が市民層に大きな割合を占め，そして，そういう層が住宅難を一手に引き受けているわけである。つまり，白いワイシャツを着ている私らにとつては，鹿児島は住宅難を感じさせない都市だということができる。

2年半の鹿児島を去つて私は再び関西の土地に戻つてきた。そのときに何よりも先に，心に重苦しくのしかかつてきたことは，「住宅があるだろうか」という懸念であつた。奈良に勤め先のある私は，いま東大寺内の堂宇の一隅に起居している。寺の建物なので，柱も長押も大寸の立派なものである。そのうえ何よりも美しい白壁がある。しかし部屋数は6帖と4.5帖の2間，再び振り出しに戻つた住生活である。これも，関西という大都市地域の中で，白いワイシャツ族に与えられる分相応の住居かもしれない。　(1957.8.31)

(筆者　奈良女子大学助教授)



市民は建築家に何を望むか

主催　新日本建築家集団大阪支部

7月18日，女流評論家（村山りう女史），化学装置工業社長（隅谷信三氏），そのほか画家，会社員，主婦，組合の方らを招いて，標記座談会を行つた。紙数の都合上，全部の発言者の意見をのせることはできませんので，市民の代表的な意見として，村山りう，隅谷信三両氏の意見をそれぞれ一つにまとめて，ここに掲載させていただくことにしました。　（文責　新建事務局）

出席者　（順不同・敬称略）

小倉　　斌	（坂内建築設計事務所）
後藤　摂二	（真建築研究所）
○脇　とうほ	（プレスアルト会商業デザイナー）
○大島　忠雄	（電　通）
○村山　りう	（大阪ユネスコ協会副会長）
○松本　員枝	（婦人民主クラブ）
飯田精次郎	（共同建設設計KK）
川田　節子	（日建設計KK）
沢井　香織	（豊中市営繕課）
○渡辺　　修	（リアリズム美術家集団）
中村　　靭	（損害保険協会）
坂内幾男	（坂内建築設計事務所）
浜崎海太郎	（　〃　）
○松田洋子	（公団アパート居住者）
東尾研一	（大阪建築事務所）
日野幸郎	（今西建築デザインルーム）
大竹正道	（西野田工高建築科）
山村輝男	（アテナ工芸社）
○隅谷信三	（大同化学装置KK社長）
○松田　　久	（阪大理学部）
乾　　通子	（新建事務局）
松井昭光	（日本建築協会）

○印：市　民　側

隅谷信三（化学装置工業社長）

▶私は欧米を少しみて廻つてきましたが，向うへ行つて感じるのに，どうも日本には「町」というものがないということです。外国では，町は立体的で，しかも広場があり，歩いて20分ぐらいで主要なところへいける。町全体が生活するのに文化的に設計されている。建築家に望みたいのは，人間らしい生活のできる町をつくりだすよう考えてほしいことです。

▶つぎに，建物の話になりますが，事務所をつくるのに私もはじめ木造でタイル仕上と考えていた。しかし，よく考えてみると，5，6年たつと鉄筋コンクリート造の方がはるかに安いと思うようになつた。耐用性の上からいつても，結局経済的だと思いますね。私はこのように不燃化を経済的に考えています。

建築家はあまりにも施主のいいなりになつているのではないでしようか。施主がこうしろということにいちいち妥協していたら，かえつて悪いものになります。この点，主張するところは主張してもらうとこちらも考えますが。それが結局長い眼でみて，一番経済的になりますよ。

コストの点でも，材料とかは規格化，標準化をはかつていけば，坪当り5万円ですむのではないでしようか。規格化，標準化せずに手放しになつているから5万円でできるものを7万円にもついたりして，かえつて高くつくことがある。結局私は質のよいものは終局には安い，と思つています。

▶外国では，町の道路，電灯，下水道などの工事がゆき

杭
株式会社　武智工務所
取締役社長　福留並喜
大阪市西区西長堀北通四丁目一〇細野ビル三六号
電話新町㊸九九五～九九八

間仕切天井・
には軽量鉄骨
を・軽量鉄骨
は日進式を御
採用下さい・
耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工
株式会社　奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町五六番地
電話北㉞四一三一～四

とどいていて，日本のように，破損の修理などのために費用がかさなることがない。こういつた点で，日本のは外国より高くついているのではないか。きちんと完備しておれば，市民税も少くてすむのではないですか。暖房の方も外国の方がドアを閉めきつているから安くつく。燃料もそうですよ。

また，日本では，主として郊外に家があるために，交通費とか通勤に無駄な経費を使つている。だから私は，それを町に高層化して建てれば，もつと，安くなると思う。建築家にも「町」を改造する思想をもつていただきたいと思います。

（註　ここで，建築家の方から，本年から，市内でも事務所，店舗と併存した中高層の住宅建築への融資ができるようになつたと説明した。）

村　山　り　う（評論家）

▶住宅を建てるときの条件としては，いろいろあるでしようが，私はそのうちの一つとして，庇を長くだしたいと思います。それから，ベランダをつくりたいと思いますね。

つぎに，生活の主体をどこにおくべきかということ，これを考えることが，本当に建築の進歩になると思います。建築の設計によつて生活の内容を改善していくことができると思いますし，今後，生活の主体を中心にした建築を考えていただきたい。それは当然いままでの建築とは違つたものになりますね。

そういう点から，中国の例をとりますと，社会が共同して環境をよくしていこうという気持がみられます。2世帯が並んでいると，共同してひとつの台所（4帖半ぐらい）を使つている。これは，お互に相手を尊重して，お互に犯さず，しかも和をもつというやり方ですね。このように，まず台所から生活改善を行つている。おかみさんとおかみさんが協力すれば，その家族たちもよい生活ができるということで，ここに新しい社会の生活の目標が具体的に建設されていくのではないでしようか。

私たちの共同住宅では，お互に集団で話しあつていくことを全然考えていない間取になつていますね。もつと積極的に人が集まるようなものが，指導する立場の人も考慮されてよいと思いますね。

▶分譲住宅，建売住宅などは，でき上つたものをみて，買つて住むだけで，あまり生活の改造にはならないと思いますね。いままで男の人の設計だから，女の人には便利なようになつてないのも多いようですね。たとえばアパートの設計には，廊下などをサンルームになるように考えていただくとよいのですが。

もちろん，女子にもその罪はあります。女子の学校では家庭科などで台所までは教えるが，建築全体の教育をしていない。だから女の人が建築にうとい。これから家を建てる人々も主婦でも，自分で図面をかいていろいろ考えていくことが大事でしようね。そうしなければ，建築家の心にも自分の意図しているところがはつきり分つてもらえない，逆に建築家の一方的な設計にされてしまう恐れがあります。自分で図面をかいていけば，建築家の方へこうしてくれといえるし，建築家の方からでも，技術的にこうしたらよいと教えてもらえるし，よく分つてもらえると思います。

▶建築家の方は，話をうかがつてますと，内部でいろいろと議論されていますようですけれど，建築家仲間だけでなく，もつと外に向つてもPRをしてほしいと思います。

建築家は正当な理由があれば，施主に納得いくまで説明する努力を重ねなければいけない。その努力をしなければ本当に科学的な説明にならないと思います。

市民の人は，家というものは一生の夢ですが，さて家を建てるとき，必要なことでそれを教えてくれるものが手軽にないことですよ。それで建築家の方々，新建の方でも，「建築相談所」をつくる必要があるのではないでしようか。もちろん正当な料金をとつてもよいです。そういう市民の人が手軽に相談できる「建築相談所」を建築家はもつと積極的に考えていただきたいと思います。

東洋レーヨンのナイロン絨毯・緞　通
モケツト・レツプ
室内装飾設計施工
代理店
美工装飾株式会社
代表取締役　小早川美武
大阪市西成区姫松通1の30　電話㊿2564

強くて優雅な
リグノイド床
テックス
フローリング
気光式通風器
責任施工
田辺工業株式会社
大阪市西区江戸堀上通一丁目五　電話土佐堀㊹7437～9

技術講座

住宅団地植栽の問題点

中村一

1. はじめに

住宅団地の種類や規模が変れば植栽の方法も変る。どんな団地にも当てはまる植栽の公式があるとは思われない。ところが，現在作られている住宅団地には型にはめたような植栽法が幅をきかせているのに失望する。そこには公式的といわれるほどの方法の自覚さえもないだろう。定評ある庭作りの技術が無批判的に新しいアパート団地に適用される結果，無残な伝統の固化が醜く目立つに過ぎない。むろん，この責をすべて造園業者に押しつけるのは見当違いであろう。植栽の仕事が現状のように他の工事の「あと片づけ」や「しわよせ」の役ばかりを演じていたのでは団地緑化に満足な成果を望むのは無理である。植栽の仕事にもつと関心と理解が深まつて植栽費が動かせないものとして建築予算にはつきり組入れられるようになれば，業者も腰を入れて植栽技術の向上に努めるに違いない。

一方，住宅団地の植栽がカビ臭い林泉趣味から脱皮して新しい建築と生活に則した植栽デザインが展開して行くためには，建築家自身が積極的に植栽問題と取り組むことが，ぜひとも必要である。樹を植えるということは建築家にとつて，あるいは直接の関心事でないかもしれぬ。が，しかし今日続々と建設されている中層，高層のアパート群は都市の生活や景観に革命的変化をもたらしつつあり，良識ある建築家でこの革命の成果と将来に心を配らないものはあるまい。ここにおいて団地植栽の問題は革命の将来に成功の可能性を増大させる一つの手段として浮かび上つてくる。この問題を捉えて分析してみることは，これからの集合住宅と団地の設計に携わる人にとつて有意義となろう。この狙いの下に私なりの問題を提起して御批判を仰ぎたいと思う。

2. 大きな樹が要望されている

樹を自然に大きく育てたいということに関しては，団地を作る人と団地に住む人の気持は一致している。確かにこれからは，のびのびと生育した樹木群が団地の植栽景観の中心的構成要素として脚光を浴びるだろう。自然の大木がアパートと調和するかしないかなんてことを別にしても，とにかく居住者はうんと豊富な緑のマスによつてコンクリート製居住機械に少しでも和らぎを与えたいと思つている。建設する方では，なるべく管理費のかからない植栽を望んでいるから，自然に育てることに反対する理由は全然ない。しかし両者の気持が一致している割に実行が困難であるのは，どうしてだろうか。なぜ住宅団地には大きな樹が育たぬのだろうか。

まず運搬移植費も含めて樹木の値段は大きさに幾何級数的に比例する。だから，わずかな植栽費では大木を買つて移植するなどという真似はできない。そこで，小さい樹から育て上げようというのは当然の成り行きなのだが，居住者に荒されて育たないと植える側は訴える。しかし植える方法や時期が悪いという居住者側の文句にも道理があるから結局，後味の悪い失敗を双方で認め合うこととなる。落着く先は，ひねくれて馬鹿伸びした売れ残りの庭木を探し出して間に合わすぐらいのところである。こんな庭木に自然の生長を願うのは諦めた方がよい。

均斉のとれた大きな樹を持ちたいと思うのなら，やはり素質のよい稚樹から，育て上げるのが最も安くて確実な方法である。この方法が住宅団地では成功しないとなると，われわれはもう永久に美しく大きな樹でアパートを掩う見込みはなくなるといつてよい。果して若い樹木の生育条件を満してやれないほど事態は困難なのだろうか。軽々しく答えることはできないが悲観する必要はないと思う。われわれが樹木を育て保護するために行つてきた工夫より，もつと優れた根本的な解決があるかもしれない。部分的な小細工ではなく，住宅団地全体のデザインと直接に結びついた解決によつて大きな樹を育ててゆくことができるような気がする。その解決は個々のケースを通じて行われるべきものだから，ここで具体的解決案を明示するというわけにはゆかない。しかし住宅団地という環境の中で樹木が生育するための基本的な条件

を手がかりとして，解決の方向を探つてみることはできる。そこで基本条件を大ざつぱに次の3つに分けてみよう。

A．人と植物の生活空間の分離
B．植物の武装
C．移植・剪定・施肥

A. 人と植物の生活空間の分離

あらゆる有機体が生命を保つのに，ある程度の空間が必要なのと同じ理由で植物にも専用の空間が要ることは常識である。しかるに住宅団地の現状はこの点からいえば全くの非常識である。人間たちの利己主義によつて保護されている草花花壇を除けば，植物の生活空間は一般に甚だしく侵害されている。人と植物の領域を分離せずに，だらしなく植えておくことが樹木類の育ちにくい最大の原因になつている。（この原因を突きつめれば，その奥に例の時代遅れの日本庭園趣味がチラついているのを見逃せない）

人と植物の生活空間を区切る場合に，どれほどの空間を植物が必要とするかを，ある程度知つておくことはもちろん重要であるが，それよりも両者の間にいかにして明確な一線を設けるかという手段を講ずることの方に一そうの重点が置かれるべきだ。というのは，この一線がアイマイで簡単に越えられてしまうようでは，植物のためにいくら大きな地面をさいても，何の役にも立たないし，時には逆効果を生じるからである。この意味でのハッキリした線は低目の柵や溝などの障害物を置くことによつて，あるいは擁壁でレベルを変えることによつて設立することができよう。また心理的にその線を越えたがらないようにする工夫（例えばトゲのある灌木で大木の根回りを囲むこと）も可能であろう。いずれにせよ，このような一線を画することは団地を利用する人間にとつては少なからぬ制約になるのだから，この分割線は団地における人間の活動状況を十分考慮した上での機能的な線でなければならない。逆にいえば，住宅団地の機能的な分析によつて居住者の利用しやすい空間の造形と施設の配置がなされなければ植栽にも成功を収めることは難かしい。

大きな樹の生活空間はまず当初は空間的には直径10～15m，高さ 20m の円筒形の占有する空間を割当てればよい。また根のまわりには直径 4m の円を侵害されない面積の標準とすればよい。中喬木や灌木は特に生活空間の大きさにこだわる必要はない。

B. 植物の武装

生活の領域に一線を区切るということも事実上，人間に対する植物の武装といえないことはない。しかし，この線は植物の保護と同時に団地の美しさを引き立てるアクセントとして重要な線であり，表面的には人間に敵意を示しているわけではない。この線は，しかしながら，植物に敵意をいだく人間，特に子供という人種にかかると，簡単に無視されて，根や幹を傷つけられる恐れがある。ここに至つては植物も積極的に武装をする必要がある。この武装のためには少々のエゲツなさも仕方がないと思う。放置して，さんざんに虐待されるよりも有刺鉄線，鉄柵，木柵，割竹などで，主として幹の部分を徹底的に武装して，健全に育てた方が気持がよいと思うのだが。この種の武装は欧米諸国では盛んに採用されて，いろいろ気のきいたデザインのものも出ている。日本では植物愛護の精神が行きとどいている故かどうか知らないが，あまり見受けない。そろそろグッド・デザインの保護柵が作られてもよい頃だ。

一線を画すといい，武装といい，効果があがるのは判つているが，コスト高で実現できないのだという悲観論がある。現在では正にそのとおりであろう。しかし現状の植栽方式にも多くの無駄がある。保護をせずに，みすみす枯れてゆく木の何と多いことか。この無駄を考え，スケールの大きな樹の偉大さを考えるとき，多少のコスト高をしのんでも樹木の保護に有効な方法が採用されるべき時機が来ているのではなかろうか。

C. 移植，剪定，施肥

植物の生育する空間と人間社会からの保護が保証されれば，あとは造園業者の施工管理にソツがなければ，植物はわれわれの信頼に応えて十全の発育を遂げると考えて差支えない。業者の仕事の中で，とくに注意を要することだけを簡単に述べる。

（移植）

ここで最も大事なのは土壌の改良である。住宅団地は表土を失つた地面である場合が多いから，樹木類の移植には，できるだけ大きな植穴を掘つて十分に客土する必要がある。樹が大きく生長するには欠かすことのできない条件だから，植栽費のうちで客土に対する見積をよく検討するとともに監督を怠つてはならない。

（剪定）

自然に大きく伸ばすという建て前から，剪定は日本庭園の庭木ほどにはしなくてもよいが，樹の良好なバランスを保つためには毎年冬期に無駄枝や枯枝を除去する作業をつづけるのが望ましい。また風速20m以上の台風に襲われる危険がはつきりした場合には，思い切つた枝葉の剪除を行つて倒木を防ぐ考慮も必要となる。

（施肥）

樹木類の施肥に関しては，とくにやかましくいう問題はない。冬季に堆肥や灰などを根の回りの指定された領域内の地面にスキ込んでやればよい。

3. どんな樹を植えたらよいか

植栽を成功に導く条件の一つとして適切な樹種の選定を忘れてはならない。成功という意味には，ただ樹が丈夫に育つたということだけでなく，選択した樹々が作り出す風景の美しさということも含まれている。住宅団地の植栽に特徴のない月並みなものが多い理由は一つには樹種の選択が狭い範囲に限られるからである。すなわち生育の条件が悪く，保護の裏づけがないので勢い選択の対象は絶体安全といつた種類にだけ集中してしまうからである。前述したように，保護を十分にすれば，選択の範囲も一段と広くなつて多彩な植栽デザインが可能となる。しかし選択の範囲が広くなつても実際に求める苗木が手に入らないという悩みがある。今の苗木生産業のあり方が改善されぬ限り，この悩みは消えそうにない。けれども現在入手できる種類の中でも，まだ試みられていない組合わせは，いくらでもある。これら異色のある組合わせによつて，一つ一つの団地が個性をもつた植栽で飾られるようにしたいものである。

入手しやすくて失敗の少ない樹木を選びたいときに，一つの目安になるのは「街路樹用」といわれている一群の種類である。これらは御存知の悪条件に耐え得る樹木だから，どんな団地に植えても，まず失敗ということはないし，その殆んどが落葉広葉樹で人間のために快適な環境を作つてくれる。われわれが実際に町でお目にかかる街路樹は，独特のイヂメラレ方によつて珍好な恰好をしているのも多いけれど，自然に生育さしてやると驚くほどハンサムな樹になるものが普通である。その主なものは，

（最も普通に用いられるもの）

イチョウ，スズカケノキ，ケヤキ，エンジュ，トチノキ，トウカエデ，アオギリ，ユリノキ，シダレヤナギ，サクラの種類，イヌエンジュ，ハリエンジュ，トネリコポプラ，シンジュ，カロリナポプラ

（用いられる度合の少ないもの）

ナンキンハゼ，チャンチン，センダン，ミズキ，カツラボダイジュ，キリ，ネグンドカエデ，フウ，アカメガシワ

以上の落葉樹の数種を主体として，その中に針葉樹や常緑広葉樹を混ぜてゆくだけでも，非常に多くのユニークな組合せができる。しかも，これらの樹を思い切り大きく生長させて，規模の大きな樹冠の美しさをお互に競わせてやりたいものである。

（入手しやすい針葉樹）

ヒノキ，スギ，コウヤマキ，コノデガシワ，ヒマラヤシーダ，アカマツ，クロマツ，ウツクシマツ，ゴヨウマツ，ダイオウショウ，ツガ，ドイツトウヒ，コウヨウザン，カイヅカイブキ，など

（入手しやすい常緑広葉樹）

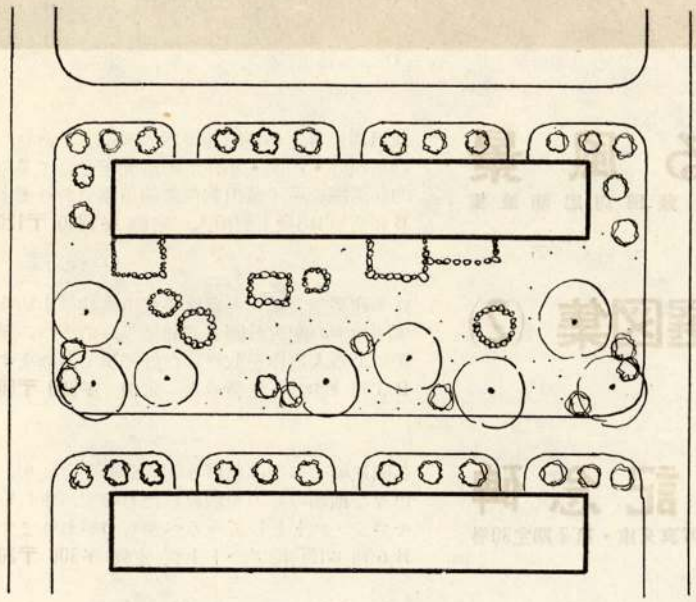
ラカンマキ，カシ類（アラカシ，シラカシ，ウバメガシなど），シイ，マテバシイ，クス，クロガネモチ，モッコク，トベラ，モクセイ，カナメモチ，サンゴジュ，タイサンボク，キョウチクトウ，アセビ，など

4. 居住者の参加

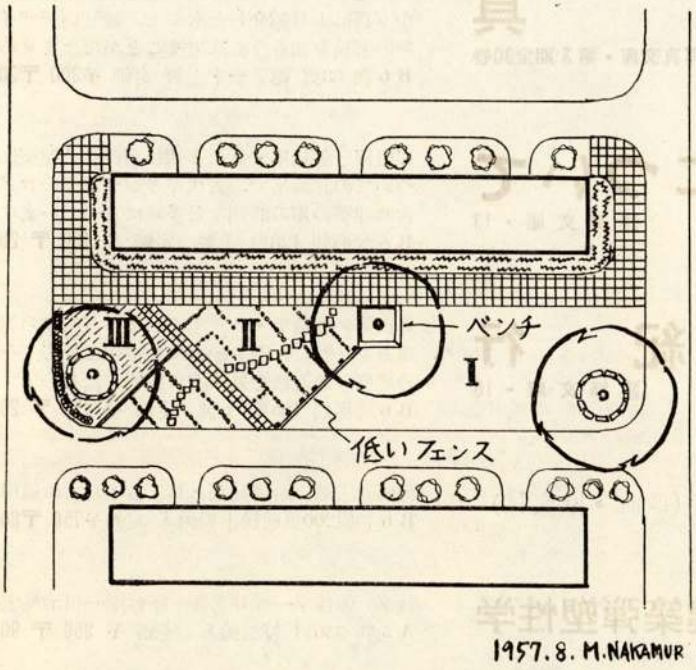
住宅団地に植物を植える行為は，実際には，二つの立場からなされている。建設者の立場と居住者の立場である。喬木類を植えるのは主として建設者の仕事であり，花壇を作り草花を植えるのは専ら居住者がやつている。灌木類は両者とも少しづつ手がけている。今まで述べてきた事柄は，主に建設者の立場に立つた喬木植栽の問題点であつた。しかし住宅団地植栽を完全なものとするには，居住者の立場を無視することは到底できない。喬木類が団地の植栽景観を骨格づけているとしても，灌木類の肉づけは欠かすことができないし，草花花壇の活々とした表情がなければ淋しいものである。

建設者は居住者のためにサービスしなければならないのだから，両者の立場は本来協調的である筈なのに，両者が対立してお互に注文をつけ合つている状態は団地植栽にとつて不幸なことだ。しかし両者は何らかの方策によつて協調をとり戻さねばならない。例えば灌木類の管理の問題をとり上げてみても協力の必要は痛感される。というのは，自然の生育にまかせる喬木と違つて灌木，ことに花の咲く灌木の類は剪定，整枝がかなり面倒である。この数の多い灌木花木の剪定に植木屋を毎年動員するだけの管理費の出所がなければ，現在殆んどがそうであるように，剪定せずにほつておかねばならぬ。これでは少し無責任である。だが，もし居住者とうまく協定ができて，建設者の植えた灌木類を，居住者に委任管理してもらうという形になつたら案外うまく行くかも知れない。

居住者の団地植栽への本格的参加は何といつても花壇作りから始まる。共同苑地も何のそのと，至る所に花壇の島が出現している情景は，われわれに最もなじみ深いものだが，もう少し統制のとれた土地利用ができないものか。専用の土地を持ちたいという人々の欲望をもつと整理して表現さしてやるのは，これからの団地設計の大きな任務であると思う。



1 図



2 図

1957. 8. M. NAKAMUR

5. むすび

述べてきた問題の要点を模式的に図示したのが 1図，2図 である。1図 は説明するまでもなく現在あちこちに見られる典型的な型である。大きな芝生面が花壇の島によつて蚕食されてゆく。同時に遊び場は圧迫され樹木への圧力が増大する。大きな芝生自体その意義が失われてしまつている。この状態を機能的に整頓したのが 2図 である。前庭はそのままだが，共同苑地をはつきり 3 等分して(Ⅰ)遊ぶための場所，(Ⅱ)花壇のための場所，(Ⅲ)静かに休む場所，にする。喬木は 3 本だけ大きく育てることにして，それぞれの根囲いを厳重にする。真ん中の樹の(Ⅰ)に面した根囲いはベンチの代りになるようにする。灌木は建物の周囲に境栽として整理しその回りには，ゆつたりとした舗装部分を置く。(Ⅰ)と(Ⅱ)の間は低目の垣などによつて思い切つて分断する。(Ⅰ)には芝を植えてもよいし，植えなくてもよい。(Ⅱ)の中の配分やデザインは，居住者にまかす。(Ⅲ)は樹下であり，生垣に囲まれた場所で，その暗さに応じた耐陰度の地被類で地面を掩う。ここもベンチなどを置ける所である。

以上極めて模式的な構想ではあるが，このような植栽の方向も今後に予想されてよいと考える。

(筆者　京都大学農学部関口研究室)

彰国社新刊案内

新刊 **塔のある風景**
蔵田周忠随筆集

蔵田周忠著　わが国建築界の先革者であり，建築設計・民家・小住宅の研究家として多角的な活躍を示す蔵田教授の随筆集であります
B判変形318頁上製函入　定価 ¥1200 〒120

設計競技入選図集 (2)

日本建築学会編　内容は小都市に建つ小病院集団住宅の配置計画と共同施設，の２つの課題による入選作を収録した好図集であります
B５判 横80頁 上製函入　定価　¥600 〒60

64 墓碑と記念碑
建築写真文庫・第３期全30巻

彰国社編　本書は墓碑と記念碑の美しい形，色々な種類のものを収録したもので，新しいモニュメントとしてみるべきものがあります
B６判 88頁 総アート上製 定価 ¥300 〒30

67 家具
建築写真文庫・第３期全30巻

彰国社編　本書はデパートなどの新制作家具を写真により紹介したもので，新しいデザインの家具を知るうえに欠くことができません
B６判 88頁 総アート上製 定価 ¥300 〒30

古典建築について
建築文庫・13

森田慶一評論集・２　本書は西洋古典建築についての評論集で，古代ギリシヤ都市のコア古典建築の用の問題など多岐に亘つています
B６変形判 128頁 上製　定価 ¥ 150 〒 20

建築紀行
建築文庫・16

森田慶一評論集・３　本書は著者が南洋の諸地方を訪歴した際の紀行文を主体として，その建築の地方色を具体的に解説したものです
B６変形判 128頁 上製　定価 ¥ 150 〒 20

重版 **角屋** (改訂・欧文付)

藤岡通夫著　遊廓建築として日本最古の遺構
B６判横200頁前後上製函入 定価¥750 〒80

建築学大系・9建築弾塑性学

執筆　弾性学―坪井善勝，塑性学―田治見宏
A５判 336頁 特製函入　定価 ¥ 850 〒 90

建築学大系・25建築施工(Ⅱ)

執筆　平賀，益田，宇佐見，三浦と最適人者
A５判 456頁 特製函入 定価 ¥1,150 〒120

東京都千代田区平河町2―11・電話 33 営業―0293・2851　編集―1745・4523　振替東京173401

15 ディグリーデーとはなにか，燃料消費量はいかにして求めるか

1. ディグリーデー

ある土地の寒さの程度とその土地の燃料消費量を知るためにディグリーデーが用いられる。

たとえばある日の平均外気温が5°Cで室内温度が16°Cに暖房されているとき，室温と外気温との差は11°C となる，このときその日の度日は11°C day である。このようにして毎日の値を暖房期間日にわたつて加えたものをその土地のディグリーデーといい，**下図**の斜線面積となる。図において t_o' を暖房限界温度といい，外気温がこれより低くなれば暖房をしなければならない。

ディグリーデーは国別，建物および室の用途などにより異るものである。

わが国における住宅の規準室内温度は日本人の服装や寝習慣，室の用途から湿度を40～75%，気流0.1～0.3m/secとしてつぎの値とするのが良い。

就寝時温度（寝室）12～14°C，平均13°C，8～10時間
昼間時温度（居室,食堂）16～20°C，平均18°C，14～16時間，
最低限界温度　10～13°C

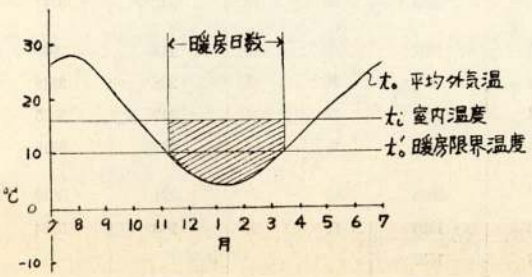
よつて室内の1日平均温度は16°Cとなる。

わが国において住宅では室内平均温度 16°C，暖房限界温度 10°C が適当であつてこの場合ディグリーデーは D_{16-10} と表わす。

表—3 にわが国各地の D_{16-10} を示す。

2. 暖房器具と燃料

暖房器具と燃料の選択に当つて注意すべきことは，衛生的で熱効率が良く快感的で諸設備費および経常費が低廉でかつ管理が容易なことである。つぎに土地の気候と建築物の構造形式および生活様式に適するようにしなければならない。**表—2** に暖房器具を，**表—3** に燃料を示す。



火鉢，こたつなどは部分的な採暖器具として用いられるが室内に有害ガスを出し危険であるので室内を暖めるものとして用いてはならない。壁付暖炉は効率悪く，単に室内装飾用として用いられるようになつた。各種ストーブのうち電気ストーブを除いては燃料が有害ガスを発生するので煙突を設けなければならない。電気ストーブは極めて衛生的で管理も容易であるが燃料費が最も高価である。カップェルオーヘンは用いられてよい器具である。

3. 消費熱量と消費燃料の求め方

燃料は一般にディクリーデーに比例するが，熱貫流率を小さくするとか，隙間を小さくするなど，熱損失量を減少せしめるような方法を講ずれば，燃料費を小さくすることができる。

ディグリーデーがわかると1暖房年度の消費熱量は次式によつて計算される。

$$W = h \times 24D \cdots\cdots (1)$$

W = 1暖房年度の消費熱量　kcal/暖房年度
h = 室内と外気との温度差 1°C に対する1時間当りの損失熱量　kcal/h°C
D = ディグリーデー　°C day

また1暖房年度間の燃料費は，次式によつて計算される。

$$F = \left(\frac{C}{be}\right) \times W \cdots\cdots (2)$$

F = 燃料費　円/暖房年度
C = 燃料の単位量当りの市価　円/単位量
b = 単位量当りの発熱量　kcal/単位量
e = 暖房器具効率
W = kcal/暖房年度　前項に同じ

× × ×

1) 理化年表　32年版
2) 渡辺要：建築計画原論
3) 建築学大系23
4) Heating and ventilating of dwelling

(1957—10　関西設備原論研究会　松原　清)

表—1 各種暖房器具

器具名称	器具効率	使用燃料
薪ストーブ	0.60	薪
煉炭ストーブ煙突無	1.00	煉炭，豆炭
〃 煙突付	0.70	〃 〃
石炭ストーブ	0.40～0.60	石炭
コークスストーブ	0.40～0.60	コークス
石油ストーブ煙突無	1.00	灯油
〃 煙突付	0.70	〃
ガスストーブ煙突無	1.00	都市ガス，天然ガス
〃 煙突付	0.50～0.75	プロパンガス
電気ストーブ	1.00	電気
カツフエルオーヘン	0.50～0.80	石炭，コークス
壁ペチカ	0.50～0.80	薪，石炭，コークス
温水暖房	0.35～0.45	石炭，コークス，ガス
	ボイラー効率40～60% 配管損失15～30%	石油

表—2 各種燃料

燃料名称	発熱量kcal/単位量	市価 円/単位量	市価円/1000kcal
電気	860/KWh	11.90/KWh	14.85
都市ガス	3600/m³	16.60/m³	4.60
石炭	5800/kg	12.00/kg	1.90
コークス	6500/kg	23.00/kg	2.90
石油	9000/l	22.00/l	2.45
木炭	6500/kg	43.00/kg	6.60
煉炭	5000/kg	13.00/kg	2.60
薪（乾）	3500/kg	8.00/kg	2.30
プロパン	12000/kg	120/kg	10.00

表—3 わが国各地の暖房度日

地名	暖房日数(日)	D °C day	地名	暖房日数(日)	D °C day	地名	暖房日数(日)	D °C day
名瀬	0	0	橿原	136	1463	金沢	146	1654
鹿児島	94	778	京都	139	1544	輪島	152	1743
宮崎	96	797	彦根	141	1549	富山	149	1776
熊本	115	1134	尾鷲	116	1190	高田	154	1871
長崎	115	1106	津	127	1295	新潟	151	1798
富江	92	875	名古屋	131	1430	相川	148	1693
厳原	121	1181	岐阜	131	1430	小名浜	151	1686
佐賀	118	1153	高山	180	2558	福島	160	2017
福岡	121	1172	浜松	113	1100	仙台	171	2176
大分	116	1114	静岡	113	1074	宮古	179	2306
足摺	72	551	富士山	365	8300	盛岡	187	2574
高知	107	1005	横浜	124	1298	山形	176	2426
室戸	93	785	東京	132	1428	酒田	170	2150
徳島	116	1146	大島	109	1028	秋田	178	2407
高松	132	1359	八丈島	33	219	青森	193	2754
松山	122	1202	富崎	98	850	函館	202	3035
下関	115	1087	銚子	117	1086	浦河	215	3094
広島	130	1341	水戸	147	1703	旭川	221	3936
岡山	130	1400	宇都宮	154	1887	帯広	220	3843
浜田	121	1166	前橋	143	1634	釧路	242	3787
西郷	138	1496	熊谷	145	1637	寿都	218	2940
境	131	1382	甲府	142	1670	札幌	208	3318
鳥取	139	1487	長野	174	2381	羽幌	212	3333
神戸	121	1236	松本	178	2438	稚内	223	3516
大阪	124	1270	飯田	159	2008	網走	221	3612
和歌山	118	1165	敦賀	132	1320	根室	240	3584
潮岬	89	724	福井	143	1637			

「町 大 工」 東京の職人おぼえがき

稲葉真吾著 平凡社発行 B6版 P. 290 ¥ 220

「私は関東大震災の直後大工の弟子入りをしてからきようの日まで，三十余年の間家を建ててきた大工です。三十余年大工をやつてきて最近痛切に考えることは，家を建てる方々が以前ほど大工の意見に耳をかたむけなくなつたということです」

人間の記錄双書として書かれた本書はこういつた書出しではじまつております。たしかに建築を大工まかせにするなとの声は昨今一般人の間でも常識化しつつあります。建築はわれわれの手でと唱えるいわゆる建築家と称する人々が，実際に仕事を担当する大工，その他の職人をどれほど理解しておりましようか。そういつた意味で職人側から書かれた本書は全く稀有のものともいえましよう。

親方のところへ弟子入りし，炊事の手伝，子守り，走使いから印判天をもらつて見習い，やつと一戸建の建前雑作を受持つまで江戸前の職人の記錄は「冷い風の吹く日，手先が凍え，ノミ先が狂い手ばかり打つて血がにじむ，雪が降り出して材木はびしよぬれ，墨が散る，どうにもならない。こんなときはけづりものに限る」文字通り血のにじむ生活記であります。このような生活を経て図面はあくまで図面にすぎないと主張する大工と一般建築家との間の埋め難いミゾ，といつた問題を更めて本書は投げかけております。

「美しい愛情にみちた安らぎのある住居」，建築を念願としながらも，マスコミの世では，廉い入札工事に従事しなければならない大工の生活をそのままの記錄として，最後まで貫いたならばもつと力強いものとなつたでしよう。本書の後半が次第にありきたりの素人向解説書になつてしまつたのは何か物足りなさを思わせます。それでも「仲間について」の項で大工の人格を認めない現場主任や，バラック仕事で稼ぐアプレ大工を論じ，「建主万華鏡」では，職人側から見た建主気質を興味深く述べ，「住宅政策について」の項では，鉄筋アパート建築への疑問を鋭くついているあたり，建築家はもちろん一般人にも一読をすすめ得るに足るものでしよう。

著者も強く訴えるように住宅大工——もつと広く建築に従事する職人全般——について建築界全体が暖い目で見守りつづけ，また将来に具えての養成は真剣に取組まねばならない問題でありましよう。

（日本住宅公団大阪支所 **藤田邦昭**）

書　評

"商 店 街 と 高 層 建 築"

村川謙雄著 彰国社 建築文庫12 P. 116 ¥ 160円

住宅金融公庫法が改められ，中高層の建物に対し，非住宅部分にも融資されるようになつた。金融公庫の監事である著者が，この制度をどしどし利用して，従来の密集した木造都市を改造し，人口の収容率の多い高層建築物を建て，都市の再開発を図るとともに，火災などの災害を防止して，衛生的に，文化的に，国民生活の安定を図りたい，との念願から本書を著されたのは，まことにときを得ていると思う。

この書は国民一般に都市の再開発と不燃化の必要なことを説き，その一方法としての併存住宅に融資の道のひらけたことを教えている。まづ著者は住宅難の様相を説明し，山積する都市や住宅問題を解決するためには，どうしてもこれを改造して不燃化する以外に方法はないとの確信を述べている。とくに中小商業者のバラック店舗は戦後12年にして建て替えるべき時期にきている。この際自己1戸だけのことを考えずに，団地的に，1町内ないし数町にわたるブロックを共同して組合を結成し，中高層の共同建築物を建て，1階を「横のデパート」とし2階はその住宅として自ら居住し，3，4階をアパートにすれば立派な商店街が出来，固定した顧客を獲み得て大資本にも対抗できる。中小商業者の振興のため，このような策をとらねば競争に勝てないと，その具体的な各地の事例を写真と図面入りで55頁にわたり紹介されている。恐らく一般の人々は，全国各地でこれほどまで実現しているとは思つていないであろう。これを参考として〝自分の町でも……〟ということになれば著者の念願はかなつたというものだ。著者が本書の半ば以上の紙数をこの実例に割いているのも，この意味からであろう。国民一般を対照とした本書でこのような実例の紹介は有意義と思う。

中高層の併存住宅に融資することは，たしかに，都市の再開発と不燃化をうまくかみ合せて，一歩を踏み出す道を開いた。しかし融資の一策だけで，既存都市の改造という難事が達成されようとは思えない。12年前の夏，戦災の廃墟に立つて，われわれは木造都市の脆さを身にしみて体得し，どんなことがあつても燃えない都市を建設しなければならないと痛感した。しかし再現されたものは，あまり変りばえのしない紙と木の住宅——燃える都市であつた。

都市の不燃化も再開発も言葉としては受け入れられやすくても，いざ実行となるとなかなかむずかしく，その効果をあげ得るようになるには前途多難だと思う。この意味からも再開発，高層化の問題点，隘路を更に掘り下げていままでの実例で，どのような問題に悩み，阻まれたか，それをどうして解決したかを詳述されると，日常住宅問題にタッチしているわれわれにもさらに参考となるであろう。

（大阪市住宅建設課設計係長 **渡辺禎巳**）

書評　公営 公庫 公団　住宅総覧

建設省住宅局編集，住宅総覧刊行会発行

この本の内容は第1篇•総論，第2篇•公営住宅．第3篇•住宅金融公庫．第4篇•日本住宅公団．の4篇からなつており，第1篇では戦後の住宅事情，住宅供給の分析とそれに伴う若干の問題の理論的考察．第2篇から第4篇までは各事業の解説に重点のおかれた記述が行われている。

日本住宅公団の設立をはじめとする民間資金の住宅建設への導入という一連の政策．民間自力建設への過大な期待による住宅不足の早期解消策などの政府の住宅政策の重大な変化が現われつつある現在．「住宅総覧」刊行の企ては意義のあることであるし．執筆者も住宅行政のベテランを揃え．ソツなくまとめられている。従来1945—50住宅年鑑．昭和28年住宅建設要覧の刊行に引つづき，その努力は高く評価されねばならぬだろう。

しかしながら卒直にいつてこの本は値が高い。（A4 647P．1,400円）とくに第2篇以下が事業の解説に重点をおきすぎて．いままでの事業の徹底的な分析と．住宅供給方式の種々な型の意義を追究することが不十分だつたきらいがある。第2篇以下を．公営．公庫．公団と独立した章篇にした以上．データーブックの様になつてもいいから．現在までの事業をあらいざらいにした資料をのせるべきであつた。とくに問題を住宅難の解決と住宅供給方式と限るならば．そういうことも可能であつたと思われる。この点．第2篇以下は目的意識が少しちがつたのではないか。とくに設計の項を設けて．住宅地計画や標準設計の技法まで紹介するのはいかにも総花式という感じをおこさせる。

かかる技法の紹介はまたそれを独立して出版する位大きな仕事であるし．是非それをこの機会に出すとして．ここでは．戦後10年．住宅政策が重大な変化をしつつあるのに対応して．住宅供給方式と住宅事情とに焦点をしぼりながら記述をしてほしかつた。しかしこのことは大変な仕事であろう．ちよつとやそつとではなかなか出来ない仕事である。そこに問題があるのであつて．これを可能にするような体制こそ必要なのではあるまいか。

ところで．この本は以上のような点を除けば．住宅問題に関係するものにとつて．かなり有益な本である。出来うべくんば．今後とも．毎年かかる年鑑を発行されることを願うのである。

（京都大学建築学教室大学院　絹谷祐規）

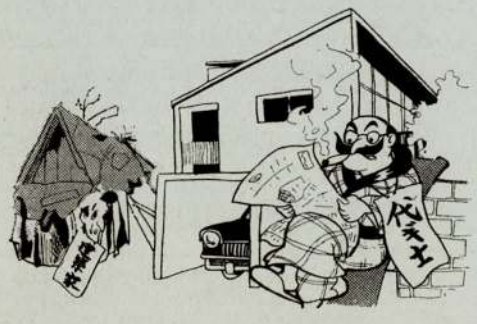
建築漫画　山口ゆこう



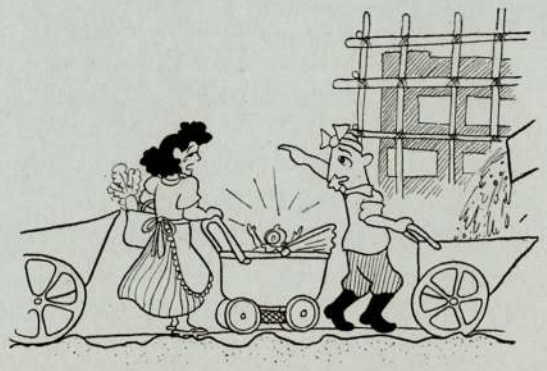
台風と総ガラス張り



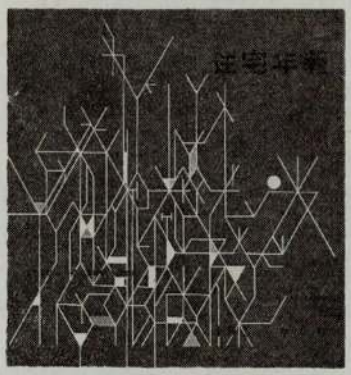
セメント欠乏症「凹凸組め！セメントをごまかしやがつたな」



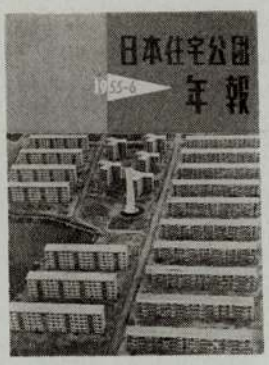
自宅



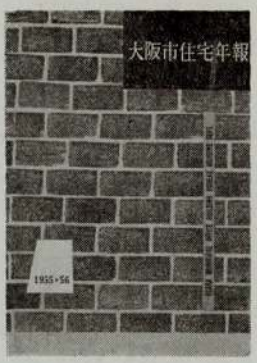
コンクリート打「育児相談所はあちらですよ」



1955—56 日本住宅公団年報



1956 大阪府住宅年報



1955—56 大阪市住宅年報



1945—54 北海道住宅年報

書評　住　宅　年　報

一般の目にはあまりふれないが，公営住宅，協会住宅，公団住宅の事業主体が発行している住宅年報というのがある。これが最近は益々充実してきて，下手な住宅雑誌をみているより，興味津々として，なかなか飽きることのないものまでできた。いまのところ発行は一部の力をもつた事業主体に限られているが，日本の役所の宣伝技術も向上したものだと思わせるものもあつて，今後が楽しみにされる。

というわけでか，どうかは知らないが，住宅年報の書評をたのまれた。材料は，1956年大阪府住宅年報，1955—56大阪市住宅年報，1955—56日本住宅公団年報，1945—54北海道住宅年報，1954東京都住宅年報，1945—54福岡県住宅年報，昭和31年名古屋市住宅事業概要である。

これらはほとんどが，公営住宅の事業報告の形をとつており，各年度における公営住宅の型および団地の写真紹介が中心になつているのだが，大阪府のように府下の住宅事情を分析したり，北海道のごとく，寒地住宅の特性を説明したり，とに角その事業の背景の分析，紹介に頁をさく傾向は一歩進んだ企画として注目したい。

とくに大阪府は毎年住宅年報を発行しているだけあつて，その編集，装釘に毎年の蓄積を感じさせる堂々たるものであり，府営住宅に関する資料を整理して，建設状況，管理状況として手際よく紹介し，かつ府下における他事業主体の住宅にも頁をさいたり，戦後の府営住宅のプランを紹介するなど，極めて意欲的なものである。

北海道は，寒冷地という特殊条件から，その公営住宅の建設にもいろいろと困難が伴うことを予想されるが，この困難を克服しながら，新らしい建設に力を入れつつある様子が伺えて嬉しかつた。とくに生活改善の指導に務め，また農村住宅に目を向けるなど，新らしい試みが行われていることに敬意を表したい。資料篇も豊富に揃つており，大阪府に較べて，いささかの遜色もなき出来栄えであつた。これに住宅指導などのデータも入れればより素晴らしいものができたであろう。

大阪市は戦後2回目の発行であるが，頁数においては前二者に劣るが，内容は極めて要領よく整理され，Dataも豊富で，気品のある表紙とともに，堅実な感じを与えるものである。

また，住宅公団年報は第一回の発行にかかわらず，住宅公団の住宅のみならず，公団そのものの全貌が明らかになるような編集がされ，申込状況の分析にまでおよびかつ年表を附録するなど，極めて好感がもてる。その他の年報も，編集に努力の跡が伺え，公団，大阪府並の頁数にする予算があつたら，同じように素晴らしいものになつたであろうと思われる。

これら7冊の年報を通覧して，1つ気になつた点は，できうる限りscaleを入れてほしいということであり，とくに団地配置図にはないのが多かつたこと。あるいは1/1200，1/3000等々とあつても，実際はそれを縮尺して写しているから，このScaleが間違つているという結果のものもあつたことであつた。

とに角，この種の年報が増加し，充実することは喜ばしい限りである。各事業主体が年報を出し，かつこれらが，住宅に関心をもつ一般の研究者，学生，市民にも手に入るようになれば，住宅問題に関する一般の関心は，さらに強まるにちがいない。

（この年報の大部分は，大阪市住宅建設課，渡辺禎己氏，武貞氏の好意で見せていただいたものである）

（京都大学建築学教室　大学院　絹谷祐規）

投稿歓迎

かいいんの声

「会員の声」欄にどしどし御投稿下さい。自由な討論の場として御利用下さい。内容は自由。字数は400字～1,000字。

公営住宅団地と住宅の随想

1．私は160戸余り同時に建築された公営住宅の団地の中に7年来住んでいます。当初いずれの家庭も静かに，ヒッソリしていたもので殺風景なものでした。ところが，どうでしょう。最近になると道路には子供が一ぱい溢れるように，野球をしたり石蹴りをしたりしています。

そこで団地の計画に際し，一団地には20年ぐらいの周期で消長があり A，A′と2つの団地が伊勢神宮のように計画されなくていけないのではないかと考えています。一世帯の中の子供が成長すると，現在の公営住宅では余りに狭いのでA団地よりA′団地へ分家しなければならない。こうして A，A′は相互関連をもつて経過していくべきでしょう。だから団地の中に，幼稚園，学校を計画をするときには，その人口増の周期に合せ，かつ閑散期（年）の利用法をも考えなければならないだろうと思います。しかし，妄想はこのくらいで，心配いらないのが現実の摂理かもしれません。

2．10坪の住宅が160戸も建ち，それが2,3年もすると，住人によつて最少限の改造が行われているのが，判つてくる。私は他の地区に建つた同型住宅も合せて調べたことがあるけれど，収容人員・収入・必要性のバランスの変化（歪）であると思つています。

普通，厨房を中心として，風呂・物置等が定まつた方向をとつているのをしります。生活態度からみると食寝分離であり，使用からみると動線変位だと考えられます。増築された家と収容人員と経済性とを調べられると，もつと良いと思う。5人の家族構成で1人当り2.25坪となつてカーブはやや安定してくるのです。ここにも私どもの住生活使用度の貧困が表われていると思います。同型の建て並んだ住宅を見るたびに，動線変位をもつと適確につかむことが設計者の務めなのだと意識されるのです。押入の型式，病気，商店の自然発生，損傷発生経路等を調べたものですが，それからでも私には一つの方向をつかめたと思つています。

（この資料は兵庫県建築士会報 VOL 1. No.2 に発表）

図面を引く最初の人がもつと関心を示さなければならない大切な点なのでしょう。

（正会員・兵庫県営繕課　**光安義光**）

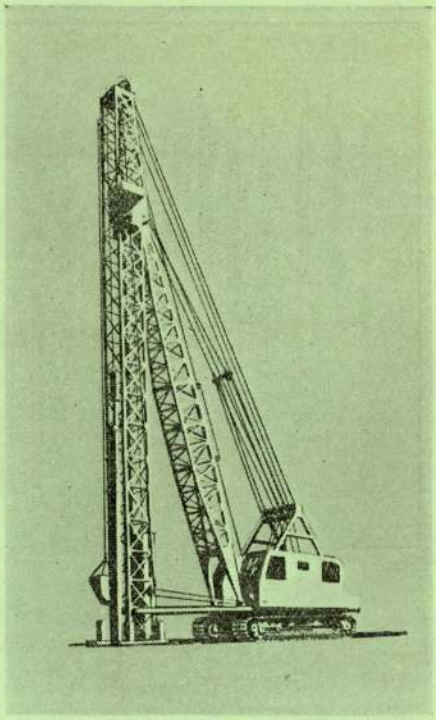
裏返しの百聞，一見に如かず

北海道の最南端，日高山脈が太平洋につきるエリモ岬について，ある旅行案内書は，その豪壮さと，木も生やさぬ強風と，夏3ケ月の猛濃霧とを強調，「荒涼とした雰囲気が身に迫るだろう」と結んでいる。大体はそうなのかも知れないが，平素心がけのよいお蔭で，よい天候に恵まれ，一木もない草原では，点々と羊が草を喰つているし，日高山脈の西側，黒い断崖が続く景観と，東側の広々と大きく彎曲し，可愛いハマナスの花などが咲き乱れる，百人浜から黄金道路へ続く女性的な景色と，長く太平洋へ突き出た豪壮な黒い岩礁とが，一度にグルリと見渡せるところ，「荒涼」というより「壮観」以上である。また，たつた一軒しかないここの小さな宿屋も，バスの窓から見ただけでは，埃ッぽくて，なかなか泊る気もしなかつたが，入つて見ると，イロリをきつた北国らしい，なかなか気のきいた部屋もあり気持よく泊ることができた。

（正会員　阪大教授　**鷲尾健三**）

建設工業技術研究補助金受領

軟弱地盤を最も経済的に改良強化する コンポーザー基礎工法



コンポーザー施工機械

1. 土質安定基礎工法
2. 土質安定理論の根拠
3. 従来の土質安定基礎工法
4. コンポーザー工法
5. コンポーザー工法の施工要領
6. 結　　び

1. 土質安定基礎工法

最近，基礎工法については，「杭打ち工法はもう古い」という声がたびたび聞かれるようになり，土質安定による基礎工法がこれにかわつてとり上げられて参りつつあります。

ここにいう土質安定による基礎工法とは，基礎地盤に伝わる荷重の応力分布に応じ，地盤を土質工学的に改造強化して，上部構造物の基礎地盤として安定せしめる工法でありまして，旧来行われている代表的なものにウエル・ポイント工法，サンド・ドレイン工法があり，最近非常に研究され，実施の段階にきているものに，電気固結法，バイブロ・フローテーション工法などがあります。

2. 土質安定理論の根拠

前記工法のいづれの場合も，土壌を脱水または振動を与えることにより，その間隙比を減少させて地耐力を増加させる工法でありまして，要するに地盤改造の理論は，土壌間隙比の減少をいかにして行うかに，帰結するのであります。この場合，われわれは粘質土と砂質土とにより，その考え方と工法とを，異にしなければなりません。すなわち，粘質土と砂質土とが本質的にその物理的，力学的性質を異にするからであります。

3. 従来の土質安定基礎工法

粘質土に対するサンド・ドレイン工法，砂質土に対するウエル・ポイント工法がその代表的なものでありまして，砂質土に対しては別の観点から，震動による地盤の締固めを考えるバイブロ・フローテイション工法というのがあります。また，従来から行なわれてきた摩擦杭を密に打つて，地盤締めを行うコンパクション・パイル工法というのもありますが，それぞれに一長一短があります。

サンド・ドレイン工法は，最も明瞭な理論体系を持つておるとされていますが，圧密に必要な載荷方法に問題が多く残されていること，深部圧密が困難なこと，圧密に長時間を要することなどに欠点があります。

ウエル・ポイント工法は砂質土には有効でありますが，粘質土の水を抜くことは困難であること，上部構造物にとり必要な範囲以外の地域までの水を抜くため，隣接地域に影響を与える可能性の多いことなど，欠点とされます。

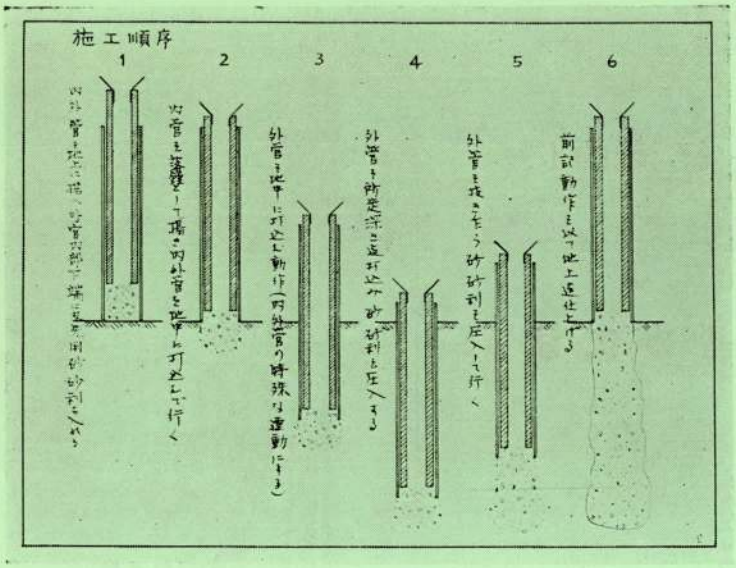
バイブロ・フローテイション工法は，砂質土に対しては効果的であるが，粘質土に対しては震動締固めの効果が無いこと，また，砂質土に対しても深度15フィート程度以上には実施記録がないようであります。

コンパクション・パイル工法については，砂質土には効果的でありますが，複雑な組成の地盤に対して不確実な工法ということができましょう。

4. コンポーザー工法

コンポーザー工法は，これら従来の土質安定基礎工法の長所，すなわち，脱水，振動，圧密による土壌間隙比の減少を同時にコンポーザーという一つの機械で，有効適切に施工するように，考案された工法でありまして，

(1)砂質土および粘質土のいづれに対してもともに有効な



コンポーザー工法施工順序

施工が可能であること。(2)複雑な組成の軟弱地盤を均等な地耐力の地盤に仕上げ，不同沈下の心配を除くことができること。(3)深部圧密が短期間に可能であること。などについて，極めて特色のある工法でありまして，その優れた効果が建設省で認められ，一層の経済性を研究するため，本年三月，建設工業技術研究補助金が下附されました。

5．コンポーザー工法施工要領

つぎに，コンポーザー工法の要領を簡単に御説明致しますと，施工の基準となりますのは，図に示すような内管，外管の一組よりなり，内管は外管を所定深さまで，貫入させ，かつ地盤改造に必要な所定の砂，砂利を圧入せしめる落錘ともなり，図示のような施工順序で施工して，前記土質安定理論の基本的動作，すなわち，脱水，振動，圧密を一つの施工機械（コンポーザー）で同時に行うものであります。

施工過程において，とくに工夫研究を要しました点は，外管打入の際，および砂，砂利を地盤中に圧入する際，用いられる落錘のエネルギーはできるだけ，全量地盤締固めのエネルギーとして完全吸収されることと，砂，砂利圧入に際し，圧縮空気を作つて地盤内に圧入しないことの二点でありまして，本工法中の最も重要な点となつています。

6．結　　び

かようにして，地盤を改良して参りますと，同一敷地内において，複雑に組成の変化した地盤におきましても圧入エネルギーを所定に保つことにより，弱いところには多くの砂，砂利が圧入され，比較的強いところには少く入り，施工範囲内にあつては所定均一な耐力地盤に改良強化することが容易に達せられるのであります。

本工法は目下大阪地区で四カ所（関西電力2,000屯原水タンク基礎，布施市民病院基礎，府住宅協会花園店舗付アパート基礎，ヴオーリス建築事務所設計になるメンソレータム工場基礎）施工中であり，とくに関西電力現場において弾性波，その他を用い施工結果の判定試験を行うことになつております。

以上，申述べましたごとく，本工法は問題の多い軟弱地盤の基礎工法として，優秀なる特色をもつた工法であると確信する次第であります。

不動建設株式会社
取締役社長　庄　野　　勝

不　動　建　設　株　式　会　社

取締役社長　庄　野　　勝

大阪市西区江戸堀下通１丁目53番地　　電㊃4171～3,3270,477,981

吸音サンライト

厚さ	大きさ	孔	ピッチ	孔数
1.3分 1.5分	1尺角	5 ㎜	15 ㎜	18×18
1.3分 1.5分	1.5尺角	9 ㎜	23.8㎜	18×18

1.3分厚¥1,400（坪）1.5分厚¥1,600（坪）

接着剤はセメダインKKの
サンライトセメダイン

- ○ 硬　度　大
- ○ 強　靱
- ○ 耐　水
- ○ 難　燃
- ○ 施工簡易
- ○ 美　麗
- ○ 塗装容易

硬質繊維板（ハードボード）

サンライト

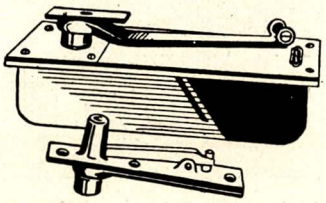
厚さ	標準サイズ	重量(枚)	価格(枚)
1.3分（4㎜）	3尺×6尺	6.0kg	¥ 390
	4尺×8尺	10.7kg	¥ 850
1.5分（5㎜）	3尺×6尺	7.7kg	¥ 620
	4尺×8尺	13.5kg	¥ 990
2.0分(6.5㎜)	3尺×6尺	10.5kg	¥ 800
	4尺×8尺	18.5kg	¥1,300

製造元　日本レイヨン株式会社

厚さ	大きさ	凸部	凹部	価格(枚)
1.5分	3尺×6尺	30.5㎜ 62.5㎜	20㎜	¥ 750
2.0分	2尺×8尺	56.5㎜ 30.3㎜	30㎜	¥ 750

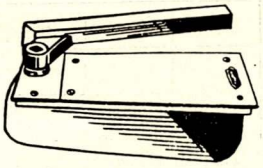
リブサンライト

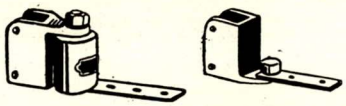
NEW★STAR

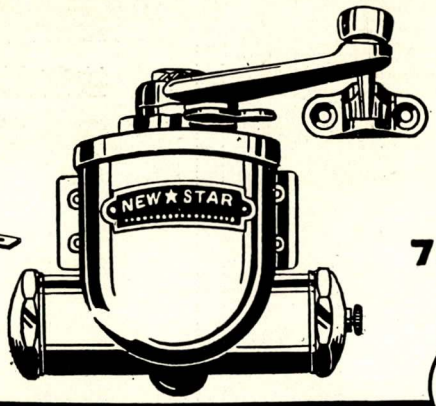


ドアーチエック

フロアーヒンヂ







フロアーヒンヂ

ラバトリーヒンヂ

輸出　好評

ニューヨーク・ロスアンゼルス・マニラ・台湾

日本ドアーチエック製造株式会社

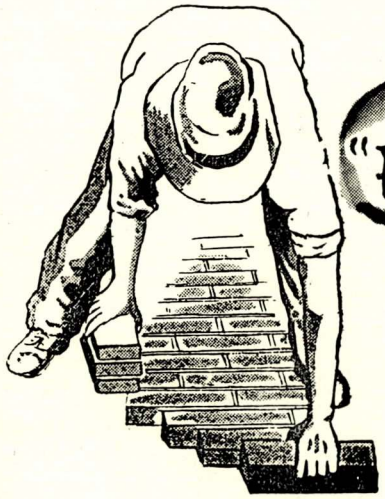
取締役社長　出向井啓蔵

本社工場　布施市横沼町三丁目十一番地　電話 大阪 (72) 代表6666—9
東京支店　東京都千代田区神田錦町一丁目二十三　電話 東京 (29) 1920・4920

ORIENTAL

ORIENTAL METAL MFG. CO. LTD.

ASPHALT BLOCK



アスファルトブロック

"For Heavy Duty Floors & Pavements"

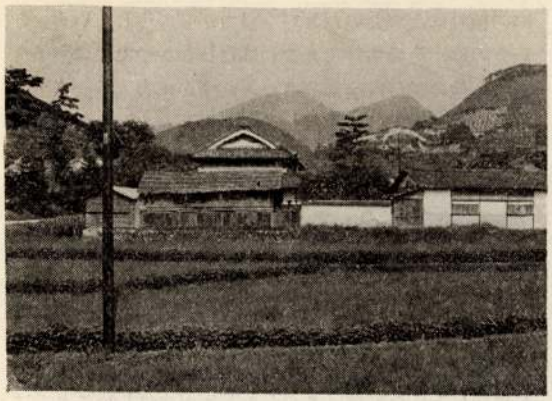
用途…橋梁用・プラットフオーム用及耐酸床用

厚サ20-25-38-50粍　巾 120粍 × 長サ 240粍

オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場	尼崎市長洲字稲川新田44番地	電話	大阪㊟4947～4949
東京支店及工場	埼玉県北足立郡蕨町駅前	電話	川口5978　蕨252
九州支店及工場	福岡県八幡市東浜町16番地	電話	八幡723・2512
東北支店及工場	福島県郡山市外冨久山町久保田142	電話	郡山267
名古屋営業所	名古屋市熱田区三本松町2の35	電話	名古屋㊟7674
延岡作業所	宮崎県延岡市北町45番地	電話	延岡3632
岩国作業所	山口県岩国市今津川口	電話	岩国776
宇部作業所	宇部市浜通り2丁目	電話	宇部511

ORIENTAL



二上山遠望（河内側より）



雌岳より雄岳を望む

二上山をあるく

室井修

大坂を吾が越え来れば二上に
もみぢ葉流る時雨ふりつゝ　（作者不詳）

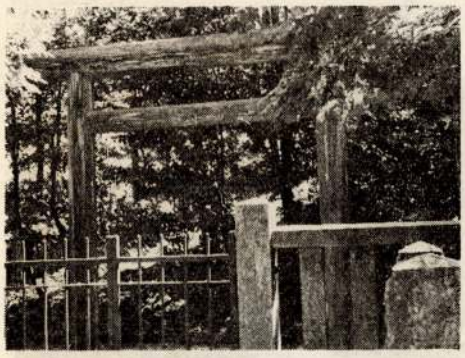
と万葉の古歌にうたわれている二上山は，大阪府と奈良の県境にあり，二つの峰（雄岳 510m，雌岳 474m）が優美な姿で並んでいる。この山も，われわれが，ただぼんやりと眺めるだけならば，田舎にある普通の山にすぎないが，この山は実は，古代日本歴史の謎を今もその胸中に深く秘めて，そこに横たわつているのだ。

今から 4,000 年の昔といえば，もちろん「歴史以前」のことになるが，その頃われわれの遠い祖先は，ここを基地として日本文化の黎明期をつくり出している。後にその繁栄をうたわれた難波の土地など，まだドロドロの湿地帯だつたその頃，二上山とその山すそに拡がる台地は，当時の大住宅街だつたと思われる。ずつと降つて，いわゆる「日本歴史」が始まるか始まらぬかの頃，米の文化が始まり，今まで問題にしなかつた低湿地に向つて人々はだんだん山をおりて行くことになるが，その後にも，なお，この辺りは大和，河内を結ぶ交通の要衝に当り，また当時の都にも近く，依然として二上山は文化の中心であつた。人々は美しい二つの峰を男女二神になぞらえ，二神（ふたがみ）「二上」と呼んで信仰の対象にしていたし，また文学の面でも和歌などに度々よまれている。

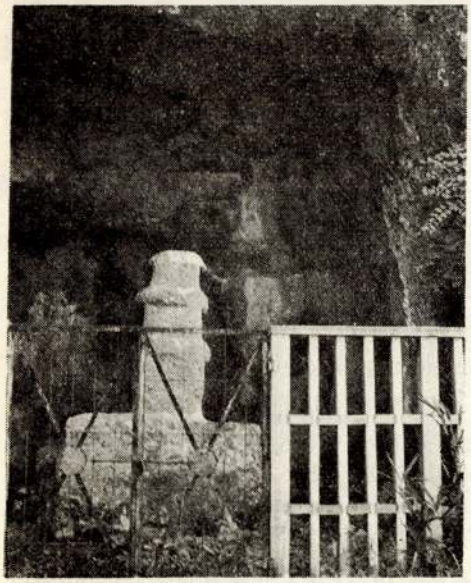
私は別に歴史を研究しているわけではないが，万葉集を読んでいるうちに，ただ何んとなく登つてみたくなつて，8 月下旬の日曜に 1 人で出かけていつた。近鉄南大阪線を二上山駅で下車，畑部落を抜け池のほとりを通つて山道にかかるまではよかつたが，それから近路を撰んだため，途中で道がなくなり，雄岳の北側斜面をコンター・ラインに直角によじ登らねばならぬ破目となつた。それでも，汗まみれの悪戦苦闘 1 時間あまりの後，やつと雄岳の頂上に立つことができた。この山はあまり高い山ではないが，頂上の眺めはすばらしい。北に信貴，生駒，南に金剛，葛城の連山を望み，東は奈良盆地を一望のうちに見おろすことができる。山頂の冷風に吹かれ，流汗を拭つた私は，まず，山頂東寄りにある悲劇の主，大津皇子の墓を拝んだ。

大津皇子は天武天皇の第二皇子で，母は天智天皇の皇女，したがつて母，は従姉にあたるという妙な関係になる（しかし，このような近親結婚は古代では珍らしくない）。皇子については，日本書紀に「容止墻岸，音辞俊朗」とあり，また「懐風藻」の伝には「壮に及びて武を愛し，多力にして撃劍を能くす。性頗る放蕩，法度にかかわらず，節を降して士に礼す。これによりて人多く附託す」とあるように，文武両道に秀で，また人に親しまれるよい性格を持つた貴公子であつたようだ。とくに天智天皇（父方より見れば伯父，母方より見れば祖父）の愛するところであつたという。ところが，天武天皇が亡くなられ，皇后（持統天皇）が即位されてから，謀反を企て(たといわれ)，それが川島皇子の密告によつて事前に発覚したため，皇子はひとり譯語田の舎に死を賜わつた。

皇子に謀反の意図が本当にあつたかどうかを，ここでは詮索しないが，前後の事情からみて，皇子は政治的謀



大津皇子の墓



岩屋の石塔



鹿谷寺跡十三重の塔

略の犠牲になつたのだという見方が強く生れている。というのは，その事件で死なねばならなかつたのは皇子だけで，他の党与は全部許され，わずかに舎人の一人が伊豆に流されただけで落着していること，またその時は壬申の乱がやつと治まつたばかりの頃で，天武天皇（乱の時は大海人皇子）について従軍し，激戦のすえ，天智帝の子，大友皇子を討つて政権を獲得した持統天皇（乱の時は大海人皇子妃，この方も天智帝の皇女で，大津皇子の母の妹）やその御腹の草壁皇子（皇太子）にしてみれば，かつては天智帝に愛された大津皇子がすぐれた人格者であつて，人望もあり，その周囲に天智帝の残存勢力が集結しそうな形勢にあつたこと，が喜ばしいことではあり得なかつただろうこと，などの事情が皇子の悲しい運命と無関係だつたとは，誰もいいきれないからである。

皇子が殺されたのは西紀686年，御年わずかに24才であつた。抗すべからざる運命の前に，若くしてその生命を終らねばならなかつた才人の深い歎きは，その臨終の詩，

金烏西舎に臨み　　鼓声短命を催す
泉路賓主無し　　此の夕誰か家に向はむ

や，また磐余（いわれ）の池の堤で流涕してつくられたという和歌，

百伝ふ磐余の池に鳴く鴨を
今日のみ見てや雲隠りなむ

などに余すところなく伝えられている。その妃，山辺皇女（天智天皇の子）は，皇子の亡くなられたことを聞いて，「被髪，徒跣して奔赴きて殉ず」といわれる。いかばかりの悲しみであつたことか。また，皇子の姉，大来皇女（伊勢の斎王）が任解けて伊勢から帰り，最愛の弟の死を悲しんでよんだという，

うつそみの人なる吾や明日よりは
二上山を兄弟（いもせ）と吾が見む

の歌などは，1,300年の時の流れを距てる今となつても私たちの心を激しく打つものがある。いま，皇子の眠るこの山頂に立つて，私は，その昔の皇子の悲しい運命を思い，また凡てのものを消してしまう時の流れの不思議さを，しみじみと考えるのだつた。

やがて雄岳に別れを告げて雌岳に向う。雌岳の頂に立てば，大阪平野が眼下に見下ろされ，遠く淡路島がかすんで見える。いま，数多く見える民家と一面の水田を全部，湿地帯に置き替えて頭の中に描いてみれば，これはそのまま，太古の人々が見た景色になるのではなかろうか。

雌岳を南に200mほど真つ直ぐに降りて，東に少しく入つた所に岩屋がある。これは凝灰岩の大岩壁をくりぬいた岩窟で，中に石塔が立つている。この石塔は大きな基壇の上に，上半を失つた三重だけが残つている。様式

は天平時代といわれる。岩窟の天井には仏像が彫刻されているが，脱落が激しく，いまは殆んど見分けられぬ。大陸の岩窟寺造営の思想がとり入れられた遺跡で，またここは，中将姫が蓮糸で浄土曼荼羅を織るために参籠した岩屋だともいわれる。

雌岳をさらに西南の方へと下つて行くと，ふもと近くになつて，奇岩重畳した鹿谷寺跡に出る。岩屋と同じく天平時代のものといわれるが，寺の開基，変遷などの記錄ははつきりしない。岩の壁面に線刻した三体の仏像があり，また，地山の凝灰岩からつくり出した方5尺，全高16尺の13層の塔が建つている。昔，ここに石切場があつて，石を切り取つた後に残されたものといわれるが，当時の石工たちの心意気というようなものが偲ばれ，またその頃の仏教思想の深さを目のあたり見る気がする。

この寺跡もそうだが，雌岳の南側は，道のいたる所に凝灰岩が重なり合つて露出している。私は，二上山と古い日本歴史をつなぐものが，これらの石であつたことを思い出さずにはいられない。

縄文期にわれわれの先祖が，なぜ二上山付近を根拠地としたかというに，彼らが低湿地を好まなかつたこと，この辺に獲物が多かつたこと等の一般的な理由ももちろんあろうが，一番大切なことは，二上山が石器の大原産地だつたということだ。彼らが魚やケモノをとるために用いた石の武器（ヤジリ，ヤリ，オノ等）は，みな二上山のサヌカイト（讃岐石）を加工して作つたもので，その石器を加工した工場跡が，ふもとの村などに30ケ所ほども発見されているから，当時この付近には，石工たちの大部落があつたものと思われる。

しかし，この石器で狩りをする暮しは，弥生期（約2,400年前）になつて，大陸から農耕技術が伝えられるとともに，大きく変えられることになる。人々は水田を求めて，だんだんと低地に下りてゆき，「みづほ」の国がひらけ始める。そうすると石器はあまり要らなくなるので，二上山の石工たちは，そのままでは早晩失業する運命にあつた。

ところが彼らは失業するどころか，よけい忙しくなつた。というのは，その頃の大和，河内の豪族たちが雄大な古墳を築き始めたからだ。二上山の凝灰岩はきれいだし，細工がしやすいし，貴人の石棺，石室をつくるのに極めて適当だつたので，好んで使われ，二上山の石工の腕前を遊ばせないための新しい大きな仕事は，このようにしてやつて来たのだつた。これがずつと続いて，やがて天皇家の威勢が盛んになるとともに，応神，仁徳陵のような壮大な古墳がつくられるようになるが，このような古墳は，二上山の東に70，西に60以上もあるといわれ，西ふもとの磯長の付近だけでも，敏達，用明，推古孝徳の各天皇陵や，聖徳太子，小野妹子，蘇我石川麿などの墓が狭い斜面一ぱいに並んでいる。石工たちの多忙だつた有様は想像に難くないのだ。

そのうえ二上山の凝灰岩を使つているのは，古墳だけでなく，難波宮，四天王寺，法隆寺，奈良期になつて東大寺その他の南都七大寺，さらに，宇治平等院などの礎石，基壇にも使われている。後に花崗岩が建築用材に使われるようになるまでは，ここの凝灰岩が実に広く使われたわけだ。してみれば，二上山の石工たちは，われわれ建築家の先祖でもあつた，といえる。

さて，いろんなことを，あれこれと考えて歩いているうちに，私はすつかり疲れてしまつた。私はもう地上の世界へと帰らなくてはならない。そこには，太古の悠長さもなければ，万葉の優雅さもなく，騒音の中に無数の人間がうごめいているだけの近代文明とやらが私を待つている。考えてみれば，山の姿は大昔とあまり変らないだろうに，日本はずいぶんと変つたものだ。日本の「あけぼの」時代から，ずつとこの国を見続けてきた二上山もしこの山にものをいうことができたとしたら，敗戦，狭い国土，多すぎる人口，底の浅い経済，おまけに放射能の脅威，等々の重苦しい空気の中に生きている今日の日本人の姿を見て，果して何というだろうか。私は何とはなく，そんなことを考えながら山を降りてきた。

（付記） 日本人のふるさと「二上山」は，考古学をはじめ地理，地質，歴史，民俗，建築，仏教美術，文学等の極めて広い面で，いま学界の注目をあびている。そして末永雅雄関大教授らの学者グループが，いま二上山の総合調査を行つておられる。本文を草するに当つて，それらの資料をかなり参考にしましたことを深謝いたします。

（筆者　日建設計工務kk）

会 合 便 り（8月分）

理 事 会

14日 4時——5時　　於会館会議室

出席者　竹腰会長，鴻池副会長外8理事山内兵庫支部長　　事務局2名

議 事 (1)定款改正に関する件　定款改正委員会で審議の改正案を承認し，改正案について弁護士の意見を訊した上所要の手続を取り運ぶこととした。(2)現場管理実務講習会開催の件　教育委員会の企画案によつて実施のことに決定。(3)本会発行出版物の転載方承認の件　佐々木淳氏から申出での，本会発行「建物および設備の保全」中の一部を同氏の著書に転載することを承認した。(4)入退会者詮衡の件。(5)報告事項　7月会計報告および事業報告が行われた。

事業委員会

5 日 6時半——8時　　於会館談話室

出席者　鷲尾委員長，岩崎副委員長，三品委員　　事務局2名

議 事 (1)夏の会員懇親会の件。(2)キリンビール尼崎工場見学会の件　両件とも企画のとおり実施することとした。(3)新建材説明会企画の件　プラスチックスおよび硝子の2種について検討をすることにして小委員会の主査2名を選任した。(4)古建築見学会企画の件　近畿において実施することにして具体案を尾亀主査と山本栄吾氏で協議して載くことにした。(5)名古屋市における事業企画の件　秋期に原子力と建築に関する講演会を大阪において開催し，これを名古屋市においても実施することにした。(6)9月以降の見学会企画の件　造船所および特殊工法の現場見学などを予定した。(7)若い会員の集いの件　三品主査より報告，8月は休会し9月再開のことに決定。(8)その他　広告改善に関する委員を選任。

小委員会（夏の会員懇親会）

12日 5時半——7時　　於会館談話室

出席者　岩崎副委員長，森田，山本委員　事務局2名

夏の懇親会の実施方法について具体的に打合せをした。

小委員会（若い会員の集い）

20日 5時半——6時半　　於会館会議室

出席者　三品主査外3委員　　事務局2名

第3回の企画について協議し，テーマを地盤と施工に関するものとして馬場，政岡の両氏に出席を依頼することにした。

出版委員会

6 日 3時半——5時　　於会館会議室

出席者　奥島委員長外3委員　事務局1名

床材料の分類所属について協議し，一応分類の標準および特殊のものの所属などを決めた。なお執筆に際しての記述の要項についても協議決定した。

床材業者との懇談会

10日 1時——7時半　　於会館会議室

出席者　奥島委員長外4委員　業社11社　　事務局2名

ABC商会外10社から技術者の出席を請うて順次個別に面接して質疑を行い，床材に関する調査をした。終了後今後の進捗方について協議を重ねた。

床材業者との懇談会

17日 1時半——4時半　　於会館会議室

出席者　奥島委員長外3委員　業者4社　　事務局2名

前回時間不足のため，懇談ができなかつた日新工業外3社を招いて質疑を行つた。次回は左官関係者と懇談することにし，北山委員において具体的企画をたてることになつた。

編集委員会

幹 事 会

9 日 2時半——4時半　　於会館会議室

出席者　佐野委員長外2委員建材協会4氏　　事務局2名

11月「建材特集」号の企画について協議し，基本方針として建材協会とタイアップして編集する。また広告欄の改善を計ることを決め，さらに具体的内容について協議した。

委　員　会

10日　2時——4時半　　於会館会議室

出席者　佐野委員長外2委員　事務局2名

議　事　(1)9月「施工特集」号経過報告。(2)10月「住宅特集」号経過報告。(3)11月「建材特集」号企画。幹事会案を基にして審議の上編集内容を協議決定した。(4)12月「建築生産特集」の企画，儀式，工具，職人などに関して編集する方針を打合せした。(5)新年「関西特集」号の企画方針として関西の町屋建築，先輩の関西建築に関する随想などを集録することにした。

教育委員会

現場管理講習会講師打合会

8日　3時——6時　　於会館集会室

出席者　竹内委員長，立花主査，佐藤委員

講師12名　　事務局1名

講習会の正式名称，テキスト，開始日時，講師の講義日の割当てその他を協議して決定した。

住宅委員会

アパート小委員会

7日　4時——8時　　於会館談話室

出席者　橋本主査外2委員　　事務局1名

公営アパートの居住者の実状，希望などを知るためにこれらの人々との座談会を企画することとし，座談会におけるテーマなどについて協議した。なお対象は府住宅課に推薦願うことに決めた。

委　員　会

22日　4時——5時　　於会館会議室

出席者　西島委員長外2委員　事務局2名

会誌10月「住宅特集」号の掲載原稿について取纏め担当者その他を決定した。なお，委員長渡欧につき9月は休会することにし，報告事項として橋本委員から，公営アパート居住者との座談会の内容について報告が行われた。

建材審査委員会

優良証明を発行することに決定したスプレッドサテンおよびトヨサンの2種の特徴に関して，文書による審議を行つた。

座　談　会

婦人連合会との住宅座談会

7日　2時半——5時　　於会館集会室

出席者　西島住宅委員長外2委員　府，市

住宅課長外2氏　婦人連合会7氏

住宅委員会主催で，西山卯三氏に司会をお願いして開催した。先日の桜井婦人会との座談会では，話が住宅の一般的問題に限られていたが，今回は住宅政策の面にも触れるように進められた。住宅問題の実状や希望について充分に語り合い，建築家としても主婦としても，相互今後の参考となる点が多かつた。

造型座談会

9日　5時半——9時半　　於新大阪グリル

出席者　竹内教育委員長，池上主査，設計事務所3氏　建設会社3氏　学校4氏

司会浦辺氏

教育委員会造型小委員会の企画で開催した。設計事務所と建設会社設計部との設計に関する問題，共同設計に関する問題など設計組織について忌憚のない意見を交えた。さらに各方面の人々によつてこの問題を論じていくと，興味深いものになるであろうと思われた。

公営アパート居住者との座談会

14日　3時——5時半　於箕面紅葉ケ丘住宅

出席者　住宅委員橋本主査外4委員　居住者10氏

住宅委員会主催で公営のアパート居住者からその実感を聞いたが，当アパートが環境の良い故もあるか，若干不便を感じながらもアパート生活を讃美し，住みつけばアパートを出たくなくなると充分アパート生活をマスターしているような状況であつた。なお施工上の点についても，水を使う場所には必ず防水の手当てをして貰いたいというような希望が述べられた。

見　学　会

キリンビール尼崎工場見学会

24日　2時——4時半　　参加者65名

本年は小西岬氏の御斡旋によつて見学した。工場内集会所で岩崎事業副委員長の挨拶に次で，当工場の規模やビール醸造のお話しを聞き，ビールに関する P.R. 映画を観賞した。さらに小西氏から新築倉庫に関する説明を聞いて工場を見学したが，あいにく当日は偶々事故のために局外者に大変興味のある瓶詰め作業が休止で甚だ残念であつた。最後に新しい生ビール試飲の御歓待に預つて，一同顔を染め上機嫌で解散した。

夏の会員懇親会

17日　6時——8時半　　於大阪建設会館

暮の懇親会は盛大に行う例になつているので，夏はなるだけ簡素にとの方針の下にビールパーティを開催した。申込者で欠席した者が予想外に多く，参加者30名という比較的少数であつたが，有志の寄贈による給仕の美形も現われ，ビールも充分あり，和気あいあいと談笑の中に司会者の指名によつて隠し芸の披露があり，大変な賑わいであつた。少数の出席者であつたため，却て懇親の実は深かつたようである。

関西建材協会・8月分会報

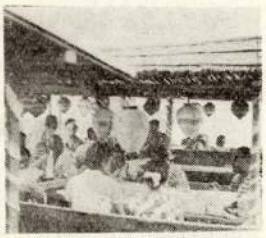
納涼見学会　10月1日　午後5時～9時

本年度納涼会として建築協会和歌山支部と合流高野線橋本，堺旅館に集合する者，室谷理事長外大阪方約20人，和歌山側栗林協会支部長外20余名一浴後浴衣に寛ぎ双方歓談，6時栗林氏挨拶後自己紹介をなし乾杯一旦休憩，突かけ草履の軽装で思い思いに紀の川鉄橋下に至り待機中の小船四艘に分乗川上に掉す中を宿の美人サービスで折詰を開き舟中小宴を開き定めの上流地域に停船暮色迫り夫々の提灯の灯河水に映じる中をやがて鵜匠の舟が二回たいまつ，篝火の下に8羽の鵜が勢よく鮎を喰へ上る実景を眼前に眺め一同舟べりを叩き感歎久し，やがて舟を円形に集め鵜匠の解説を聞き一同上陸帰宿休憩9時すぎ日帰り約10余名出発，其の他止宿異郷の夢路を辿る。

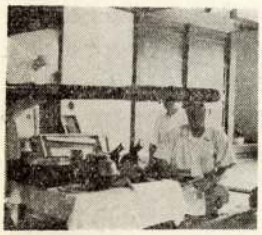
2日朝食後帰阪の者と別れ栗林氏引率の下に高野下八興織物工場見学後九度山真田庵に至り其の昔大阪夏の陣に武勇を馳せた軍師真田幸村を偲んだ。庵主尼僧の説明宝物拝観後11時半九度山駅にて栗林氏見送りを受け帰阪した。



さあ，乗船ノ



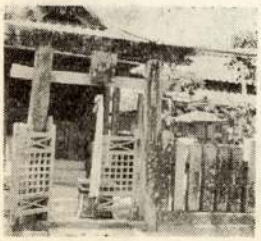
鮎狩中の船上



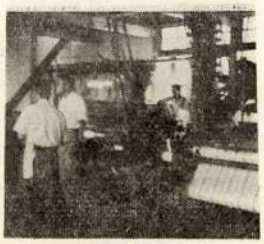
真田幸村が使用したといわれる望遠鏡



真田幸村抜穴と称される古墳



九度山真田庵の一部



八興織物工場

四国講演打合会　2日　午後4～6時

9月下旬高松新居浜方面巡回説明会開催につき出講社集合万般打合せを行う。

特別理事会　6日　午後4～6.30

室谷理事長，臼井，金光，村石出席

就業規則仕上げ，人事の件，名簿作成，建築協会出版物の件，建築と社会建材号並びカタログの件，短期決済要望の件等協議。

万葉すだれ特別展示会開催　13日～15日　3日間

ライト製作所新製品竹製塗装すだれを一階北室中央にて開催人気を博した。

建材説明会　15日　3～5時　於4階

万葉すだれとベネッシャン，ブラインドについてKKライト製作所技術部神戸照次郎氏説明後，質疑につき藤本社長並びに河野営業部員より夫々の回答があつた。参加者約40名に抽籤によりすだれ製品とテーブルセンターを夫々分配散会した。

理事会　22日　4～6時

室谷，村石，田村，若井，井場，太田出席下記協議報告を了した。

就業規則事務局規程成案可決。事務局規程により鹿内武三を主事に，田島恵美子を嘱託とし展示監視並びに談話室係主任待遇とし夫々規程による役手当を給する事を決定した。

短期支払要望書案確認発送先検討。本会員名簿調製内容検討。建築と社会11月を建材号とし建築協会とタイアップ協力する事を申合す。岡野宣夫アルバイトとして臨時雇入の件承認同人を紹介した。諸報告を終りたる後，東畑事務所より移転祝の返礼として贈られたビールを乾盃散会。散会後室谷理事長，金光総務部長，大和事務局長立会の上職員代表として鹿内，田島二君と会合本日決定の就業規則並びに事務規程につき，今後本規則規程に従い実施運営する事を説明と共に懇談し諒承を得た。尚両人は本日附で規程により夫々の役付となり手当支給の旨通達した。

職員会開催　27日　6～7.30

於談話室職員一同集合，大和事務局長より就業規則並びに事務局規程につき詳細説明した後，今後一層事務局一同協力方を望み其の他事務運営方協議した。

日　誌

3日　ダイジエスト再検討のため佐々木保氏，谷口尚武氏来会を受け協議した。

5日　本月清装，水島商店来館。

6日　ＫＫ大阪建築事務所高橋専務息葬儀のため大和事務局長，東淀川相川町同氏宛会葬1～2時。
大阪窯業セメントＫＫ松島社長母堂葬儀3～4時
鹿内主事本会名刺持参阿倍野葬儀場会葬。

9日　2～4時，３階にて建築協会佐野編集委員長，政岡足立氏，沖田，松井事務本会側，村石，田村，井場，大和会合本年11月号を建材号とするにつき詳細協議した。但し普通一頁 @¥6,000約14頁，色紙特頁@¥10,000約10頁 を約し〆切9月20日を申合す。

10日　建築協会出版分科会　2～5時　三階
大和事務局長出席建材業者８社対談応援。
アルバイト中の牧田拡子本日限り打切る。

12日　アルバイトとして本日より岡野宣夫君出勤す。

14日　天王寺市大附属病院に入院中の大阪市建築局桐本次長を大和事務局長見舞。

23日　大阪コンベス建材社の要求により会員証明発行。

24日　短期決済についての要望書を建設業社外関係方面に発送。

27日　大阪府知事より社団法人許可の旨電話あり鹿内主事商工課出頭許可書受領した。

28日　新居浜市建築士会理事近藤氏来会説明会開催の実施方打合す。

31日　大和事務局長は午前大阪建築事務所に至り井上氏面会ダイジエスト促進打合せ。高橋専務に池田社長母堂死去につき会として弔意を表した。尚本日渡欧のため大阪出発される西島取締役の壮途に祝意を述べた。

予而申請中の法人設立の件下の通り許可された。

大阪府指令32商一第3506号

神戸市生田区山本通四ノ一六一番地
社団法人　関西建材協会
設立発起人代表　室谷山水

昭和三十二年六月十八日づけで申請のあつた社団法人関西建材協会設立の件を許可する

昭和三十二年八月二十四日

大阪府知事　赤間文三

新入会者紹介

東洋建材株式会社（代表者　広戸忠吉）所在，神戸市生田区元町通3ノ77　電話③6021　営業種目　ポリエステル加工美術化粧板

アスニユー工業株式会社（代表者　原正太郎）　所在　大阪市南区鰻谷仲之町47（中橋ビル）　電話㉗2013.7215　営業種目　アスニユーセメント防水剤製造販売施工

富士瓦株式会社（代表者　岩本隆夫）所在　布施市足代北一ノ一二　電話㉒2286　営業種目　鉄板ホーロー製富士瓦　　会員数　現在256社

会員所在地並びに電話番号変更及増設

ＫＫ大阪建材社西店　電話⑭1272.3132　変更，住所移転　西区江戸堀南通2ノ4113。

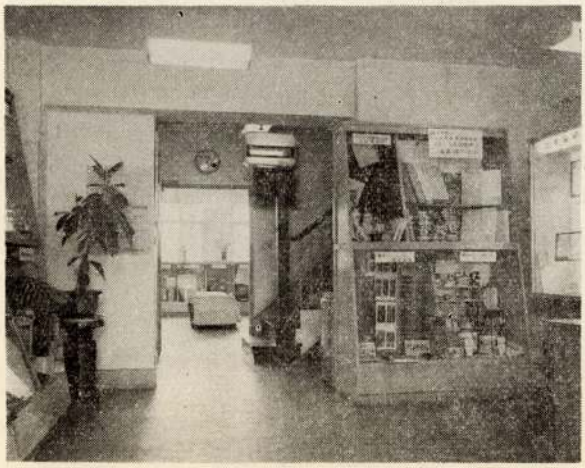
関西タイル商会　㉞7976　変更，住所移転　北区老松町3ノ21昭和ビル。

ＫＫ工英社　電話㊽8861～2　変更。

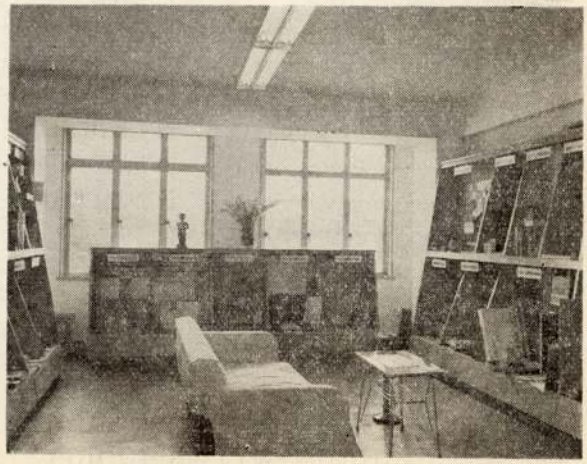
水谷ペイントＫＫ　電話㊴0821～4　変更。

積水化学工業ＫＫ　電話⑭1831.5751～4　変更。

ＫＫケントク　電話㊴0864～6　増設。



建材展示場



建材展示場

広告目次 (50音順)

浅海電気kk …… 2
アスファルト同業会関西支部…… 9
伊奈製陶kk ……中挟
泉石綿工業kk …… 6
井上窯業kk …… 4
kk岩住鉄工所 …… 7
岩元工業kk …… 8
靭興産kk建材部 ……10
上山製陶所……中挟
kk栄興商会 …… 4
kk荏原製作所 ……表紙 4
オリエンタルメタル製造kk …中挟
大阪建材工業kk ……20
kk大阪城口研究所 …… 3
kk大阪電気暖房商会 …… 3
大阪耐酸工業所……10
大島応用化学工業kk …… 6
kk奥村重兵衛商店 ……70
奥山化工業kk ……18
織本特殊構造研究所……14
大阪化成kk ……前付
樫野石灰工業kk …… 4
kk川岸窯業 ……15
関西ペイントkk ……12
川口ゴム工業kk ……前付
工藤電気kk …… 2
kk久保商店… …… 1
kkケントク ……20
kk建材社 …… 3
神戸材料kk ……表紙 3
kk金剛商会 …… 7
kk工英社 ……表紙 2
斎久工業kk …… 3
kk斎藤省三商店 …… 3
坂本商会……15
三機工業kk …… 3
kk三幸商会 …… 4
kk三興社 …… 2
kk三晃商会 …… 3
三宝電機kk …… 2
彰 国 社……76
新興建材工業所……16
須賀工業kk …… 3
鈴木シヤタア商会…… 4
住友商事kk ……12
住友金属工業kk ……表紙 3
セメダインkk ……前付
田島応用化工kk ……17
田中工業kk …… 1
田中風呂製作所…… 6
田辺工業kk ……71
田村商会建材部…… 6
谷山製作所…… 6
大信ペイントkk ……10
大日本硝子工業kk ……13
大 仏 組…… 4
大和ハウス工業kk ……11
高砂熱学工業kk …… 4
kk武智工務所 ……70
kk立花商会 …… 2
耐酸化学工業kk ……19
中央電気工業kk …… 2
朝陽電気kk …… 2
東邦商会…… 5
東京鋼板工業kk …… 8
東洋キヤリア工業kk …… 4
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
東洋レーヨンkk ……12
ナニワ瓦kk …… 7
内外工業kk ……13
内外土木建材社…… 7
浪速合板…… 5
浪速建材工業kk ……19
日本エヤーブレーキkk ……15
日本金具製作所……中挟
kk日本シヤッター製作所 …… 8
日本セメント防水剤製造所…表紙 3
日本ドアーチエック製造KK……中挟
日本レーヨンkk ……中挟
日宝蛭石kk …… 7
kk西原衛生工業所 …… 3
三星西日本アスファルト事業協同組合表紙 4
kk日本動力安全機製作所 ……11
日本ペイント…… 5
日製産業kk ……前付
kk野上工業所 …… 2
kk林塗装店 …… 4
kk汎建製作所 ……14
浜岡商店……49
kk日立製作所 ……表紙 2
平田建築構造研究所……13
平川鉄工所……前付
福屋工業kk …… 4
藤森工業kk ……11
豊国セメントkk …… 8
kk松重電機商店 …… 2
水谷ペイントkk ……69
kk三高製作所 ……14
kk三谷製作所 ……前付
三国コンクリート工業kk ……13
峰岸商店……18
美工装飾kk ……71
美素工業所……前付挟込
kk室谷商店 …… 5
山田工業kk …… 3
kkヤマト電気商会 …… 2
油脂化工社……表紙 3
kk吉田芳雄商店 ……15
吉野石膏kk …… 5
kkライト製作所 …… 1

特別広告関係 (順不同)

不動建設kk ……中挟色紙
西区江戸堀下通1丁目53 電㊃4171代

新製品 ライトLK型
ベネッシヤンブラインド



長年の歴史と最高の品質を誇るライト製作所が
最新の技術をもって研究完成された近代的高性
能のベネッシヤンブラインドです。
実用新案8許を使用された各部品は何れもその
堅牢さと性能について他に比類ありません。

株式会社 ライト製作所
本社工場・大阪市城東区野江東三TEL(33)1183・3638・8592
梅田陳列所(34)3801・東京営業所(29)8777・8487広島出張所(4)1506
3628

田中式 スカイライト
オペレーター　スチールサッシュ
ベンチレーター　設計施工
田中工業株式会社
本　社　東京都墨田区吾嬬町東4ノ122　電話城東㊽0870,0970
錦糸工場　東京都墨田区錦糸町1ノ25　電話本所㊸0790
小倉工場　小倉市鍛冶町1ノ1　電話小倉653　【出張所】川崎・名古屋・小倉・広島・札幌
大阪出張所　尼崎市南竹谷町2ノ89　電話大阪㊽545

信用ある技術と伝統の
アスファルト工事
専業大店
株式会社 久保商店
大阪市北区真砂町5番地　電話大阪(34)207～8・4836～7

電気工事設計施工
変圧器電動機電気冷蔵庫
電気洗濯機販売修理
工藤電気株式会社
大阪市北区太融寺町五四
電話・大阪㊱2891—5番
工場 大阪市西淀川区御幣島東一丁目二〇
電話 淀川㊼3477・3478
営業所 東京・名古屋・神戸・岡山・広島

各種電気工事設計施工
淺海電気株式会社
取締役社長 浅海正雄
大阪市東区北浜二丁目六九
電話北浜㉓5273—5275・4241
営業所 東京・神戸・岡山・小倉・札幌

電気設備工事
設計・施工
朝陽電気株式会社
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル6階
電話 大阪局㉓9531(大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目十一番地
電話 大阪局㊹5201番(代表)

電気工事全般設計施工
中央電気工業株式会社
取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区曾根崎上一丁目四一
電話 大阪㉞8131代表～4
営業所 東京・新宮・御坊

電気工事設計施工
株式会社 野上工業所
取締役社長 野上清二郎
本社 大阪市東区北浜三丁目四七 電話北浜㉓770～3
支店 福岡市上東町十五 電話東③5010
支店 松阪市本町 電話2480～2
出張所 東京・名古屋・神戸・直方・田川・大分

電気工事設計施工
株式会社 **ヤマト電気商会**
取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話 ㉞代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館502号室 電話㉞7464
出張所 名古屋・防府・福岡

電気工事設計施工
三宝電機株式会社
取締役社長 嘉納傳三
本社 大阪市大淀区浦江北二丁目五一
電話㊺5148・6460・6646
営業所 大阪市北区絹笠町五〇(堂ビル八階)
電話㊱3862・1141
出張所 東京・名古屋

電気工事全般設計施工
株式会社 三興社
取締役社長 坪井大(タケシ)
本社 大阪市北区絹笠町50番地(堂ビル703号室)
電話 大阪㊱2138代表
支店 東京都中央区日本橋箱崎町三丁目二番地
電話 兜町㊼1478・1479・1470番
出張所 大阪堺・名古屋・下関

電気工事各種設計施工
株式会社 **松重電機商店**
取締役社長 松本芳太郎
大阪市東区今橋二丁目十六番地
電話 北浜㉓6951(代表)～3

三菱電機製
NFノーヒューズ分電盤 NFノーヒューズ配電盤
螢光灯・モーター・変更器・冷暖房・エレベーター
三菱電機株式会社元扱店
株式会社 立花商会
大阪市東区南本町二丁目四三番地
電話本町㉘0323・1575—9

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一一・電話豊崎㈦7575～7
京都市東山区大和大路大仏前・電話祇園⑥4945～6
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話元町④5892

電気・暖冷房・水道・衛生
設計施工

株式会社 大阪電気商会
会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話代表土佐堀㊹5231番
東京支店　東京都中央区銀座東二丁目一三番地
電話代表銀座東㊺4391番
名古屋支店　名古屋市中区南武平町二丁目一番地
電話代表中㉔4491番
出張所　京都・神戸・岡山・広島・福岡・熊本
札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・媛冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

齋久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話本町局㉖代表4496～8番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話28局6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五・電話金沢本局②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話　福井2436
高松出張所　高松市中新町一〇六ノ三　電話高松5195

創業 大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 齋藤省三商店

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話和田倉⑳3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話土佐堀㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四(札幌駅前)
電話札幌②0010・0956③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号　電話中局㉔1766

暖房・冷房・衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
電縫鋼管・荷役機械・製造販売

三機工業株式会社大阪支店

大阪市東区高麗橋三丁目壱番地・電話代表26局 2951 3076
本社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工場　川崎・鶴見・中津・六郷

暖房・冷房・水道・衛生工業設備
設計施工

須賀工業株式会社

大阪市福島区堂島浜通4丁目
電話㊺{代表1171番 / 代表1351番}
東京支店　東京都港区芝田村町6丁目　電話㊸代表7151
名古屋支店　名古屋市中区材木町1丁目　電話㉓　2780
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル電話⑤　1989
神戸支店　神戸市生田区北長狭通2丁目　電話③代表5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電話②代表4735

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社

西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通二丁目五一番地
電話福島㊺3416～8番
東京事務所　東京都港区西芝浦三丁目一番地
電話三田㊺9371番

空気調和装置及衛生設備
設計施工

株式会社 建材社

大阪支店

大阪市北区中ノ島三丁目(朝日ビル九階)
電話北浜㉓1339・4320・6574・8544・8686
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

山田工業株式会社

取締役社長　山田文次

本社　大阪市西区京町堀上通一丁目七　㊹代2613・2061
営業所　神戸市灘区福住通二丁目一の五二　⑧4996
出張所　名古屋市中区宮出町四七　㉔5721
〃　東京都北区上十条一丁目一〇　㊶2346
〃　岡山市桜町七六　②295

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区堂島北町一四　㉞代表7031
出張所　東京都港区芝琴平町四〇　㊿9278
名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820
福井市宝永上町一〇五　1596
広島市石見屋町五五　②1938
福岡市柳原一丁目七　④1158

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設　計　施　工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル7階）
電話北浜㉓9945～6・7359・3784～5
本　社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設　計・製　作・施　工

東洋キヤリア工業株式会社
大　阪　支　店

大阪市北区堂島船大工町五三番地(毎日大阪会館内)
電話大阪㉞局8356（代表）
本　社　東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
出張所　名古屋・九州　工場　東京都足立区

媛冷房・水道衛生工事
設　計　施　工

株式会社 **栄　興　商　会**

取締役社長　中　山　俊　人

本　社　大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話福島㊺3391～4番
支　店　東京都新宿区荒木町一九番地
電話四谷1324番
出張所　神戸市生田区下山手通八丁目三三
電話元町④537番

千　光　瓦
各種和洋瓦
各種タイル　販売・工事設計並施工
衛生陶器

井上窯業株式会社

大阪市天王寺区生玉町40　電話天王寺㊼3809～3810
営業所　（電話）住吉㊼4123・奈良2508・豊中3614
平野（東住吉）㊾3848・芦屋5930
倉　庫　大阪市港区市岡浜通り2～14・電話築港㊼1675

風雨に強く
和瓦より安い

大和洋瓦（だいわ）

發売元

大仏組　大仏瓦・各種和洋瓦工事請負一式

本　店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㊹975

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田セメント特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大　阪　支　店

大阪市北区曽根崎新地三丁目五十三ノ一
（市電桜橋停留所前）電話大阪㉞1274～6
支店・徳島・神戸・姫路・東京

PAINTING CONTRACTOR

塗　装　工　事　請　負

株式会社 **林　塗　装　店**

TEL. 大阪㉕1756—7・東京㉙1335

陶管・ベンチレーター

株式会社 **三　幸　商　会**

大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話大阪㉞3145

ヒューム管

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本　店　大阪市西区南堀江上通一丁目卅一
電話新町㊸3426～7

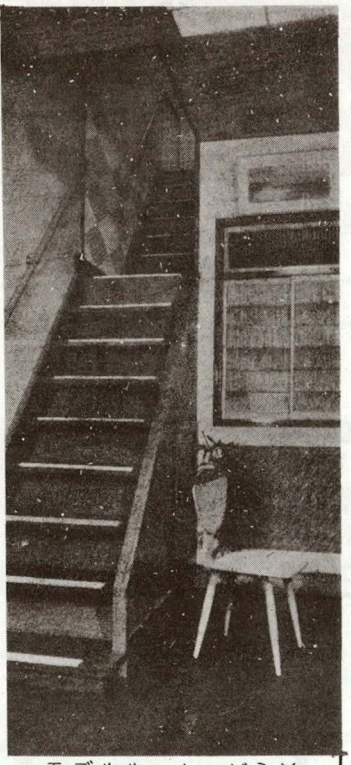
鈴木式防火シヤタア

鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所

株式会社鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町三十三番地
電話豊崎㊲98・5837・8729

吸音多孔合板
ベニヤトーン
日楽の繊維板
ヤマハボード
瑞典のハードボード
エロナイト
二重色調浮出塗
カラーボード
ポリエステル化粧板
ポリプライ
防音と色彩調節板
リズムウード
高級接着剤
ポリゾール
九ツの特長を誇る
九徳天井板



モデルルームへどうぞ

一歩でも時代感覚に先駆しようと努力しています

大阪市浪速区幸町通3丁目20 **浪速合板** 電話 新町(53) 2201−3番

工場 大阪市住吉区西加賀屋町4丁目81・電話 住吉(67)5109

燃えない建築資材
耐火ボード
タイガー印
石膏デスボード
タイガートーン
絶対に亀裂を生じない割期的下塗壁材
Y.N石膏プラスター
キーンズセメント
各種焼石膏
吉野石膏大阪支店
大阪支店 大阪市西区土佐堀通1−1(大同ビル)
電話 (44) 3694・0131
本社 東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電話千代田 (27) 0701−2・7482−3
九州営業所 福岡市大字麦野260 電話西(2)7420

Acoustic Tex
吸音テックス
株式会社 **室谷商店**
本社 神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 三宮 ③ 0881〜3
支店 大阪市北区絹笠町五〇 堂ビル5階
TEL大阪 ㊱2021・3486・1141

木毛セメント板



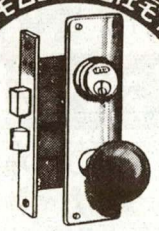
東邦商会
本社 大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話天王寺 ㊼ 1296
出張所 和歌山市新堀6丁目13
電話 和歌山 298番

マヂック ペイント
ゼラン
ゼリー状壁塗料
JELLUN

特長
- 1回塗りで肉厚仕上げが出来る。
- 刷子，ローラー，スポンヂでも塗装が容易で，垂れたり流れたりしないので衣服を汚すことは殆どない。
- 乾燥が速い（指触30分）ので作業が容易である。
- ゼリー状のため使用前攪拌の必要がない。

大阪 **日本ペイント** 東京
名古屋・福岡・札幌

日本住宅公団・公営住宅御指定



40年の技術の結集、御信頼に応えるゴール製品！

シリンダー扉錠

GOAL

シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

谷山製作所

大阪市東淀川区三津屋北通四　電話 豊崎 (37) 3117・7724



清

各種鋼鐵風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・ガス風呂

田中風呂製作所

大阪市浪速区元町一丁目七四二　但シ賑橋電停前

田中風呂発売元

電話 戎 ⑭ 5313・8128

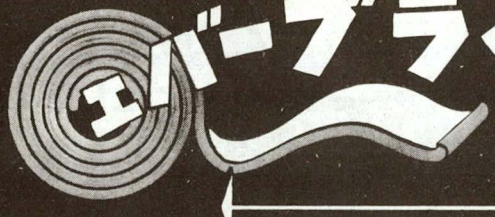
ヨツメアコスボード

日本楽器製 高級合板

タムテキス
ヤハズラス
フローリング

田村商會 建材部

神戸市生田区栄町通2ノ39(安田火災ビル)
電話 神戸 ③ 0591～3番



エバーブライト

アルミニウム ルーフイング

EVER BRIGHT

大島応用化学工業株式会社

本社・大阪市城東区野江東之町4丁目 電話 城東(33) 4481　支店・新居浜、出張所・広島四日市

石綿・セメント製品の最高水準を行く!!

硬質石綿板 (アスベストウォール)

建物内外壁、間仕切、天井扉、
電気室、発電所、配電室、製鋼、
ガラス工場の壁などに最適

呈カタログ

泉石綿工業株式会社

大阪市北区北同心町1丁目11の9
電話 堀川 ㉟ 3442

焼成

ヒルコン

絶対廉価

耐火・断熱・軽量保温・保冷

吸音・防音・結露防止

大阪市東区高麗橋3－7

日宝蛭石株式会社

TEL (23) 1601・5627・5628

内外式スカイライト

漏らない 破れない 飛ばない

40年の技術と経験により完成された天窓装置

ワイヤ波型硝子完全葺

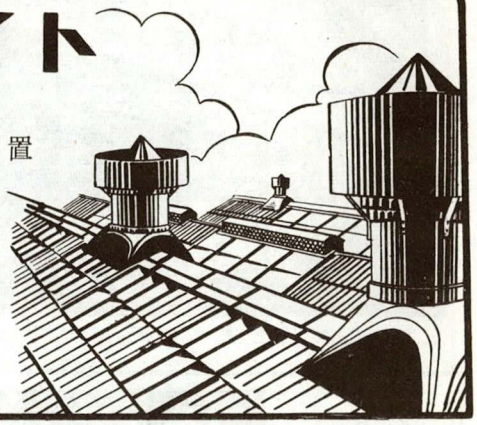
内外式ベンチレーター

コンチニアス並に簡型 風力換気用 動力換気用

株式会社 内外土木建材社 設計施工

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）

電話土佐堀（44）3983番 4396番



優秀機能ヲ誇ル

岩住式シャッター

ドアー。サッシュ。メタルラス

(JIS 557)

最新ノ機械設備
最高ノ設計ト技術
不撓ノ研究ト改良

株式会社岩住鐵工所

大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地

TEL淀川（47）代表4351・4352・4353・0903・0904

特許植物性 型枠離剥塗料

サンヒット

関西代理店 株式会社 金剛商會

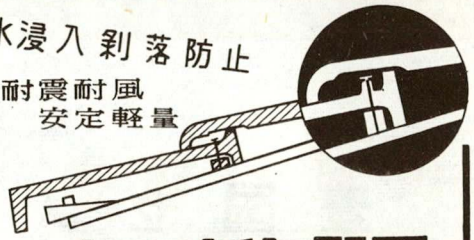
大阪市西淀川区野里町1231 阪神国道電車 野里電停前

製造元 東京 坂巻サンヒット商会 電 淀川(47)0417・4091

雨水浸入剥落防止

耐震耐風

安定軽量



ナニワ緩勾配瓦

3寸緩勾配最適軽量 水止付（空葺）瓦

ナニワ瓦株式会社

大阪市浪速区元町二丁目七番三 電話(64)五六六

スチールサッシュ
スチールドアー
スチールシャッター

東京鋼板工業株式会社

大阪支店
大阪市北区絹笠町18番地（聚嘻ビル三階）
電話北㉞0621・0628
本社及工場
東京都荒川区尾久町5ノ1.C00　電話荒川㊾8131-4


大阪府営堺宿院店舗付共同住宅

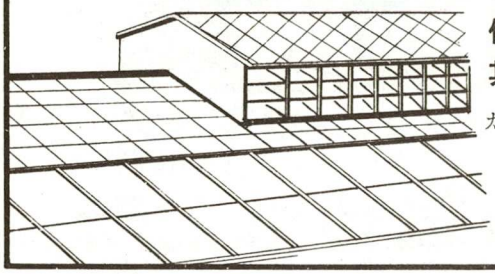
戸締ノ改革

PATENTS No:414855 No:414856 No:35528

店舗、倉庫、ガレージ等ニ最適デス。開閉ハ片手ニテ軽ク揚ゲ降シ致シマス。価格ハ至極低廉デス　御一報係員参上、カタログ進呈

専問製作
株式会社日本シャッター製作所
大阪市東淀川区田川通6丁目38
電話豊崎㊲439

岩元式 スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター



サッシュ、ドアー、シヤッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈



岩元工業株式会社
本社　大阪市東成区東今里町4の40
電話東㊹8870・9350

豊国セメント株式会社

本社　福岡県苅田町
事務所　小倉・大阪・東京

アスファルト防水の材料と工事は

（アイウエオ順）

◀製造業社

協和建材工業 k.k.	大阪市東淀川区田川通5丁目91	(37) 6002・857
k.k. 工英社	大阪市西成区橘通9丁目24	(66) 8861～2
k.k. 工盛社	大阪市城東区西鴫野6丁目43	(33) 4460・8288
大恵工業 k.k.	大阪市西淀川区姫島町1690	(47) 3131～2
田島応用化工 k.k. 大阪出張所	大阪市西区京町堀上通1丁目14	(44) 809～10・1773～5
東亜工業 k.k.	大阪市天王寺区堀越町2丁目1	(77) 915
日瀝化学工業 k.k. 大阪営業所	大阪市東淀川区堀上通3丁目39	(39) 924～5

◀販売業社

浅野物産 k.k. 大阪支店	大阪市東区瓦町2(三和ビル)	(23) 1731代・2931代
池田商事 k.k.	大阪市東区道修町1丁目11(加藤ビル)	(23) 1345・1346・3381
内田商会	大阪市北区万才町47	(36) 900・2841・2966
梅本石油 k.k.	大阪市西区新町北通1丁目52	(53) 9515～6・9585
枝松商会	大阪市北区道本町41	(34) 8643
大阪朝日瀝青 k.k.	大阪市西区南堀江一番町14	(53) 4520・8401
三友アスファルト k.k.	大阪市天王寺区堀越町2	(77) 915
星光商事 k.k. 大阪支店	大阪市北区絹笠町50（堂ビル二階）	(36) 774
中西瀝青産業 k.k. 大阪営業所	大阪市北区老松町2丁目7	(34) 4305
k.k. 長野商店	大阪市北区中之島6丁目8	(44) 853・5196
日本建設興業 k.k.	大阪市東区北浜4丁目19	(23) 2771～2
前田商店	大阪市西区江戸堀北通5丁目35	(44) 5223～4
山文商事 k.k.	大阪市西区土佐堀1丁目13	(44) 0255代・5392代

◀工事業社

旭化建工業 k.k.	大阪市北区茶屋町38	(37) 6555～7
k.k. 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1丁目7	(44) 3520・4564・1005
k.k. 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通1丁目31	(37) 3340・3505
オリエンタルアスファルト工業 k.k.	大阪市浪速区幸町通2丁目1	(53) 4050・4190
大阪耐酸工業所	大阪市北区浮田町82	(37) 1333
大島応用化学工業 k.k.	大阪市城東区野江東之町4丁目104	(33) 3679・4481・8471
カナヱ商店	大阪市北区空心町1丁目30	(35) 2922
共栄瀝青工業 k.k.	大阪市東区船越町2丁目34	(94) 4255・5727
k.k. 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5丁目35	(44) 5408・5486
k.k. 久保商店	大阪市北区真砂町5	(34) 207～8・4836～7
清水興業 k.k.	大阪市北区鶴野町34	(37) 1383・2933・9377
k.k. 新光商店	大阪市南区塩町通2丁目13	(26) 7195～7・4464
高野アスファルト k.k.	大阪市西区江戸堀上通2丁目42	(44) 2148・4164
k.k. 大和商会	大阪市南区高津四番丁73	(64) 1588・1905
内外工業 k.k.	大阪市阿倍野区旭町1丁目51	(64) 3434～6
日新工業 k.k. 大阪支店	大阪市西区新町北通1丁目40	(53) 5281～3
日本瀝青工業 k.k. 大阪営業所	大阪市北区富田町40	(34) 1804
k.k. 双葉商会	大阪市東淀川区木川西ノ町2丁目6	(37) 3375
松本瀝青工業 k.k. 大阪支店	大阪市都島区都島本通7丁目45	(35) 9231
マルヱス工業 k.k.	大阪市福島区上福島南通1丁目152	(45) 2360・2030
k.k. 明正社	大阪市北区樋ノ上町45	(34) 8157～9
米田工業所	大阪市天王寺区南玉造町43	(75) 7271
石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	湊川（5）2697
中出商会	神戸市兵庫区上沢通6丁目9	湊川（5）4630
三信工業所	神戸市兵庫区神田町439	元町（4）6930
有限会社 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	（2）4272
k.k. 浜原豊商店	尾道市若宮町	尾道2760
青盛建材 k.k.	広島市鉄砲町108	中（2）2881～2
古市断熱工業 k.k.	高松市天神前220	高松 4239
正和商事 k.k.	松山市一番町	松山525・1159・2159

▶賛助会員

丸善石油 k.k.	大阪市南区長堀橋筋3丁目	(27) 1251(代)

社団法人 アスファルト同業会関西支部 大阪市西成区橘通9丁目24 電話（66）8861・8862

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　電話豊崎㊲1333番

UK.S

プラスチックス建材

登録商標

ウツボライト

ウツボライトM
ポリウレタンスポンジの吸音内装材

ウツボライトS
ポリスチレンスポンジの吸音断熱内装材

材料販売並責任施工

靱興産株式会社建材部
大阪市北区小深町一番地の一　TEL㉞ 0129

新らしい建築には..最も新らしい塗料

合成樹脂製

マスター（艶アリ・艶ケシ）（調合ペイント）
建築物（木部・鉄部）
内外部・塗装用

サビコンS（さび止ペイント）
サッシュ鉄骨等凡ゆる
鉄材製品のさび止用

PCL

大信ペイント株式会社

本社　大阪市東淀川区三津屋中通四ノ四　電話㊲ 7371～3
支店　東京都墨田区竪川四ノ四　電話㊸ 1351
出張所　札幌・名古屋・広島

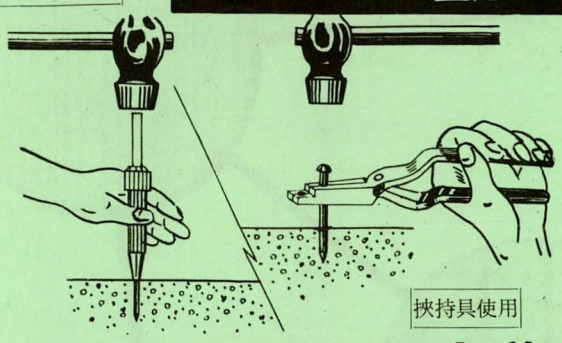
コンクリートに！煉瓦に！

PAT.P 31376 33452 32153 他10数件

ハンマーで簡単に打込める釘

赤い釘 日動コンクリート釘

ND型打込器使用



挟持具使用

日動コンクリート釘はコンクリートや煉瓦に，木材に打込むと同様にハンマーで簡単に打込めるもので，その能率のよいこと，碇着の確実，そして経済的なことは実に驚嘆の的で正に革命的な釘の出現です。

「詳細については御一報次第カタログを進呈致します」

製造元 株式會社 日本動力安全機製作所

本社工場	大阪市北区東堀川町25（三原ビル内）	電話 大阪 (35)	6331～3
東京事務所	東京都中央区銀座4丁目5	電話 東京 (56)	7017直通
仙台出張所	仙台市元鍛治町2番地の3（小河原会館）	電話 仙台 (3)	1529・(2)5413
代理店 株式会社日垣本社	大阪市南区安堂寺橋通2の3	電話 大阪 (26)	5091～6
日動電工株式会社	大阪市北区東堀川町15～5	電話 大阪 (35)	6334～5
湯浅金物株式会社	大阪市南区末吉橋通2の10	電話 大阪 (26)	1831～6
太平商事株式会社	大阪市東区北浜3丁目5	電話 大阪 (23)	5831(26)2037

大和式組立

特許登録弁409476号

パイプハウス

特徴

- 組立解体に特別の技能を必要としない。
- 簡易不燃構造である。
- 軽量鉄骨構造なので費用が低廉で、耐久年数が高い。
- 骨組、外観が美麗である。
- 種々の建築に利用でき工期が短い。

軽く・・・
強く・・・
簡単に建つ

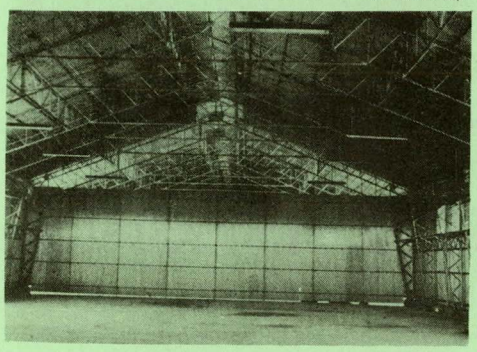
最込の主なる納入先

日本国有鉄道公社
日本電信電話公社
建設省
農林省
東京都庁
大阪府庁
電源開発株式会社
石油資源開発株式会社
松下電工株式会社
株式会社間組
大成建設株式会社
其ノ他

主なる用途

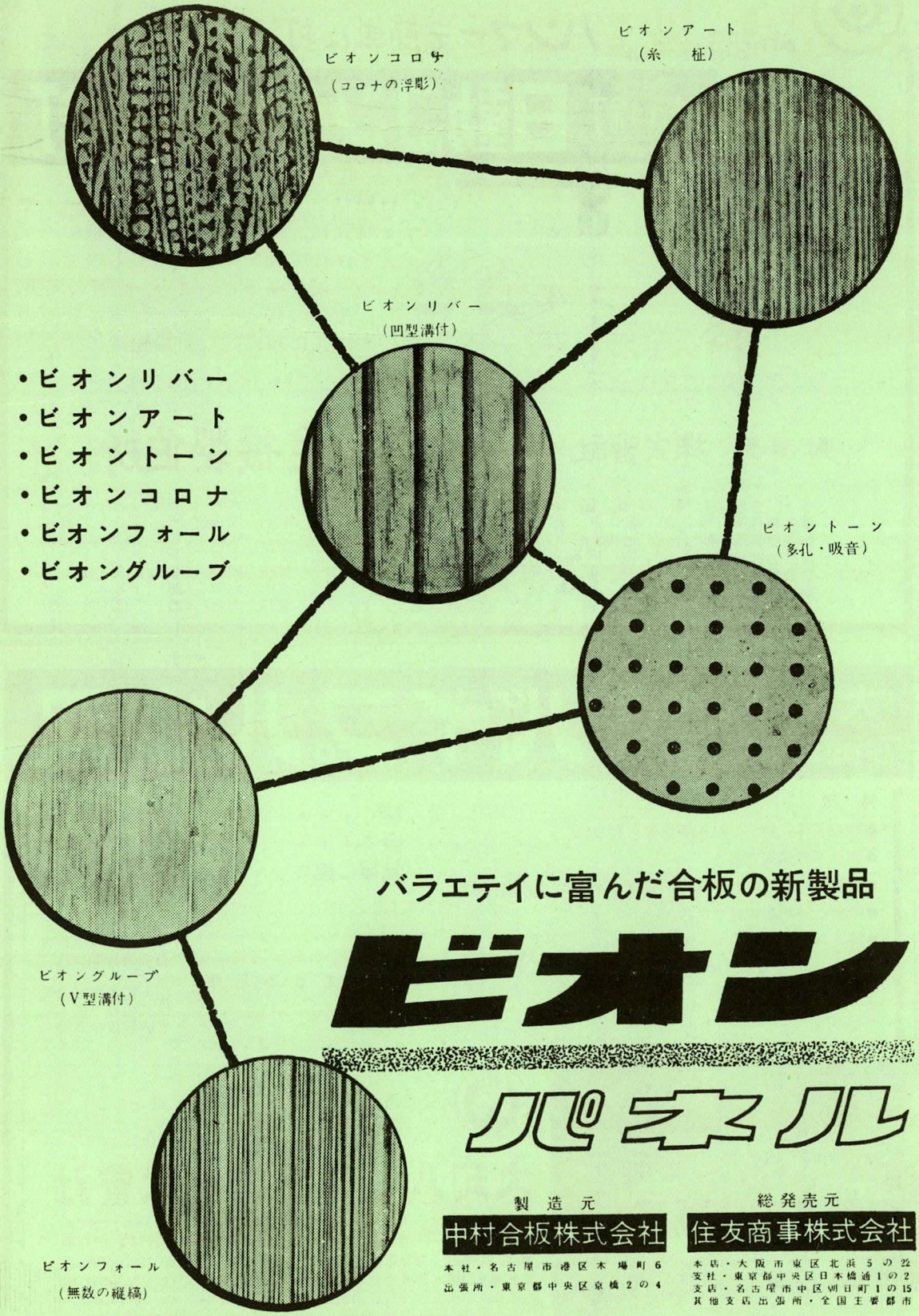
倉庫、ガレージ、工場、事務所、工事現場事務所、飯場、簡易住宅、ビーチハウス、バンガロー

本パイプ構造を使用した240坪の倉庫内部



大和ハウス工業株式會社

本社	大阪市南区日本橋筋2丁目39	電話(64)3966・8886番
工場	大阪市都島区中野町1丁目1	電話(35)1140・6373番
東京出張所	東京都港区赤坂青山高樹町6	電話(40)2327・5802番
名古屋出張所	名古屋市中区南久屋町2丁目7	電話 (24) 5508番



- ビオンリバー
- ビオンアート
- ビオントーン
- ビオンコロナ
- ビオンフォール
- ビオングルーブ

バラエテイに富んだ合板の新製品

ビオン

パネル

製造元

中村合板株式会社

本社・名古屋市港区木場町6
出張所・東京都中央区京橋2の4

総発売元

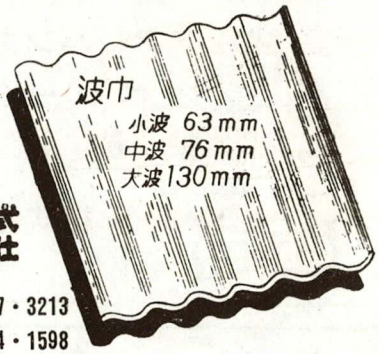
住友商事株式会社

本店・大阪市東区北浜5の22
支社・東京都中央区日本橋通1の2
支店・名古屋市中区丸日町1の15
其他支店出張所・全国主要都市

光り 波型ガラス

ダイニチライト

ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板
6尺×2尺4寸(波型)



製造元 **大日本硝子工業株式会社**

大阪支店 大阪市北区玉江町2～4（三菱倉庫ビル）電話土佐堀㊹1597・3213
本　　社 東京都中央区銀座7～3（朝 日 ビ ル）電話銀 座㊲2324・1598

N.G.C式

N.G.インシュライト断熱材製造発売元
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
責任施工　米国パブコ.コンパウンドアスファルト販売

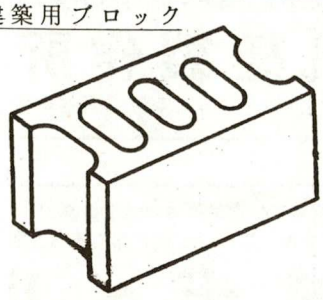
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルトモルタル工事

内外工業株式会社

脇　山　静　夫

本社　大阪市阿倍野区旭町一ノ五一　電話㊸3434～6
工場　大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

建築用ブロック



気泡コンクリート『マールコン』

断　熱　冷暖房室の保温壁，床用，パイプ保温用
軽　量　壁用ブロック（水に浮くブロック）
而も 耐　火 と 防　水 の完璧

製造販売　**三国コンクリート工業株式会社**

本社　大阪市北区梅ケ枝町50　電話㊹9187・9188番
工場　大阪市住吉区北加賀屋町3丁目3番地　電話㊼4464番

構　造　計　算
特殊構造設計

株式会社 **平田建築構造研究所**

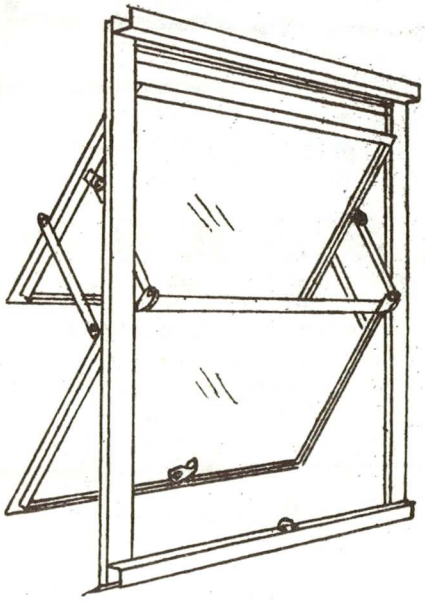
所長　平　田　定　男

大阪市北区堂島上三丁目十二番地（永和ビル内）　TEL㊱5071～4

三高式　ドアーハンガー　　スチールサツシュ
三高式　オペレーター　　スチールドアー
三高式　重量戸車　　スチールシヤッター

TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社　三高製作所
本社工場　大阪市東区谷町五丁目二八　電話東㊾2969・0444



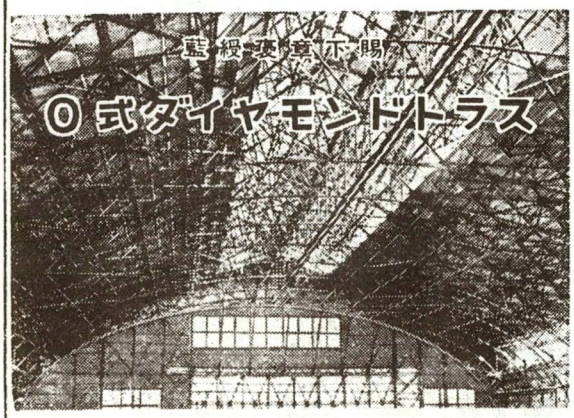
一般製品　スチール　サッシュ
スチール　シャッター
スチール　ドアー

独特製品　汎建型上下げ窓
双脚の四面が摺り合され自然に気密度が高い。
神高型竪形辷出し窓
両開きや片開きに代る堅牢で耐久な構造。
連動突出し辷出し窓
辷出しと上釣りとが完全に平衡連結され操作軽快、開閉確実、体裁優秀な新型。
逓増減分銅付きシャッター
大型シャッターも軽くはやく開閉出来る。

新規製品　普及型上吊り引違い窓
質実堅牢で最も廉価・校舎宿舎などに最適

株式会社　**汎建製作所**
大阪市此花区恩貴島北之町十一番地　電話　此花㊻2903・4461

鉄材が少くてすみ施工簡易な格納庫・工場・体育館の建築には
"ORIMOTO" DIAMOND TRUSS

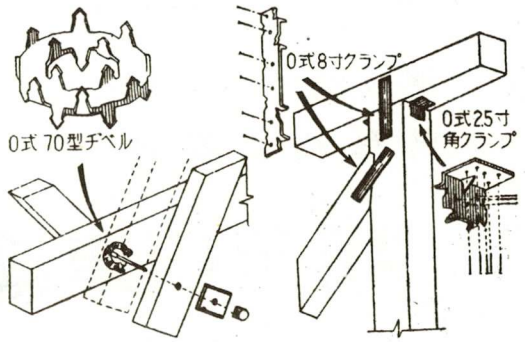


設計の御依頼に応じます（施工は御自由です）
カタログ及び設計参考資料贈呈

考案　織本建築設計計算事務所

官公庁御採用　耐震耐風木材接合金具
住宅、工場、学校、集会場、体育館にまた２階梁に

PAT O式ヂベル
PAT O式クランプ



販売　織本特殊構造研究所
東京都中央区日本橋蠣殻町3～2（水天宮交叉点角）TPL（67）6443・7007・7062

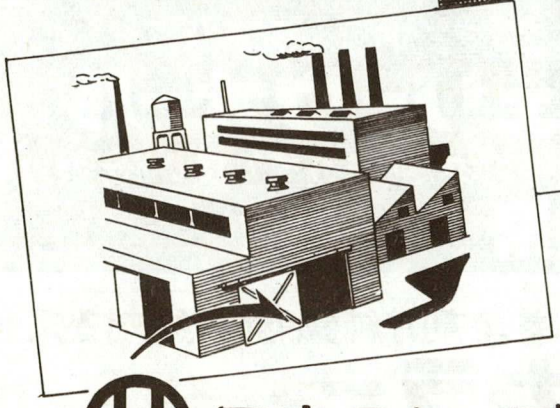
耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店
株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話堀川㉟3402・9034



新築移転 電話増設
株式会社 川岸窯業商店
大阪市西区靱南通リ2丁目21（市電靱南通リ電停前）
電話土佐堀 ㊹ 2571 2764 番

自動扉開閉装置
開けゴマ 扉の前に立つと自動的に扉が開く
マジツクドアー カタログ進呈

エコノマチツク
ドアーエンジン（空気式）
一般工場向の強力な空気式ドアーエンジンで制御方式は押ボタン式、引張りスイッチ式、踏板式等種々の形式があります。
工場内輸送の合理化、冷媛房の効率保持等のため是非御利用下さい。

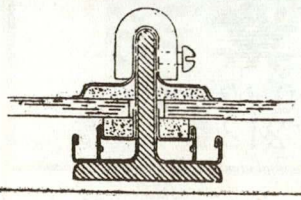




スーパーマチツク
ドアーエンジン（油圧式）
百貨店、銀行、病院、ホテルその他一般ビルデイングの出入口ドアーの自動開閉装置であります。ドアーの前に立つと自動的に開き、通り過ぎた後自動的に閉ぢます。一般電灯線に接続して使用出来ます。

日本エヤーブレーキ株式会社
本社・工場 神戸市葺合区脇浜町三丁目二〇五八 TEL②1515～1519
東京事務所 東京都中央区日本橋通三丁目二（広瀬ビル4階） TEL㉗6535～6536

坂本式スカイライト



営業種目
坂本式 スカイライト 坂本式 ベンチレーター
坂本式 連続通風装置 一般建築鈑工場
坂本商会大阪出張所
大阪市東区平野町1～4 電話 北浜 ㉓ 4643
本社 東京都中央区日本橋江戸橋1—11（明治ビル）
電話千代田㉗7266・9859・9918
工場 東京都墨田区寺島町2—50
電話城東 ㊽ 3918

坂本式ベンチレーター



特殊壁材製造並
右官材料專門卸

セメント防水剤は世界的水準を行く
JIS合格品の御使用を!!



シンケン
防水剤・急結剤

近代建築の和洋室内壁は
防音・保温・落ちぬ・趣味豊かな塗壁材

いすゞかべ

劇場・洋室・学校講堂・公会堂等の内壁には防音・保温の(塗り着けるテックス)

チェリーウオール

(新発売) 純日本趣味の塗り良い優雅な壁

錦壁

セメント・石灰・プラスターの着色剤は純鉱物性・絶対不変色

チェリーカラー

セメントの(アク)で御困りの場合は

シンケン

セメント・アク止剤の御使用を

水溶性特殊接着剤シンケン糊・桜印酸化黄・
ラスヒゲコ・末広布連・其他特殊材料発売元

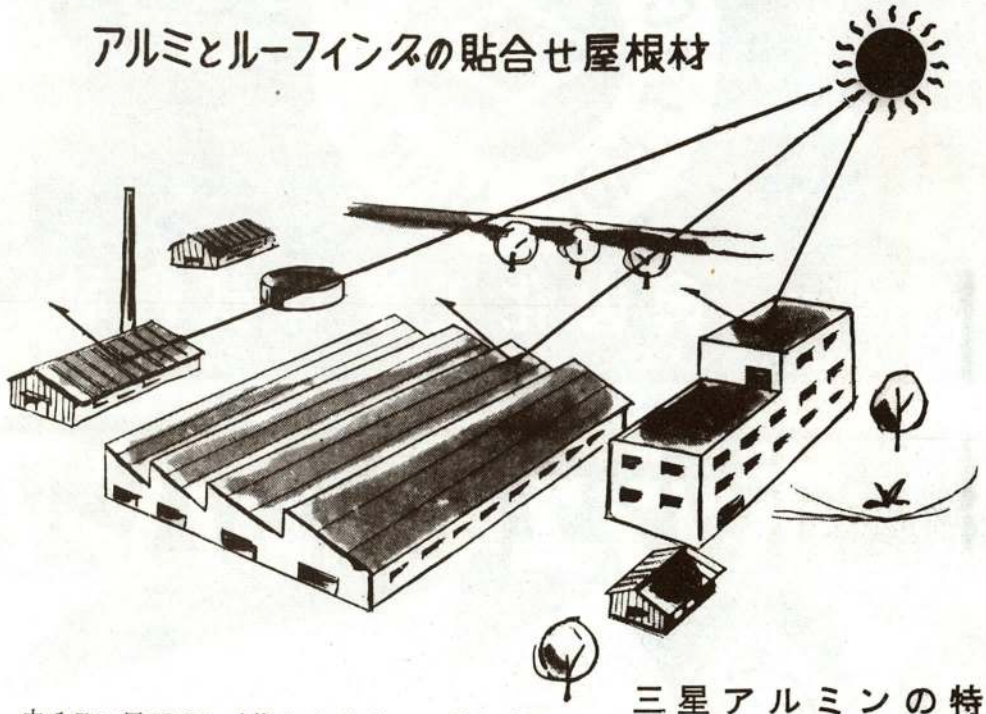
(型録御通知次第御送附致シマス)

株式會社新興建材工業所

大阪市西区四ツ橋・電話新町(53)1988・9720番
工場 大阪市住吉区東長居町36・電話住吉(67)212番

三星印
特許
アルミン

アルミとルーフィングの貼合せ屋根材



巾1ᵐ×長10.9ᵐ（葺上リ3坪）・重量20kg

三星アルミンの特徴

耐久性、耐蝕性が大きい

アルミンは日光（紫外線）や風雨に容易に犯されません。

アルミンは海岸や工場地帯の潮風やガスにも強い抵抗性を発揮します。

耐火性、耐熱性である

アルミンは表面が金属被覆のため耐火性にすぐれています。

アルミンは火災の時の火の粉にも安全です。

光や熱を良く反射する

アルミンは日光や輻射熱を90%以上反射します。

アルミンは建物の熱絶縁に優れた性能を示します。

三星ルーフィングの

田島応用化工K.K.

東京都足立区小台町６３３　ＴＥＬ王子（91）代表1181
大阪市西区京町堀上通１−14　ＴＥＬ土佐堀(44)代表809

黄綬褒章受賞

特許 奥山式 熱工法 冷工法 綜合防水層

カッパー防水

C.F # 38

カッパー防水帯

COPPER-BOSUITAI

OAM

TRADE・MARK

カッパーメッシュ
コーパータイト

耐酸耐油工事
アスファルト工事一般

製造元 奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8丁目3番地 ・ 電話 銀座 (57) 2703 - 4 ・ 2370 ・ 4064 ・ 0264

ボッシュ電動式ハンマー



カタログ本誌名記入
お申越次第進呈

強力・堅牢・高能率

穿孔・削切兼用・(電灯線使用)

コンクリートの穿孔, 削切
目粗しに高性能を発揮します。

独乙ロバート・ボッシュ会社製
日本総代理店

株式会社 峰岸商店

大阪出張所
大阪市西区江戸堀上通1丁目8番地
電話土佐堀 ㊹ 0842・2181

PABCO GRIP-DEK

床には
パブコ
グリップ デック

滑り止・軽量・耐火・防蝕の特質があり
木，鉄，コンクリートに完全密着するマスチック・フローリングです
主なる用途　化学工場床・船舶甲板・プラットホーム・廊下・その他何れの床にも耐久性で調和のとれた色彩に応じられます

TRADE MARK
PABCO

耐酸化学工業株式会社
大阪市北区高垣町80　電話大阪㊱0178・4161(代)

(説明書呈上)

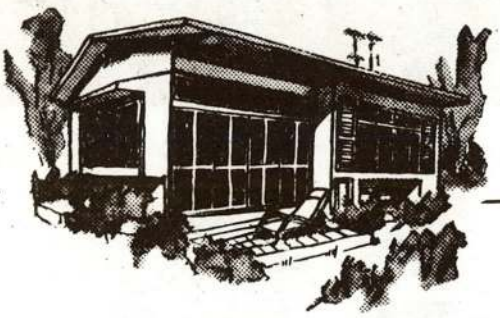
NK 浪建式

スチールサッシュ・ドアー
シッヤター・オペレーター
— 製造販売 —

日満ゴムタイル
全国総代理店
責任施工

大正十四年
創　業
浪速建材工業株式會社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地　電話城東㉝1171～3番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館607号室　電話東京㊺4611
福岡営業所・福岡市天神町三番地(サンビル内)　電話福岡④8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地　電話大分1366番



家を建てたら・・
ツヤ出しケントク

板の間・廊下に

新築に

水拭きではすぐに黒ずみニス・ラッカは白木の味をなくし、はげると見苦しくなりますが、すべらぬ白木艶出ケントクを月に一～二回ぬりこめば毎日はカラ拭きで新築そのまゝの美しさを保ちます。



板の間廊下のすべらぬ白木ツヤ出し

ケントク

白木液体ケントク一升罐四九〇円で約十五坪、丸罐半ポンド二九〇円で約五坪みがけます



大阪市東淀川区新高南通 1—14　KKケントク　電話㊽1658・1416
0864～6





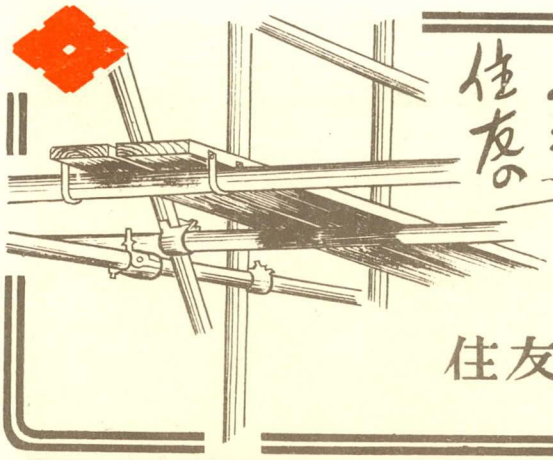
サッシ

ボンデライト

自家設備一貫作業

大阪建材工業株式会社

営業所　大阪市南区九郎右衛門通２１番地　ＴＥＬ．南(75) 507・3137・3138
本社工場　堺市松屋町１丁目６番地　ＴＥＬ．堺　4800・4801・1586
出張所　名古屋　ＴＥＬ．東(9)４８８４　金沢　ＴＥＬ．金沢(3)3427・3428



住友の建材足場用鋼管

1．組立や解体が簡単で速くできます。
2．強くて軽く、安全確実な足場ができます。
3．腐蝕せず永年使用できる為、木材足場より経済的です。
4．工事場が整然としてスマートで、都市の美観を損じません。

住友金属工業株式会社
大阪市東区瓦町4丁目31
東京都千代田区丸ノ内（新丸ビル）

セメント分散剤
リグナール
カタログ●見本進呈●

……の使用で セメント節約

10%—15% O.K.

リグナールを使用することによって1m³当り材料費が180円節約となり尚且つ強度が10.2%～6.4%増進することにより非常に経済的な施工が期待し得る
神戸市建設局生コンクリート混合所

	W/C	重量配合	スランプ cm	圧縮強度 σ7	圧縮強度 σ28
プレーイン	65%	12.3：3.8	18cm	104	192
リグナール	60%	12.5：4.5	22cm	120	245

神戸材料株式会社
神戸市長田区西代通四丁目十八番地
TEL ⑦ 3871
工場 神戸・大阪

日本建築協会優良證明

セメント 増強防水剤



ウォータイトB号

御一報次第型録並仕様書進呈

株式会社 **日本セメント防水剤製造所**
本社 兵庫県宝塚市高台上の池北28—1 電話宝塚2153
工場 尼崎市難波本町1—34 電話大阪(48)8544
名古屋出張所 名古屋市中区春日町16(安藤ビル内) 電話 南 (32)1331

紫綬褒章に輝く

責任・施工・請負

特許 **特マノール防水剤**

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

新日本メタルホームKK推奨品

株式会社 **油脂化工社**
取締役社長 矢中龍太郎

本社 東京都品川区二葉町1—441 電話住原㉘1715
大阪営業所 大阪市城東区中本町529 電話 東 ㉞4765

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十二年十月二十日印刷
昭和三十二年十月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

エハラ・ターボ冷凍機
ねのくちポンプ



株式會社
荏原製作所

画期的アスファルト防水

勾配別で一　アスタイト（特殊アスファルト 100号・85号・80号・75号・25号）使用

年限仕様書進呈　西アス協組責任施工

三星　西日本アスファルト事業協同組合

事務所　大阪市東区淡路町2の53
分室　大阪市西区京町堀上通1の14　TEL㊹1773～5

売価一部金百三十円（送料共）